

北区人口推計調査報告書

平成30年3月



はじめに

この調査は、「北区基本計画 2015」の改定に向けた基礎資料を得るために実施したものです。北区の人口動向を見ますと、国勢調査における北区の総人口は、昭和 40 年の 45 万 2 千人をピークに減少を続け、平成 12 年には 32 万 7 千人となりましたが、平成 17 年には増加に転じ、平成 27 年には 34 万 1 千人となりました。

また、住民基本台帳人口においても、平成 25 年以降は増加傾向にあります。

このような人口増加の要因としましては、首都圏の人口一極集中の傾向に加えて、工場跡地の大規模開発、民間集合住宅の堅調な建設、あわせて子育て施策の充実などによるものと推測されます。

今回の調査報告から北区の将来人口を見ますと、北区の総人口は、大規模団地の建て替え計画や民間による大規模開発、外国人人口の増加等により、今後 10 年間は増加傾向にありますが、平成 40 年をピークに減少していくことが予想されます。

これは、日本が人口減少社会というこれまでにない局面を迎えたことや、少子高齢化の急速な進展による年少人口・生産年齢人口の減少、2025 年に団塊の世代が 75 歳以上を迎えることなどによる年齢構成のアンバランスな状態が続くことが、北区の人口にも大きな影響を与えているものと考えられます。

こうした状況の中、北区における将来人口の規模や構成を的確に把握することは、施策や将来の行政需要を見通すために重要となります。

北区では、「地域のきずなづくり」・「子育てファミリー層・若年層の定住化」を最重要課題とし、「地震・水害に強い安全・安心なまちづくり」、「長生きするなら北区が一番」、「子育てるなら北区が一番」を 3 つの優先課題として取り組みを進めてきましたが、今回の調査結果を受けて、将来を見据えた一層の積極的な施策の展開が必要と捉えています。

そのため、この調査結果を基本計画改定の資料とするにとどまらず、区政運営全般の資料として活用していきたいと考えています。

平成 30 年 3 月

東京都北区長 花川與惣太

北区人口推計調査報告書

～ 目 次 ～

I. 全国、東京都および北区における人口・世帯の動向

(1) 全国および東京都における人口・世帯の動向（国勢調査）	1
(2) 北区および東京 23 区における人口・世帯の動向（国勢調査）	6

II. 北区内における人口・世帯の動向

(1) 北区全体の人口の動向（国勢調査）	11
(2) 地区別における人口の動向（国勢調査）	13
(3) 地区別における世帯の動向（国勢調査）	20

III. 全国、東京都および北区における外国人の動向

(1) 全国および東京都における外国人の動向（国勢調査）	22
(2) 北区および東京 23 区における外国人の動向（国勢調査）	26

IV. 前回調査結果の分析

(1) 人口・世帯	29
-----------	----

V. 将来人口・世帯の推計方法

(1) 人口推計にあたって	30
(2) 日本人人口の推計	30
(3) 外国人人口の推計	37
(4) 家族類型別の世帯数の推計	38

VI. 推計結果のまとめ

(1) 前回推計との違い	40
(2) 総人口の推計結果	41
(3) 日本人人口の推計結果	53
(4) 外国人人口の推計結果	58
(5) 世帯数の推計結果	59

資料

I. 全国、東京都および北区における 人口・世帯の動向

I. 全国、東京都および北区における人口・世帯の動向

本章では、人口推計のベースとなる国勢調査より、平成 7 年から平成 27 年までの人口・世帯の動向を、全国、東京都、北区および 23 区などについて分析する。

(平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年)

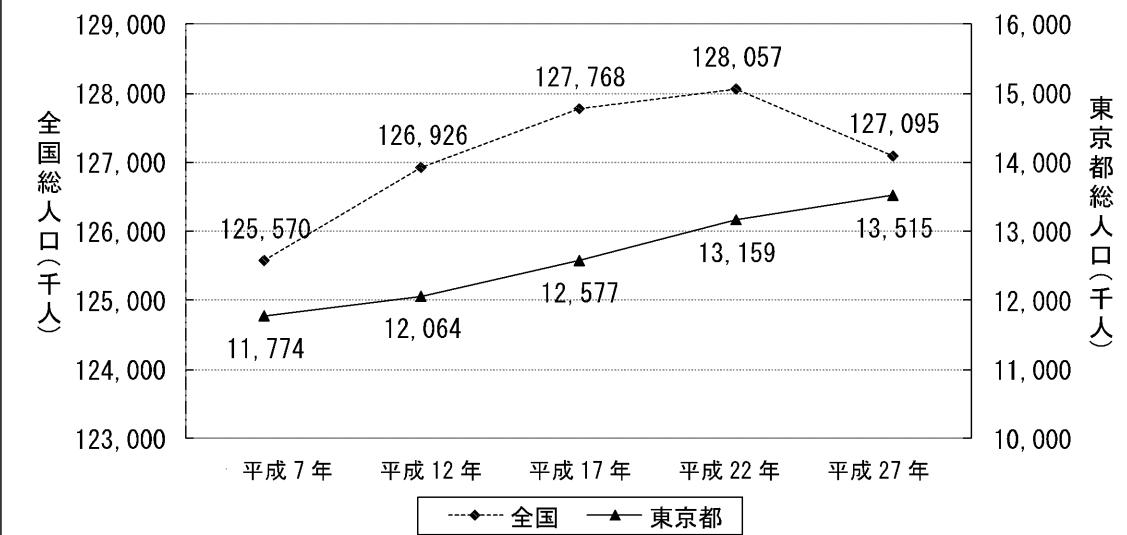
(1) 全国および東京都における人口・世帯の動向（国勢調査）

① 総人口の推移（年齢不詳を含む）

平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年における全国の総人口（年齢不詳を含む）の推移をみると、平成 7 (1995) 年で 125,570 千人であり、その後増加し続け、平成 22 (2010) 年には 128,057 千人になったが、平成 27 (2015) 年には 962 千人減少し、127,095 千人になった（平成 7 年から 1.2% 増）。

一方、東京都の総人口は、平成 7 (1995) 年に 11,774 千人であったが、増加を続け平成 27 (2015) 年には、13,515 千人まで増加した（平成 7 年から 14.8% 増）。

図表 I-1 全国および東京都の総人口の推移



（資料：国勢調査）

さらに、総務省が算出している人口推計（各年 10 月 1 日現在）では、全国の総人口は平成 28 (2016) 年に 126,933 千人、平成 29 (2017) 年に 126,724 千人（概算値）と 2 年連続で大きく減少している。一方、東京都の予測（「東京都市区町村別人口の予測」平成 29 年 3 月）では、東京都の総人口は平成 37 (2025) 年の 13,979 千人をピークに、その後減少に転じている。また、特別区の総人口は平成 42 (2030 年) の 9,788 千人をピークに、その後減少に転じている。

②年齢3区分¹別人口比率の推移（年齢不詳を含まない）

【年少人口】（0歳～14歳）

平成7（1995）年～平成27（2015）年における全国の年少人口の推移をみると、平成7（1995）年で20,014千人であったが、その後減少し続け、平成27（2015）年には4,127千人減（平成7年対比20.6%減、以下同様）の15,887千人になった。

また、東京都の年少人口は、平成7（1995）年の1,499千人から平成12（2000）年にかけては減少していたが、その後増加に転じ、平成27（2015）年には19千人増（1.3%増）の1,518千人になった。

一方、年少人口比率は、全国、東京都とも減少傾向にあり、平成7（1995）年～平成27（2015）年において、全国では16.0%から12.6%に減少（3.4ポイント低下）、東京都では12.8%から11.5%に減少（1.3ポイント低下）した。

【生産年齢人口】（15歳～64歳）

平成7（1995）年～平成27（2015）年における全国の生産年齢人口の推移をみると、平成7（1995）年で87,165千人であったが、その後減少し続け、平成27（2015）年には10,876千人減（12.5%減）の76,289千人になった。

また、東京都の生産年齢人口は、平成7（1995）年の8,705千人から平成17（2005）年にかけては8,700千人前後を推移していたが、その後増加に転じ、平成22（2010）年には145千人増の8,850千人になった。しかし、その後減少し平成27（2015）年には29千人増（0.3%増）の8,734千人になった。

一方、生産年齢人口比率は、全国、東京都とも減少傾向にあり、平成7（1995）年～平成27（2015）年において、全国では69.5%から60.7%に減少（8.8ポイント低下）、東京都では74.2%から65.9%に減少（8.3ポイント低下）した。

【高齢者人口】（65歳以上）

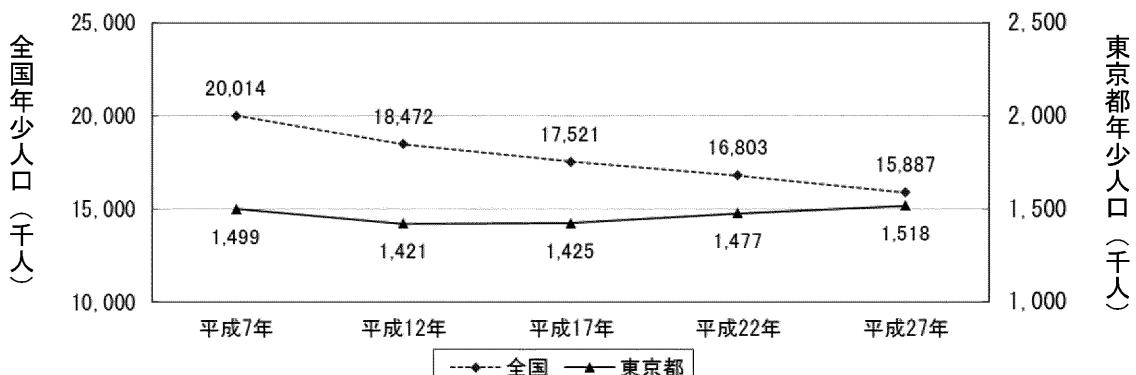
平成7（1995）年～平成27（2015）年における全国の高齢者人口の推移をみると、平成7（1995）年で18,261千人であったが、その後増加し続け、平成27（2015）年には15,204千人増（83.3%増）の33,465千人になった。

また、東京都の高齢者人口は、平成7（1995）年で1,531千人であったが、その後増加し続け、平成27（2015）年には1,475千人増（96.3%増）の3,006千人になった。

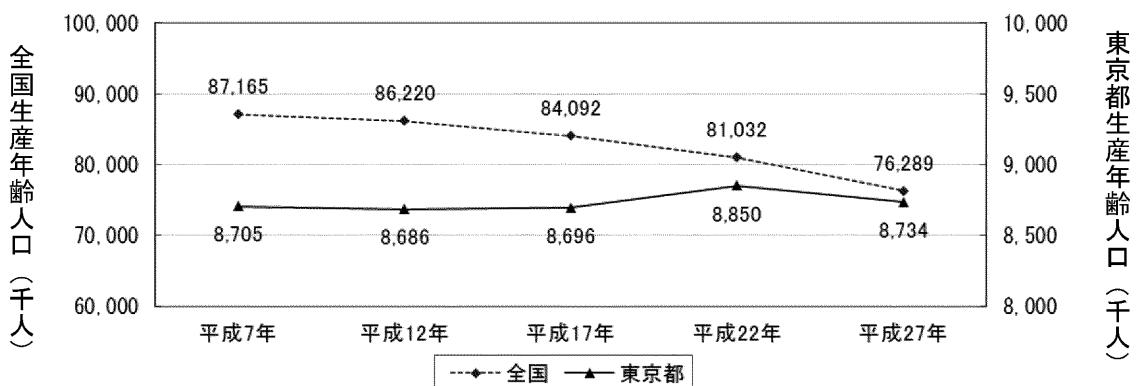
一方、高齢者人口比率は、全国、東京都とも増加傾向にあり、平成7（1995）年～平成27（2015）年において、全国では14.6%から26.6%に増加（12.0ポイント上昇）、東京都では13.0%から22.7%に増加（9.7ポイント上昇）した。

¹人口を年齢で3区分してみる方法で、年少人口（0歳～14歳）、生産年齢人口（15歳～64歳）、高齢者人口（65歳以上）の3区分である。なお、これらの数値の合計は、年齢不詳分があるので総人口とは異なる。

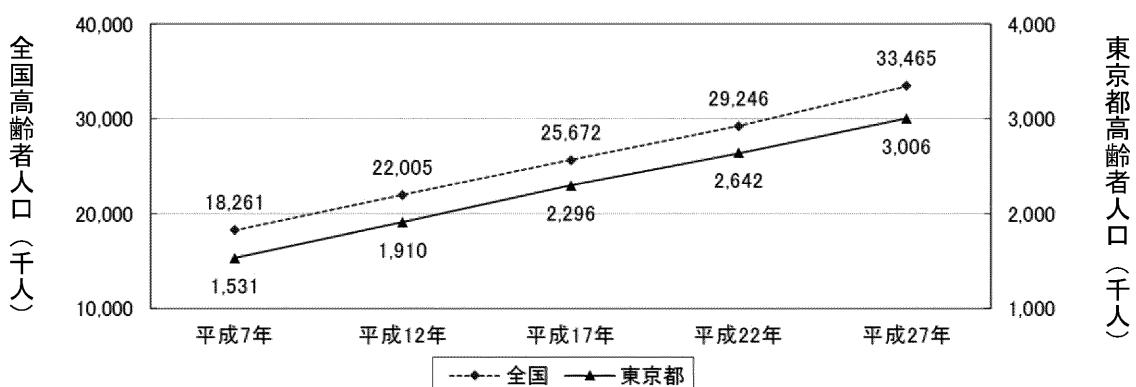
図表 I-2 全国および東京都の年少人口の推移



図表 I-3 全国および東京都の生産年齢人口の推移

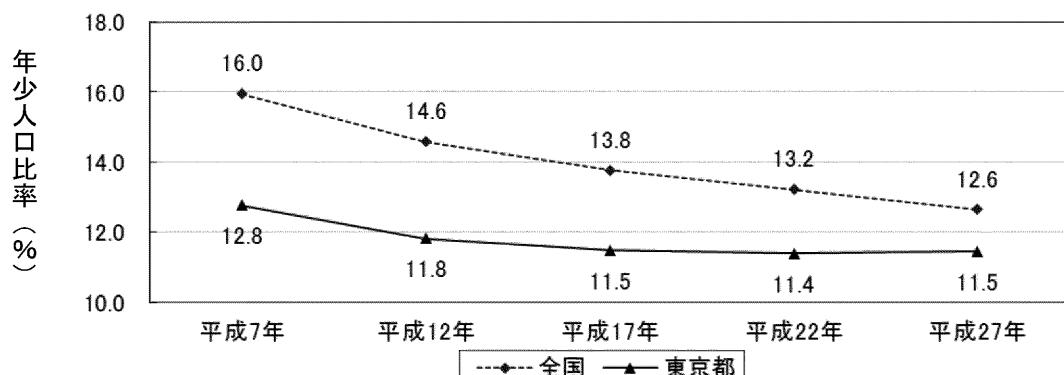


図表 I-4 全国および東京都の高齢者人口の推移

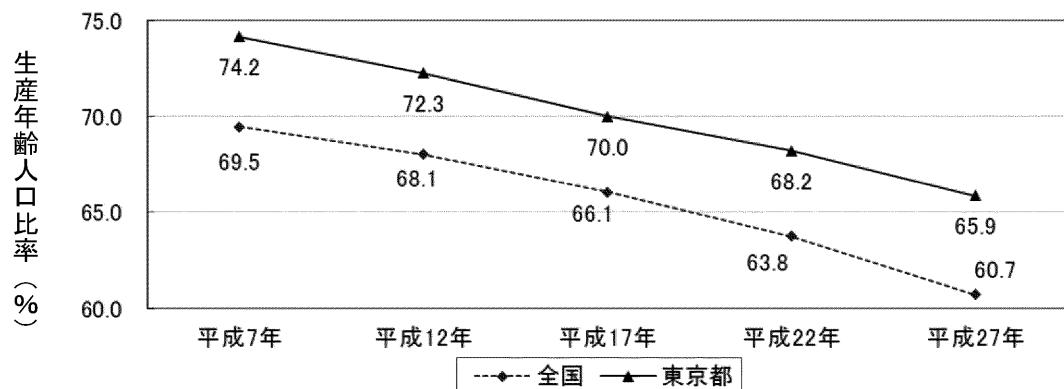


(資料：国勢調査)

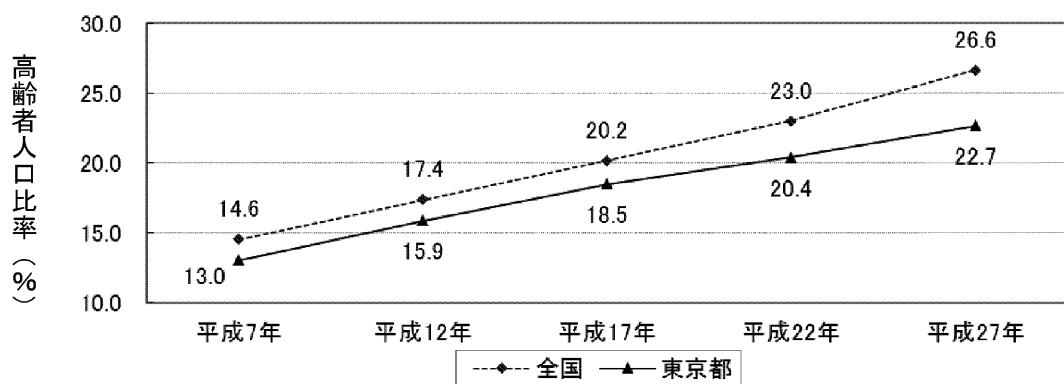
図表 I-5 全国および東京都の年少人口比率の推移



図表 I-6 全国および東京都の生産年齢人口比率の推移



図表 I-7 全国および東京都の高齢者人口比率の推移



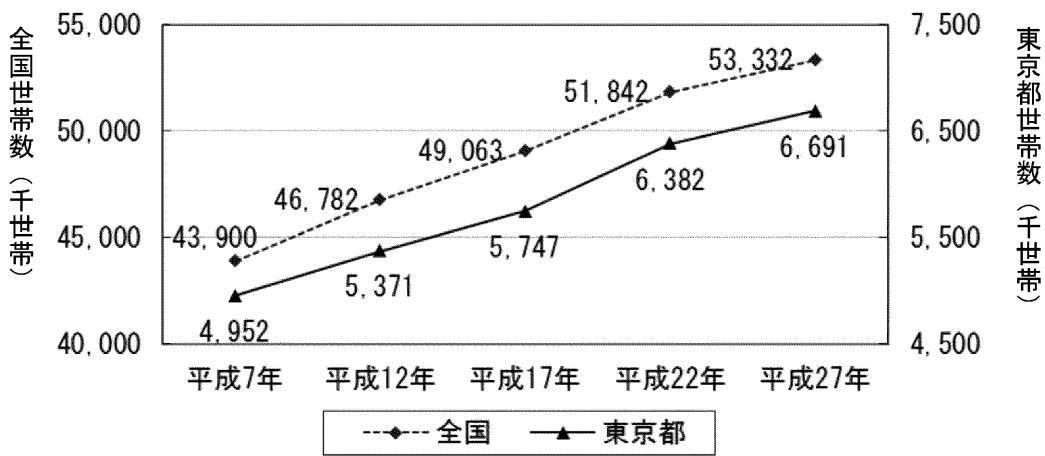
(資料：国勢調査)

③世帯数²の推移

平成7（1995）年～平成27（2015）年における全国の世帯数の推移をみると、平成7（1995）年で43,900千世帯であったが、その後増加し続け、平成27（2015）年には9,432千世帯増（21.5%増）の53,332千世帯になった。

東京都の世帯数は、平成7（1995）年で4,952千世帯であったが、その後増加し続け、平成27（2015）年には1,739千世帯増（35.1%増）の6,691千世帯まで増加した。

図表 I-8 全国および東京都の世帯数の推移

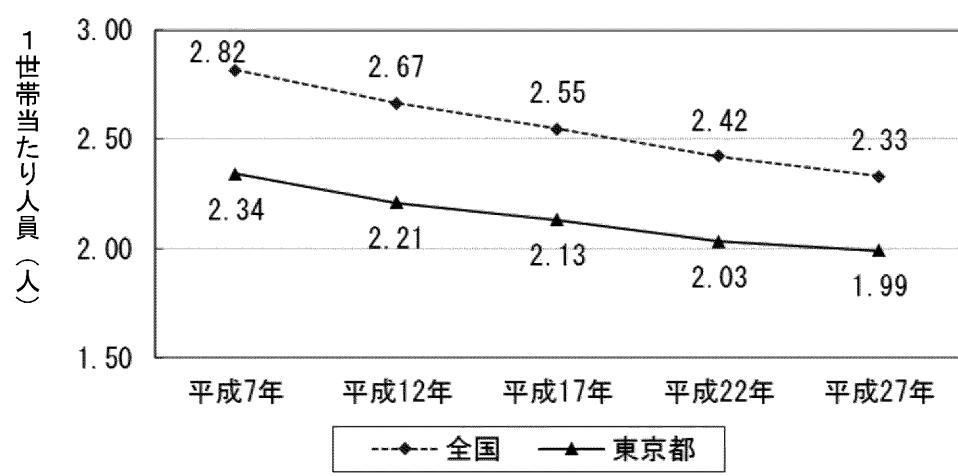


（資料：国勢調査）

④一般世帯の1世帯当たり人員の推移

平成7（1995）年～平成27（2015）年における全国の1世帯当たり人員の推移をみると、平成7（1995）年では2.82人/世帯であったが、その後減少し続け、平成27（2015）年には2.33人/世帯になった。東京都の1世帯当たり人員は、平成7（1995）年に2.34人/世帯であったが、その後減少し続け、平成27（2015）年には1.99人/世帯になった。

図表 I-9 全国および東京都の1世帯当たり人員の推移



（資料：国勢調査）

²一般世帯をいう。一般世帯とは、「施設等の世帯」以外の世帯をいう。「施設等の世帯」とは、学校の寮・寄宿舎の学生・生徒、病院・療養所などの入院者、社会施設の入所者、自衛隊の営舎内・艦船内の居住者、矯正施設の入所者などから成る世帯をいう。「世帯数」は、特に断りがない限り一般世帯の数値として扱う。

(2) 北区および東京23区における人口・世帯の動向（国勢調査）

①総人口の推移（年齢不詳含む）

平成7（1995）年～平成27（2015）年にかけての北区の総人口（年齢不詳を含む）は、平成7（1995）年の334千人から平成27（2015）年の341千人（7千人増：2.1%増）と増加傾向にある。

東京23区を見てみると、平成7（1995）年～平成27（2015）年への総人口の推移は、東京23区計で16.4%増、都心3区^{注1)}計で81.8%増、都心10区^{注2)}計で32.1%増、北区を含む周辺13区^{注3)}計でも11.6%増とすべてで増加傾向を示している。

東京23区と比較すると、北区の人口増加率は東京23区計より小さく、平成12（2000）年まで減少しその後増加した。これは、東京23区での都心回帰などによる人口増加の傾向が、北区では遅れて現れていると考えられ、人口増加が緩やかなものとなっている。

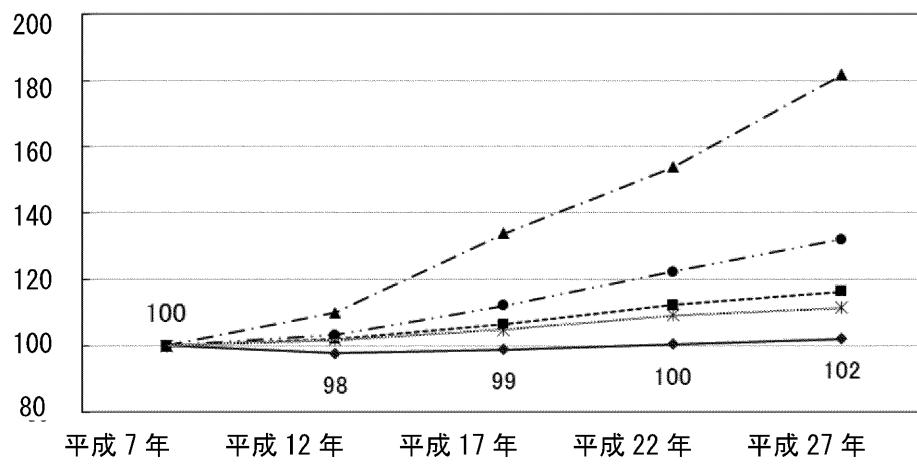
注1) 「都心3区」：千代田区、中央区、港区。

注2) 「都心10区」：都心3区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、渋谷区、豊島区。

注3) 「周辺13区」：品川区、目黒区、大田区、世田谷区、中野区、杉並区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、北区。

総人口	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
北区	334,127	326,764	330,412	335,544	341,076	2.1%
東京23区	7,967,614	8,134,688	8,489,653	8,945,695	9,272,740	16.4%
都心3区	243,588	267,959	326,038	375,008	442,872	81.8%
都心10区	1,865,037	1,925,545	2,092,509	2,281,466	2,464,312	32.1%
周辺13区	6,102,577	6,209,143	6,397,144	6,664,229	6,808,428	11.6%

図表I-10 北区および東京23区の総人口伸び率（指数）の推移



（資料：国勢調査）

②年齢3区分別人口比率の推移（年齢不詳を含まない）

同様に、年齢3区分別人口比率の推移を見ると、年少人口では、北区は平成7（1995）年と比べ、総人口に占める構成比は平成27（2015）年には10.0%と1.2ポイント低下となり、東京23区の1.0ポイント低下より大きい。

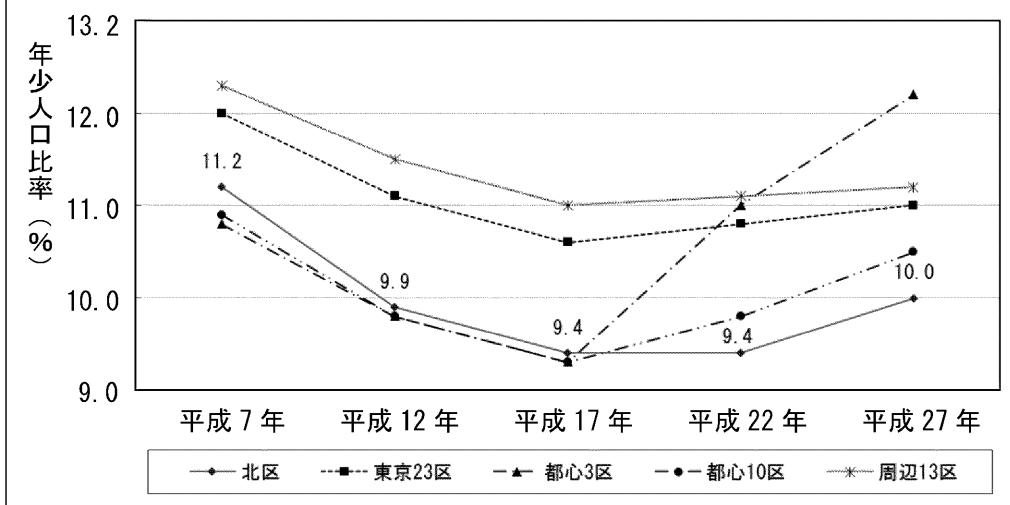
生産年齢人口では、北区は平成7（1995）年の構成比が72.7%であったが、その後減少し続け平成27（2015）年には64.3%と8.4ポイント低下し、東京23区の減少より大きい。

高齢者人口では、平成7（1995）年には16.0%と高い構成比であったが、その後も増加し続け、平成27（2015）年には25.8%と、東京23区平均よりも3.8ポイント高い。

このように、北区では少子高齢化が急速に進行しているといえる。

年少人口比率	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減ポイント
北区	11.2%	9.9%	9.4%	9.4%	10.0%	-1.2ポイント
東京23区	12.0%	11.1%	10.6%	10.8%	11.0%	-1.0ポイント
都心3区	10.8%	9.8%	9.3%	11.0%	12.2%	1.4ポイント
都心10区	10.9%	9.8%	9.3%	9.8%	10.5%	-0.4ポイント
周辺13区	12.3%	11.5%	11.0%	11.1%	11.2%	-1.1ポイント

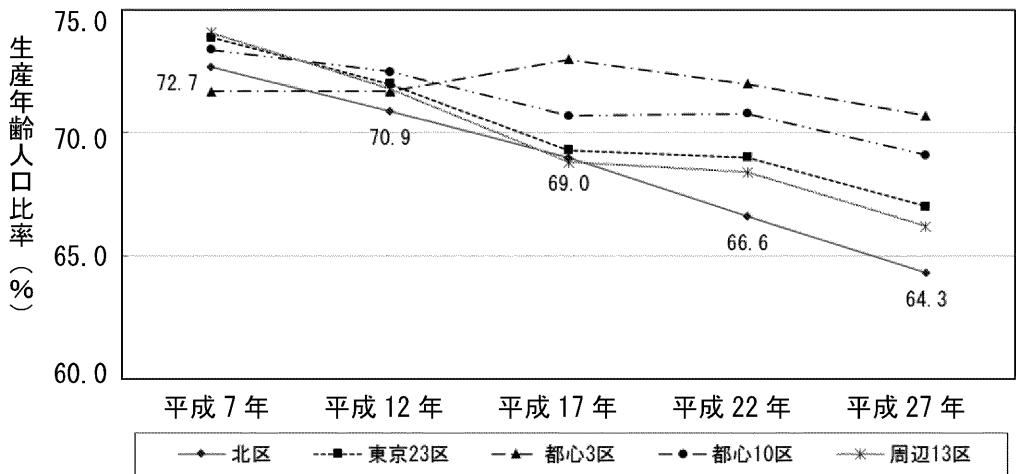
図表 I-11 北区および東京23区の年少人口比率の推移



（資料：国勢調査）

生産年齢人口比率	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減ポイント
北区	72.7%	70.9%	69.0%	66.6%	64.3%	-8.4ポイント
東京23区	73.9%	72.0%	69.3%	69.0%	67.0%	-6.9ポイント
都心3区	71.7%	71.7%	73.0%	72.0%	70.7%	-1.0ポイント
都心10区	73.4%	72.5%	70.7%	70.8%	69.1%	-4.3ポイント
周辺13区	74.1%	71.8%	68.8%	68.4%	66.2%	-7.9ポイント

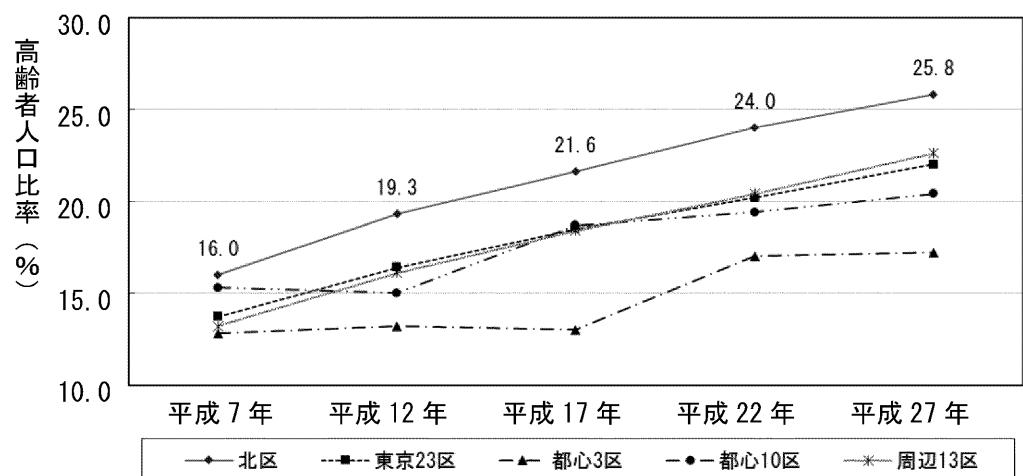
図表 I-12 北区および東京 23 区の生産年齢人口比率の推移



(資料：国勢調査)

高齢者人口比率	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減ポイント
北区	16.0%	19.3%	21.6%	24.0%	25.8%	9.8ポイント
東京23区	13.7%	16.4%	18.5%	20.2%	22.0%	8.3ポイント
都心3区	12.8%	13.2%	13.0%	17.0%	17.2%	4.4ポイント
都心10区	15.3%	15.0%	18.7%	19.4%	20.4%	5.1ポイント
周辺13区	13.2%	16.1%	18.4%	20.4%	22.6%	9.4ポイント

図表 I-13 北区および東京 23 区の高齢者人口比率の推移



(資料：国勢調査)

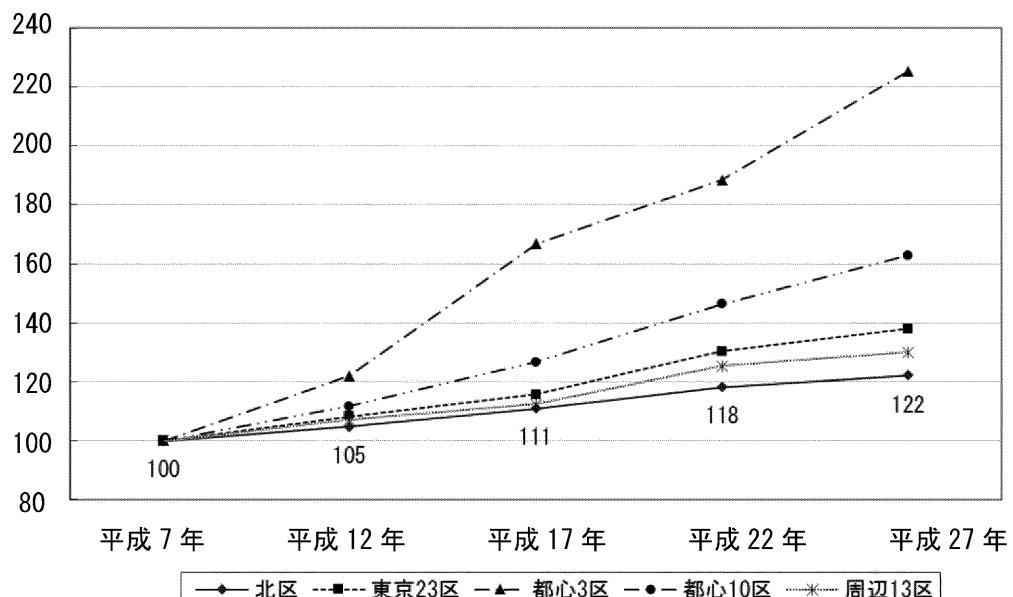
③世帯数の推移

北区の世帯数は、平成 7（1995）年の 146 千世帯が、平成 27（2015）年には 178 千世帯（32 千世帯増：22.2%増）と、一貫して増加傾向にある。

平成 7（1995）年と平成 27（2015）年とを単純に比較した場合、北区と東京 23 区との動向を見ると、北区も 22%と増加しているが、東京 23 区はそれ以上に高い増加率となっている。

世帯数	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
北区	145,821	152,849	161,827	172,458	178,177	22.2%
東京23区	3,474,758	3,763,462	4,024,884	4,531,864	4,793,594	38.0%
都心3区	107,754	131,598	179,748	203,207	242,944	125.5%
都心10区	836,577	935,584	880,074	1,225,331	1,363,380	63.0%
周辺13区	2,638,181	2,827,878	2,965,062	3,306,533	3,430,214	30.0%

図表 I-14 北区および東京 23 区の世帯数の伸び率（指数）の推移



（資料：国勢調査）

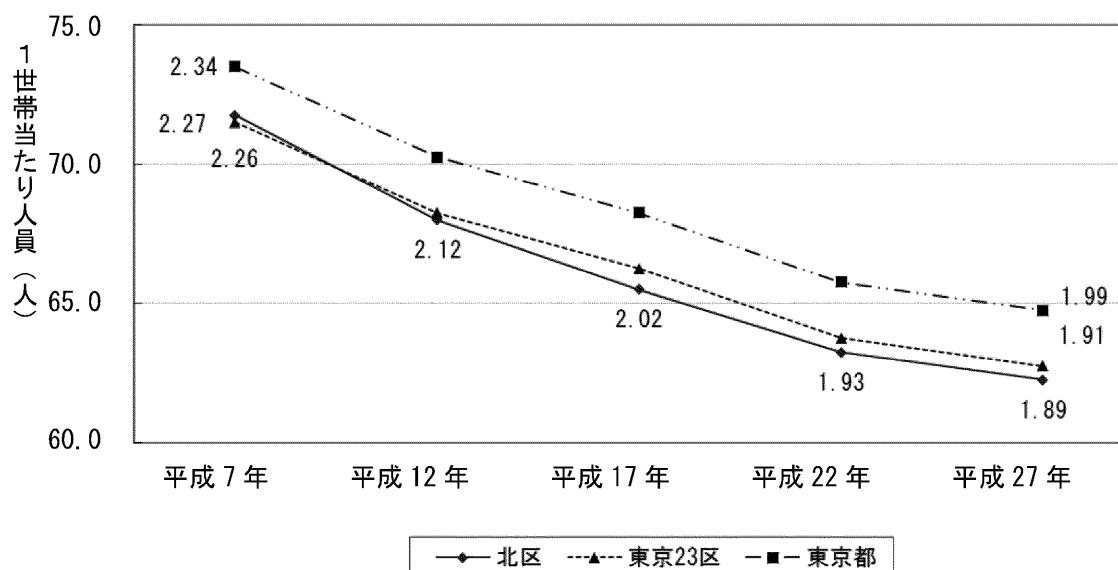
④一般世帯の1世帯当たり人員の推移

平成7（1995）年～平成27（2015）年における北区の1世帯当たり人員の推移を見ると、平成7（1995）年では2.27人/世帯であったが、その後減少し続け、平成27（2015）年には1.89人/世帯になった。

東京都、東京23区とも減少傾向にあり、東京都の1世帯当たり人員は、平成7（1995）年に2.34人/世帯であったが、その後減少し続け、平成27（2015）年には、1.99人/世帯になった。東京23区の1世帯当たり人員は、平成7（1995）年に2.26人/世帯であったが、その後減少し続け、平成27（2015）年には、1.91人/世帯になった。

世帯人員	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015
北区	2.27	2.12	2.02	1.93	1.89
東京23区	2.26	2.13	2.05	1.95	1.91
東京都	2.34	2.21	2.13	2.03	1.99

図表 I-15 北区および東京23区の1世帯当たり人員の推移



（資料：国勢調査）

Ⅱ. 北区内における人口・世帯の動向

II. 北区内における人口・世帯の動向

本章では、北区全体および北区内の7つの地区における人口・世帯の動向を整理する。

(1) 北区全体の人口の動向（国勢調査）

○総人口（年齢不詳を含まない）

北区の平成7（1995）年の年齢不詳を含まない総人口は333,004人であり、平成12年（2000）年まで減少傾向が続いたが、その後増加に転じ、平成27（2015）年には336,987人（平成7年対比3,983人増、1.2%増、以下同様）となった。

○年少人口

北区の平成7（1995）年の年少人口は37,440人であり、平成17（2005）年まで減少傾向が続いたが、その後増加し、平成27（2015）年には33,535人（3,905人減、10.4%減）となった。

また、年少人口比率は、平成7（1995）年は11.2%であったが、平成17（2005）年以降増加し、平成27（2015）年には10.0%（1.2ポイント減）となった。

○生産年齢人口

北区の平成7（1995）年の生産年齢人口は242,251人であったが、減少傾向が続き、平成27（2015）年には216,612人（25,639人減、10.6%減）となった。

また、生産年齢人口比率は、平成7（1995）年は72.7%であったが、減少傾向が続き、平成27（2015）年には64.3%（8.4ポイント減）となった。

○高齢者人口

北区の平成7（1995）年の高齢者人口は53,313人であったが、増加傾向が続き、平成27（2015）年には86,840人（33,527人増、62.9%増）となった。

また、高齢者人口比率は、平成7（1995）年は16.0%であったが、増加傾向が続き、平成27（2015）年には25.8%（9.8ポイント増）となった。

図表II-1 北区の人口および人口比率の推移

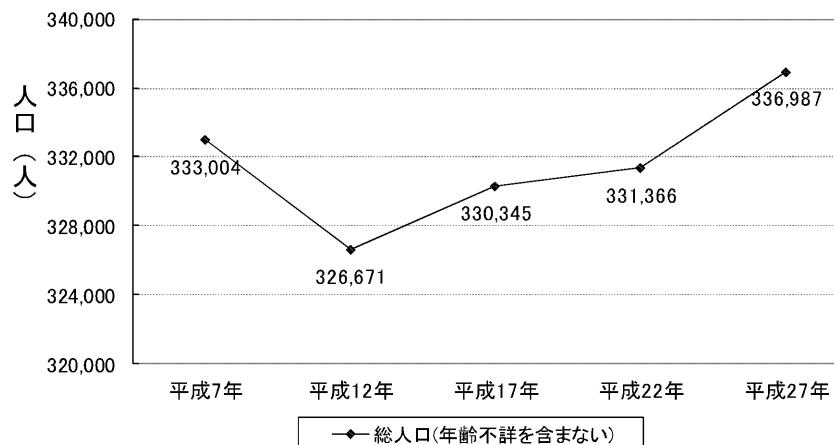
	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
総人口(年齢不詳を 含まない)	333,004	326,671	330,345	331,366	336,987	1.2%
年少人口	37,440	32,257	31,045	31,200	33,535	-10.4%
生産年齢人口	242,251	231,529	227,803	220,646	216,612	-10.6%
高齢者人口	53,313	62,885	71,497	79,520	86,840	62.9%

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減ポイント
年少人口	11.2%	9.9%	9.4%	9.4%	10.0%	-1.2ポイント
生産年齢人口	72.7%	70.9%	69.0%	66.6%	64.3%	-8.4ポイント
高齢者人口	16.0%	19.3%	21.6%	24.0%	25.8%	-9.8ポイント

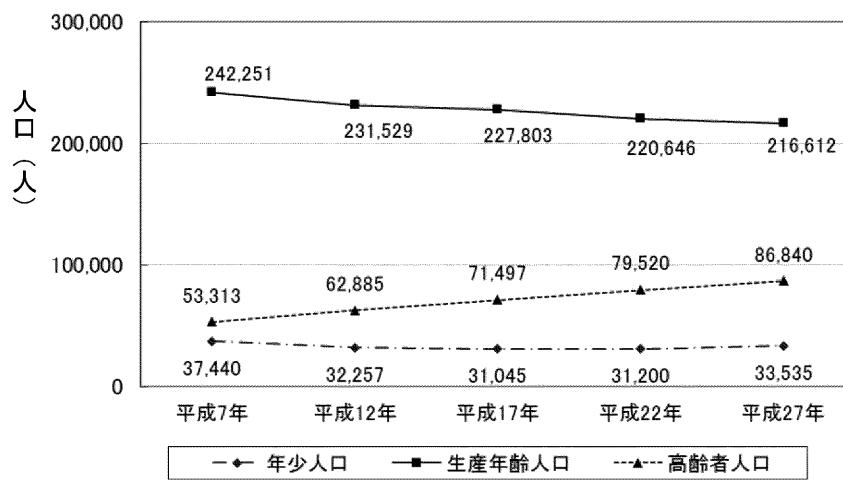
※四捨五入したため、内訳の合計が100%にならない場合がある。

（資料：国勢調査）

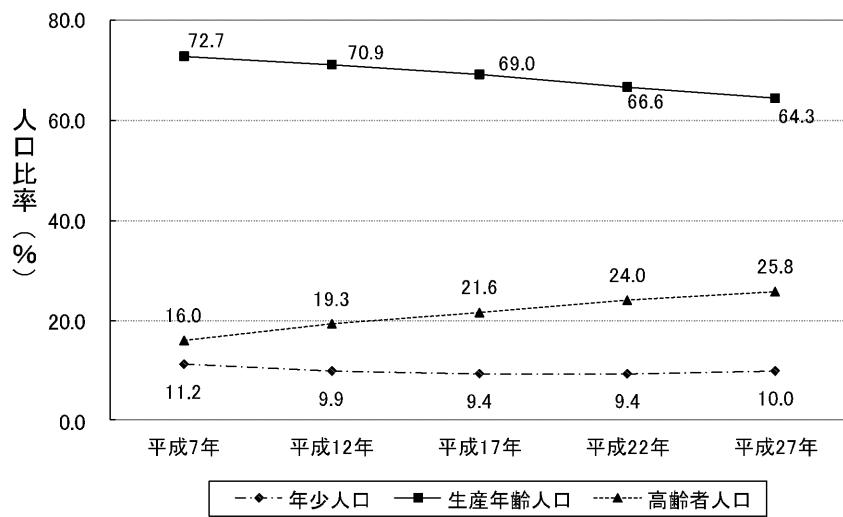
図表Ⅱ-2 北区の総人口の推移



図表Ⅱ-3 北区の年齢3区分人口の推移



図表Ⅱ-4 北区の年齢3区分人口比率の推移



(資料：国勢調査)

(2) 地区別における人口の動向（国勢調査）

①地区別の人口の概要

(ア) 総人口の推移（年齢不詳を含まない）

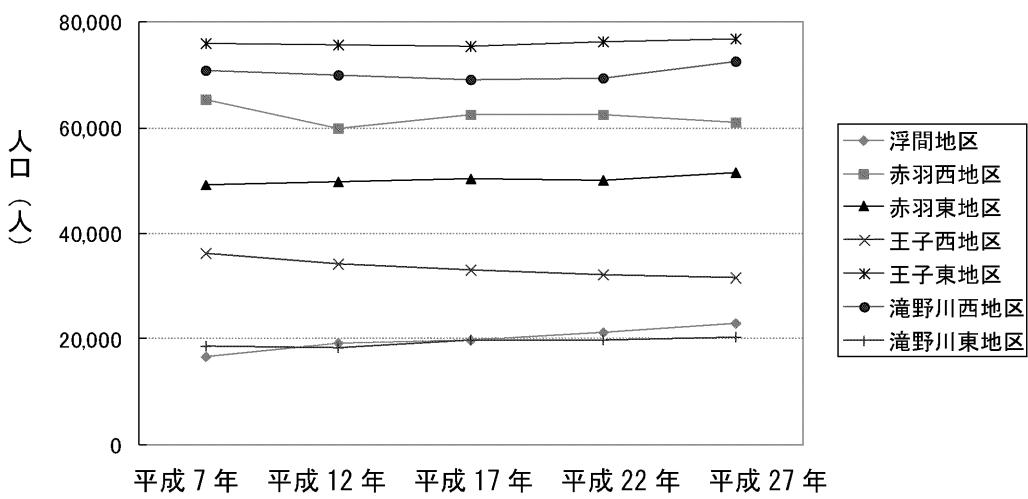
平成7（1995）年～平成27（2015）年の地区別の総人口の推移を比較すると、次に示す3種類に大別される。

- 減少傾向が続いている地区：王子西
- 増減が見られる地区：赤羽西、赤羽東、王子東、滝野川西、滝野川東
- 増加傾向が続いている地区：浮間

王子西地区のみ高い減少傾向が続いているが、浮間地区、赤羽東地区、滝野川東地区などは平成7（1995）と比べ増加傾向にある。その他の地区は微増または横ばいとなっている。

	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成7年～平成27年 増減率
北区	333,004	326,671	330,345	331,366	336,987	1.2%
浮間地区	16,738	19,109	19,903	21,316	23,089	37.9%
赤羽西地区	65,258	59,753	62,557	62,323	60,977	-6.6%
赤羽東地区	49,197	49,836	50,320	50,190	51,583	4.8%
王子西地区	36,136	34,060	33,176	32,231	31,668	-12.4%
王子東地区	76,034	75,618	75,426	76,236	76,932	1.2%
滝野川西地区	70,896	69,870	69,165	69,344	72,447	2.2%
滝野川東地区	18,745	18,425	19,798	19,726	20,291	8.2%

図表Ⅱ-5 地区別の総人口の推移



（資料：国勢調査）

(イ) 年少人口の推移

平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年の地区別の年少人口の推移を比較すると、次に示す 2 種類に大別される。

○平成 27 (2015) 年の年少人口が平成 7 (1995) 年と比べ減少している地区

：赤羽西、赤羽東、王子西、王子東、滝野川西、滝野川東

○平成 27 (2015) 年の年少人口が平成 7 (1995) 年と比べ増加している地区

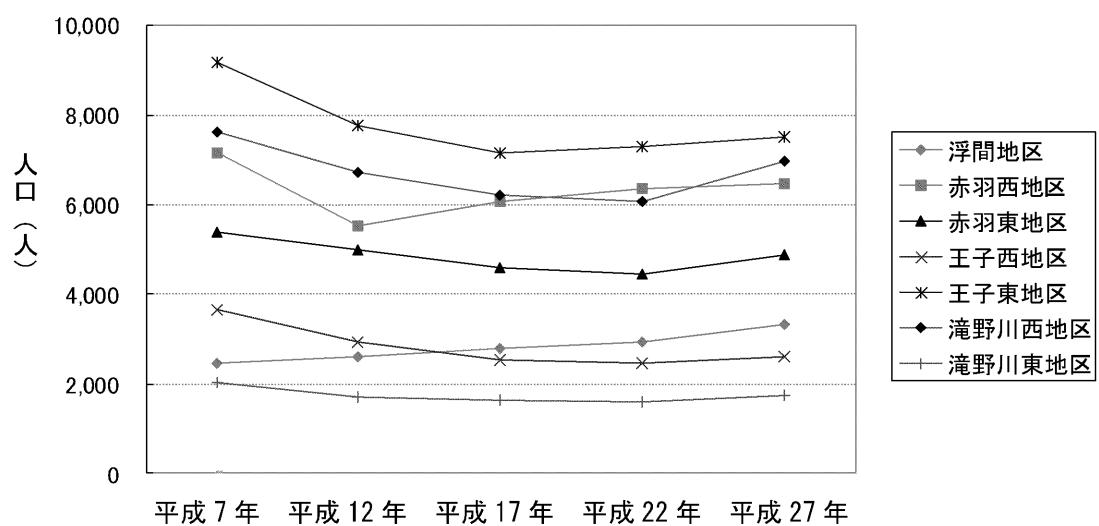
：浮間

浮間地区は、新たなマンション建設など大規模開発の影響により、一貫して年少人口の増加が続いている。

赤羽西地区では、平成 12 (2000) 年～平成 27 (2015) 年で年少人口の増加が見られる。その他の地区については、減少傾向にあったが、近年は減少が緩やかになり人口が下げ止まっている。

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
北区	37,440	32,257	31,045	31,200	33,535	-10.4%
浮間地区	2,450	2,605	2,794	2,927	3,332	36.0%
赤羽西地区	7,148	5,540	6,082	6,372	6,469	-9.5%
赤羽東地区	5,385	4,987	4,612	4,444	4,895	-9.1%
王子西地区	3,641	2,931	2,523	2,484	2,596	-28.7%
王子東地区	9,165	7,764	7,153	7,313	7,528	-17.9%
滝野川西地区	7,605	6,733	6,229	6,066	6,974	-8.3%
滝野川東地区	2,046	1,697	1,652	1,594	1,741	-14.9%

図表 II-6 地区別の年少人口の推移



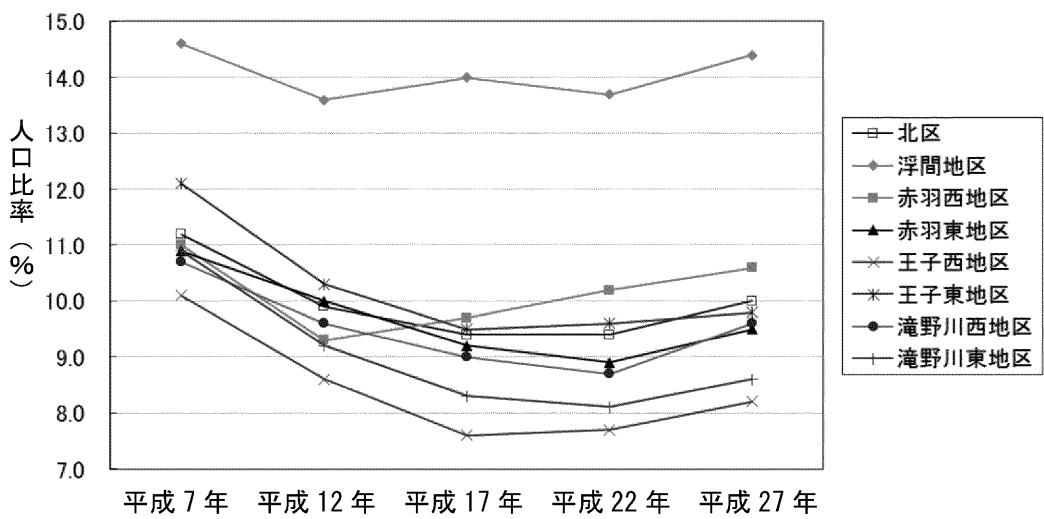
(資料：国勢調査)

一方、地区別の年少人口比率を北区全体と比較すると、次のとおりとなる。

- 北区全体と同様の増減傾向を示す地区：赤羽西、赤羽東、王子西、滝野川西
- 北区全体と同様の増減傾向を示すが、年少人口比率が比較的高い地区：浮間
- 北区全体と比べ減少傾向が大きい地区：王子東、滝野川東

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減ポイント
北区	11.2%	9.9%	9.4%	9.4%	10.0%	-1.2ポイント
浮間地区	14.6%	13.6%	14.0%	13.7%	14.4%	-0.2ポイント
赤羽西地区	11.0%	9.3%	9.7%	10.2%	10.6%	-0.4ポイント
赤羽東地区	10.9%	10.0%	9.2%	8.9%	9.5%	-1.4ポイント
王子西地区	10.1%	8.6%	7.6%	7.7%	8.2%	-1.9ポイント
王子東地区	12.1%	10.3%	9.5%	9.6%	9.8%	-2.3ポイント
滝野川西地区	10.7%	9.6%	9.0%	8.7%	9.6%	-1.1ポイント
滝野川東地区	10.9%	9.2%	8.3%	8.1%	8.6%	-2.3ポイント

図表Ⅱ-7 地区別の年少人口比率の推移



(資料：国勢調査)

(ウ) 生産年齢人口の推移

平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年の地区別の生産年齢人口の推移を比較すると、次に示す 3 種類に大別される。

○平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年で 15%以上の減少傾向にある地区

：赤羽西、王子西

○平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年で 15%未満の減少傾向にある地区

：赤羽東、王子東、滝野川西

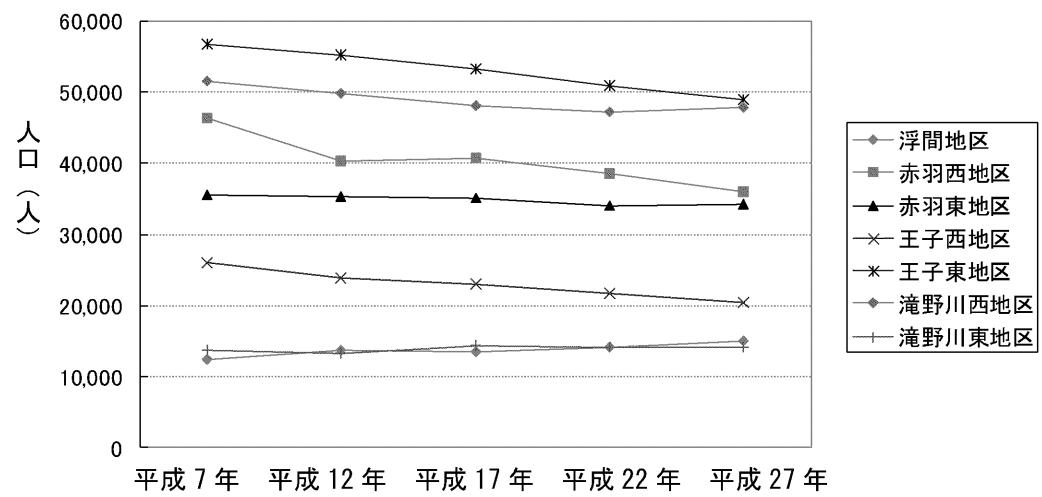
○平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年で増加傾向にある地区

：浮間、滝野川東

生産年齢人口については、年少人口同様、浮間地区で増加傾向にある。赤羽西地区と王子西地区では、生産年齢人口の減少率が大きく、その他の地区については北区全体と同様、横ばいか減少傾向が続いている。

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
北区	242,251	231,529	227,803	220,646	216,612	-10.6%
浮間地区	12,438	13,632	13,554	14,083	14,988	20.5%
赤羽西地区	46,264	40,385	40,628	38,550	36,059	-22.1%
赤羽東地区	35,540	35,314	35,090	34,044	34,178	-3.8%
王子西地区	26,056	23,928	22,982	21,691	20,413	-21.7%
王子東地区	56,728	55,249	53,178	50,981	48,944	-13.7%
滝野川西地区	51,639	49,713	48,038	47,241	47,951	-7.1%
滝野川東地区	13,586	13,308	14,333	14,056	14,079	3.6%

図表 II-8 地区別の生産年齢人口の推移



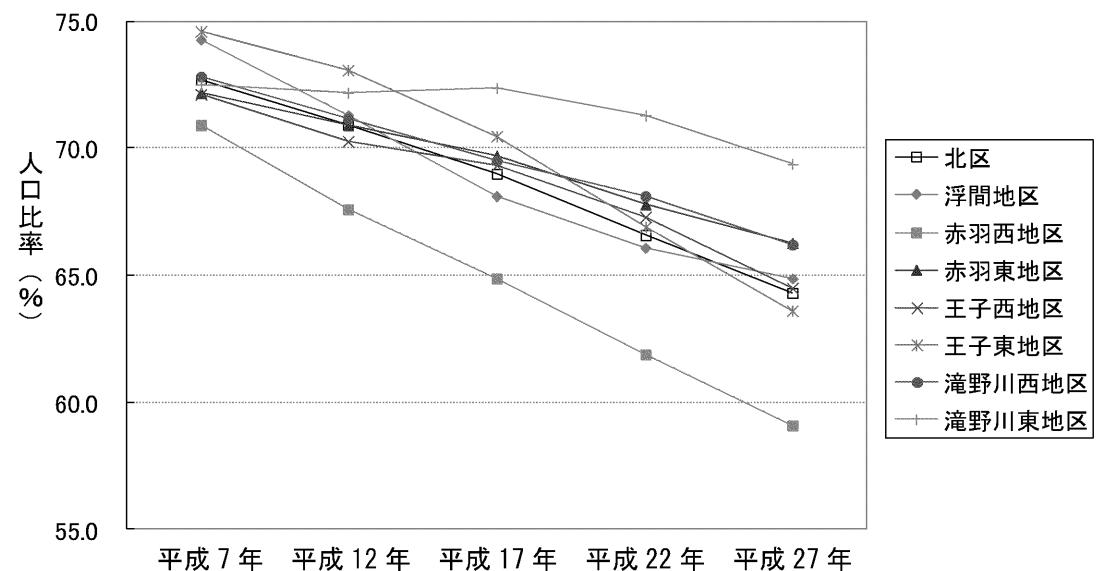
(資料：国勢調査)

一方、地区別の生産年齢人口比率を北区全体と比較すると、次のとおりとなる。

- 北区全体と比べ減少傾向が大きい地区：浮間、赤羽西、王子東
- 北区全体と比べ減少傾向が小さい地区：赤羽東、王子西、滝野川西、滝野川東

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減ポイント
北区	72.7%	70.9%	69.0%	66.6%	64.3%	-8.4ポイント
浮間地区	74.3%	71.3%	68.1%	66.1%	64.9%	-9.4ポイント
赤羽西地区	70.9%	67.6%	64.9%	61.9%	59.1%	-11.8ポイント
赤羽東地区	72.2%	70.9%	69.7%	67.8%	66.3%	-5.9ポイント
王子西地区	72.1%	70.3%	69.3%	67.3%	64.5%	-7.6ポイント
王子東地区	74.6%	73.1%	70.5%	66.9%	63.6%	-11.0ポイント
滝野川西地区	72.8%	71.2%	69.5%	68.1%	66.2%	-6.6ポイント
滝野川東地区	72.5%	72.2%	72.4%	71.3%	69.4%	-3.1ポイント

図表 II-9 地区別の生産年齢人口比率の推移



(資料：国勢調査)

(工) 高齢者人口の推移

平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年の地区別の高齢者人口の推移を比較すると、次に示す 2 種類に大別される。

○平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年で高齢者人口の増加が 2 倍以上になった地区

：浮間、王子東

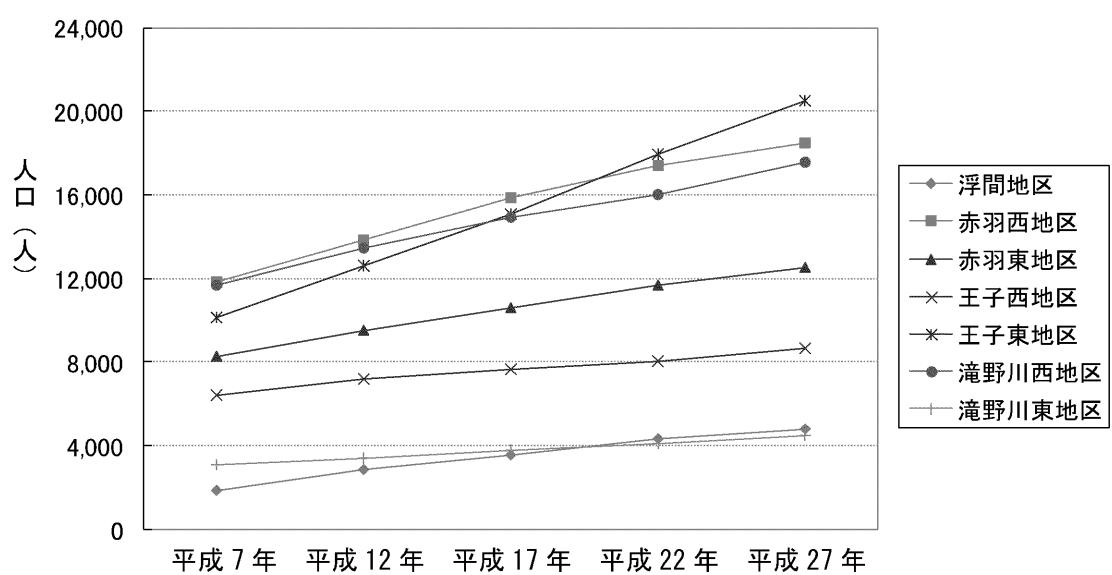
○平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年で高齢者人口の増加が 2 倍未満に留まった地区

：赤羽西、赤羽東、王子西、滝野川西、滝野川東

高齢者人口については、どの地区でも一貫して増加傾向にある。浮間地区は、高齢者人口比率はその他の地区に比べて小さいが、増加率は最も大きく、平成 27 (2015) 年の高齢者人口は平成 7 (1995) 年の約 1.5 倍になっている。一方、王子西地区は、高齢者人口の増加率が最も小さい 34.5% である。

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
北区	53,313	62,885	71,497	79,520	86,840	62.9%
浮間地区	1,850	2,872	3,555	4,306	4,769	157.8%
赤羽西地区	11,846	13,828	15,847	17,401	18,449	55.7%
赤羽東地区	8,272	9,535	10,618	11,702	12,510	51.2%
王子西地区	6,439	7,201	7,671	8,056	8,659	34.5%
王子東地区	10,141	12,605	15,095	17,942	20,460	101.8%
滝野川西地区	11,652	13,424	14,898	16,037	17,522	50.4%
滝野川東地区	3,113	3,420	3,813	4,076	4,471	43.6%

図表 II-10 地区別の高齢者人口の推移



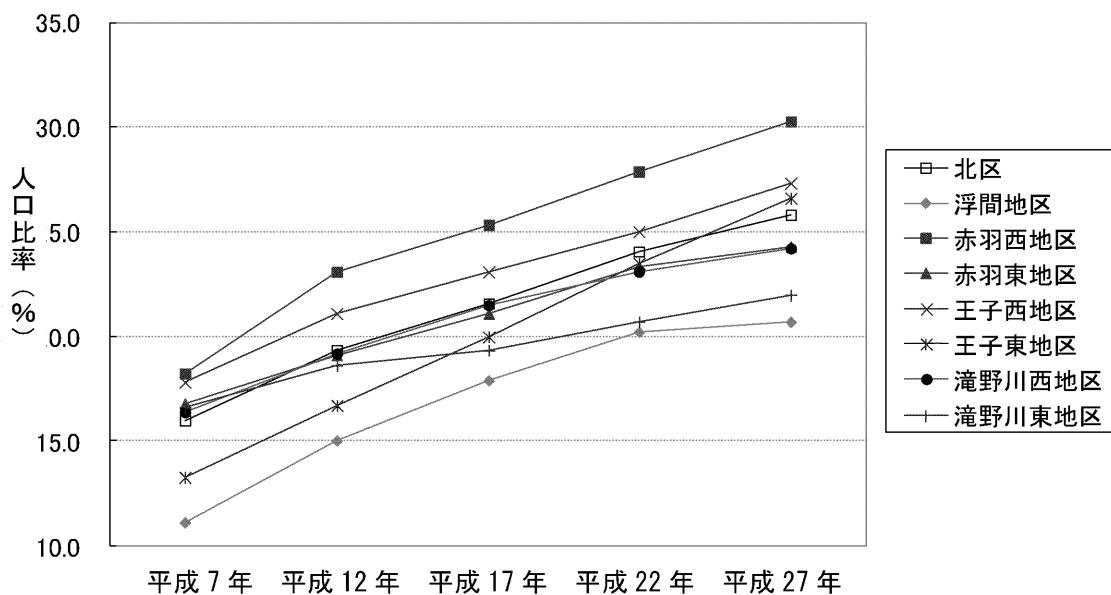
(資料：国勢調査)

一方、地区別の高齢者人口比率を北区全体と比較すると、次のとおりとなる。

- 北区全体よりも高い増加率で推移している地区：赤羽西、王子東
- 北区全体とほぼ同等で推移している地区：浮間、王子西
- 北区全体よりも低い増加率で推移している地区：赤羽東、滝野川西、滝野川東

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減ポイント
北区	16.0%	19.3%	21.6%	24.0%	25.8%	9.8ポイント
浮間地区	11.1%	15.0%	17.9%	20.2%	20.7%	9.6ポイント
赤羽西地区	18.2%	23.1%	25.3%	27.9%	30.3%	12.1ポイント
赤羽東地区	16.8%	19.1%	21.1%	23.3%	24.3%	7.5ポイント
王子西地区	17.8%	21.1%	23.1%	25.0%	27.3%	9.5ポイント
王子東地区	13.3%	16.7%	20.0%	23.5%	26.6%	13.3ポイント
滝野川西地区	16.4%	19.2%	21.5%	23.1%	24.2%	7.8ポイント
滝野川東地区	16.6%	18.6%	19.3%	20.7%	22.0%	5.4ポイント

図表 II-11 地区別の高齢者人口比率の推移



(資料：国勢調査)

(3) 地区別における世帯の動向（国勢調査）

(ア) 世帯数の推移（一般世帯）

平成 7（1995）年～平成 27（2015）年における北区の世帯数について地区別に推移を比較すると、次に示す 2 分類となる。

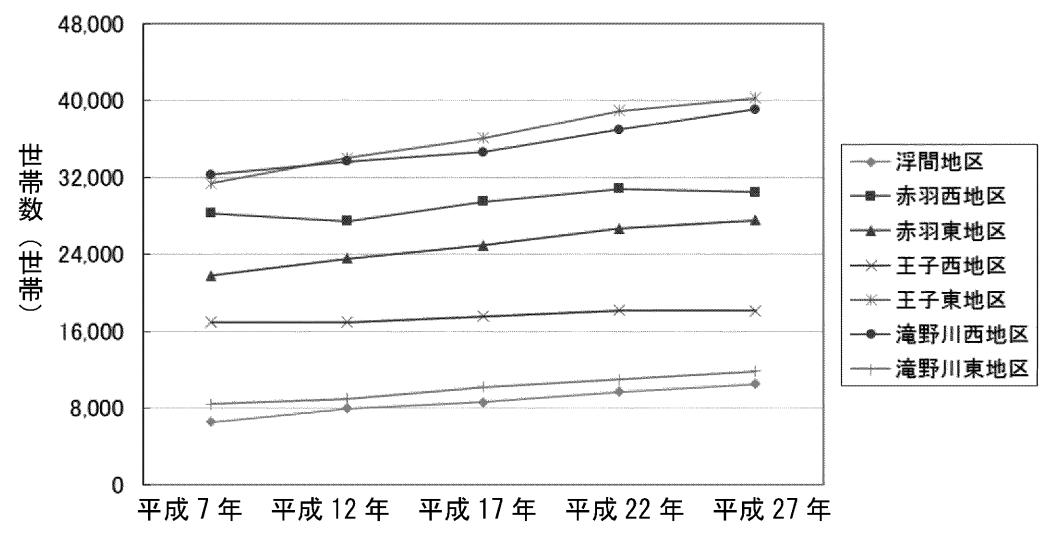
○一貫して増加傾向が続いている地区：浮間、赤羽東、王子東、滝野川西、滝野川東

○平成 7（1995）年～平成 27（2015）年で増加しているが、増加率の少ない地区
：赤羽西、王子西

世帯数については、どの地区も平成 7（1995）年～平成 27（2015）年を比較すると増加している。浮間地区と滝野川東地区は特に増加率が大きい。赤羽西地区が増減を繰り返し、王子西地区は増加傾向にあったが平成 22（2010）年～平成 27（2015）年にかけて減少し 2 地区とも増加率は 7% 台に留まった。その他の地区は緩やかな増加を続け増加率が 20% 台となっている。

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
北区	145,821	152,849	161,827	172,458	178,177	22.2%
浮間地区	6,570	8,033	8,662	9,722	10,575	61.0%
赤羽西地区	28,291	27,483	29,538	30,815	30,504	7.8%
赤羽東地区	21,810	23,582	24,978	26,694	27,586	26.5%
王子西地区	16,963	16,998	17,586	18,223	18,143	7.0%
王子東地区	31,416	34,023	36,138	39,015	40,323	28.4%
滝野川西地区	32,315	33,714	34,656	36,983	39,164	21.2%
滝野川東地区	8,456	9,016	10,269	11,006	11,882	40.5%

図表 II-12 地区別の世帯数の推移



（資料：国勢調査）

(イ) 一般世帯 1 世帯当たり人員の推移

平成 7 (1995) 年～平成 27 (2015) 年における北区の 1 世帯当たり人員について地区別に推移を比較すると、次に示す 2 分類となる。

○北区全体と同様の減少傾向を示す地区

：赤羽西、赤羽東、王子西、王子東、滝野川西、滝野川東

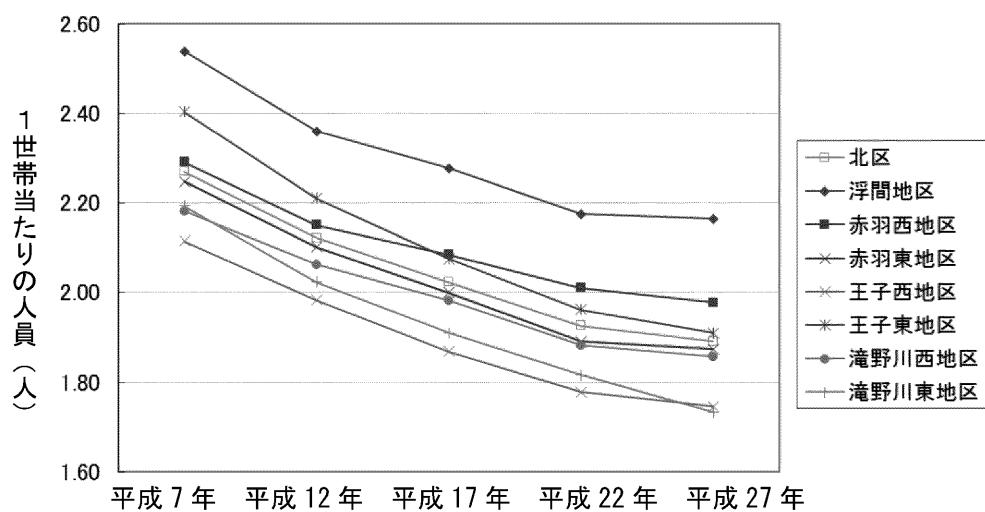
○北区全体と同様の減少傾向を示すが、1 世帯当たり人員が比較的多い地区

：浮間

1 世帯当たり人員については、世帯数の増加に対して人口の増加が小さいため、どの地区も減少傾向である。平成 27 (2015) 年で最も少ない滝野川東地区では 1.73 人/世帯となっている。一方、人口と世帯数がともに増加傾向を示している浮間地区は 2.16 人/世帯と最も多い。

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減
北区	2.27	2.12	2.02	1.93	1.89	-0.38
浮間地区	2.54	2.36	2.28	2.18	2.16	-0.38
赤羽西地区	2.29	2.15	2.09	2.01	1.98	-0.31
赤羽東地区	2.25	2.10	2.00	1.89	1.87	-0.38
王子西地区	2.12	1.98	1.87	1.78	1.75	-0.37
王子東地区	2.40	2.21	2.08	1.96	1.91	-0.49
滝野川西地区	2.18	2.06	1.98	1.88	1.86	-0.32
滝野川東地区	2.19	2.02	1.91	1.82	1.73	-0.46

図表 II-13 地区別の 1 世帯当たりの人員の推移



(資料：国勢調査)

III. 全国、東京都および北区における 外国人の動向

III. 全国、東京都および北区における外国人の動向

本章では、人口推計のベースとなる国勢調査より、平成7年から平成27年までの外国人の人口・世帯の動向を、全国、東京都、北区および23区などについて分析する。ただし、平成7年の国勢調査では年齢の区分が行なわれていないため、年齢別の人口については平成12年から平成27年の調査を基に分析する。

(1) 全国および東京都における外国人の動向（国勢調査）

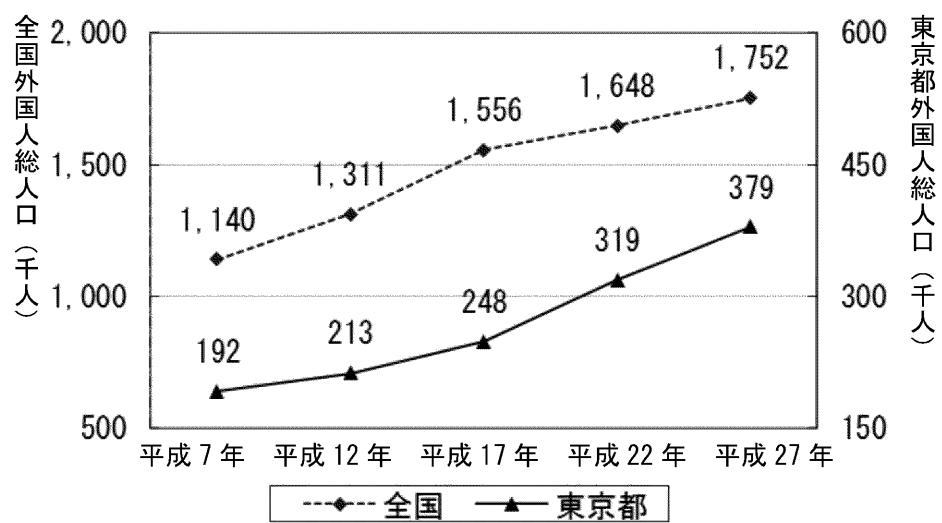
①外国人の総人口の推移（年齢不詳を含む）

平成7（1995）年～平成27（2015）年における全国の外国人の総人口（年齢不詳を含む）の推移をみると、平成7（1995）年で1,140千人であり、増加を続け、平成27（2015）年には1,752千人になった（平成7年から53.7%増）。

一方、東京都の外国人の総人口は、平成7（1995）年に192千人であったが、増加を続け平成27（2015）年には、379千人まで増加した（平成7年から97.4%増）。

	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7～平成27年 増減率
全国	1,140	1,311	1,556	1,648	1,752	53.7%
東京都	192	213	248	319	379	97.4%

図表III-1 全国および東京都の外国人総人口の推移



（資料：国勢調査）

②年齢3区分別人口比率の推移（年齢不詳を含まない）

【年少人口】（0歳～14歳）

平成12（2000）年～平成27（2015）年における全国の外国人の年少人口の推移をみると、平成12（2000）年で153.2千人であったが、平成17（2005）年に減少した後増加し、平成27（2015）年には6.4千人増（平成12年対比4.2%増、以下同様）の159.6千人になった。

また、東京都の外国人の年少人口は、平成12（2000）年の22.0千人から平成17（2005）年にかけては減少していたが、その後増加に転じ、平成27（2015）年には11.7千人増（53.2%増）の33.7千人になった。

一方、年少人口比率は、平成12（2000）年～平成27（2015）年において、全国では11.7%から9.2%に減少（2.5ポイント低下）、東京都では10.3%から9.0%に減少（1.3ポイント低下）した。

【生産年齢人口】（15歳～64歳）

平成12（2000）年～平成27（2015）年における全国の外国人の生産年齢人口の推移をみると、平成12（2000）年で1,078千人であったが、その後増加し続け、平成27（2015）年には358千人増（33.2%増）の1,436千人になった。

また、東京都の外国人の生産年齢人口は、平成12（2000）年の179千人であったが、その後増加をし続け、平成27（2015）年には141千人増（78.8%増）の320千人になった。

一方、生産年齢人口比率は、平成12（2000）年～平成27（2015）年においては、全国では82.3%から83.2%に増加（0.9ポイント上昇）、東京都では84.2%から86.0%に増加（1.8ポイント上昇）した。

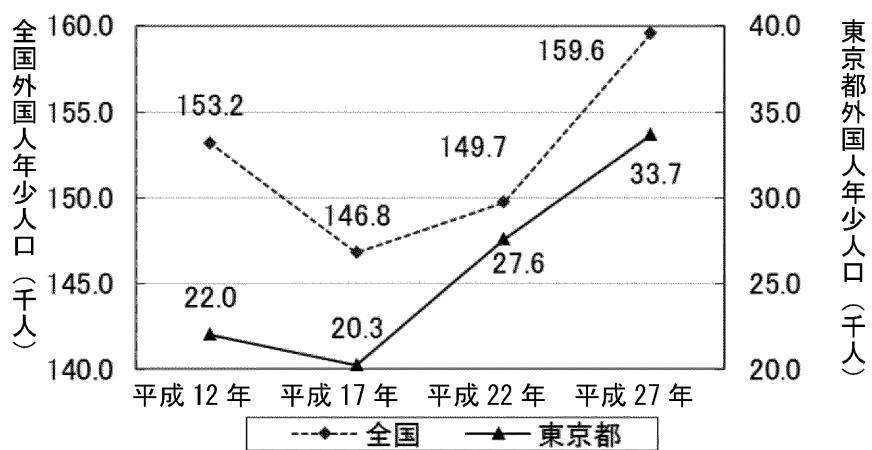
【高齢者人口】（65歳以上）

平成12（2000）年～平成27（2015）年における全国の外国人の高齢者人口の推移をみると、平成12（2000）年で79.1千人であったが、その後増加し続け、平成27（2015）年には52.1千人増（65.9%増）の131.2千人になった。

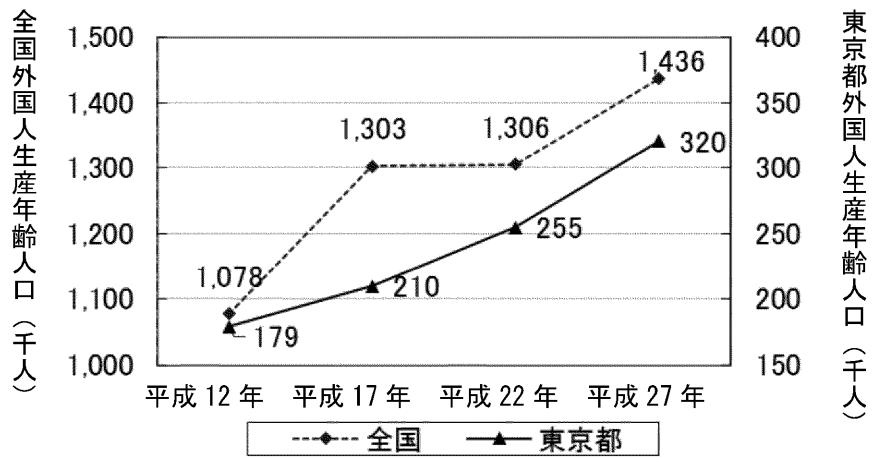
また、東京都の外国人の高齢者人口は、平成12（2000）年で11.7千人であったが、平成17（2005）年から平成22（2010）年にかけて減少したが、その後増加に転じ、平成27（2015）年には7千人増（59.8%増）の18.7千人になった。

一方、高齢者人口比率は、平成12（2000）年～平成27（2015）年において、全国では6.0%から7.6%に増加（1.6ポイント上昇）、東京都では5.5%から5.0%に減少（0.5ポイント低下）した。

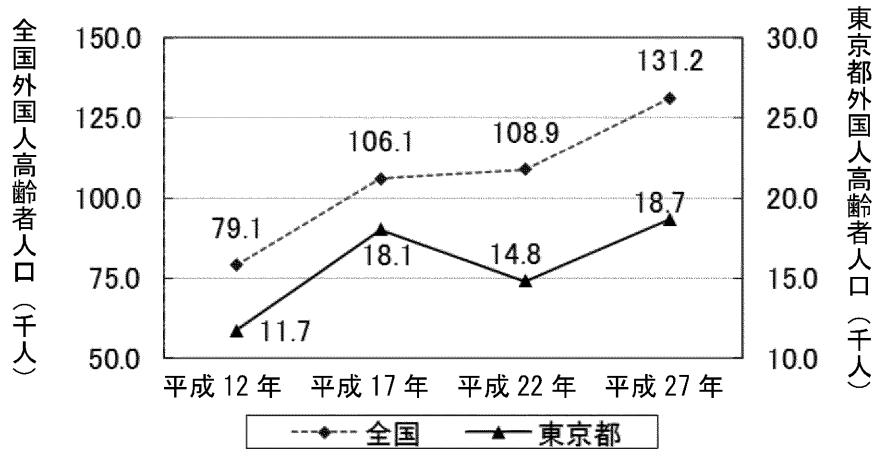
図表III-2 全国および東京都の外国人年少人口の推移



図表III-3 全国および東京都の外国人生産年齢人口の推移

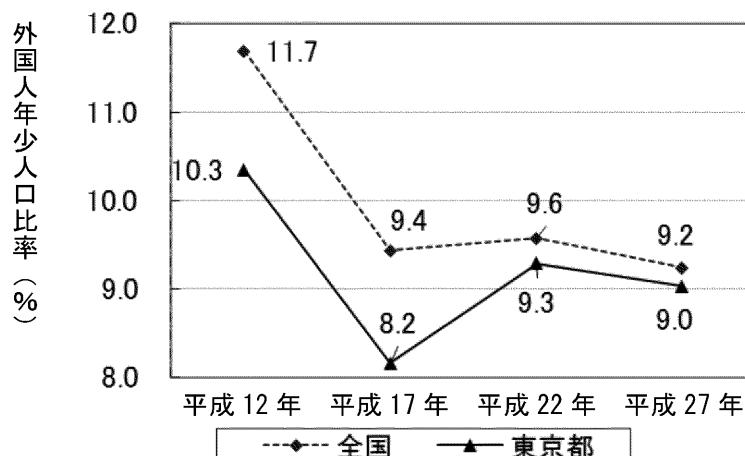


図表III-4 全国および東京都の外国人高齢者人口の推移

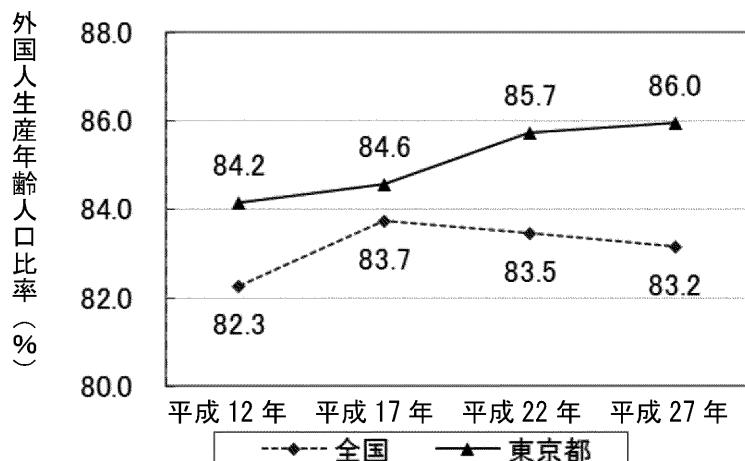


(資料：国勢調査)

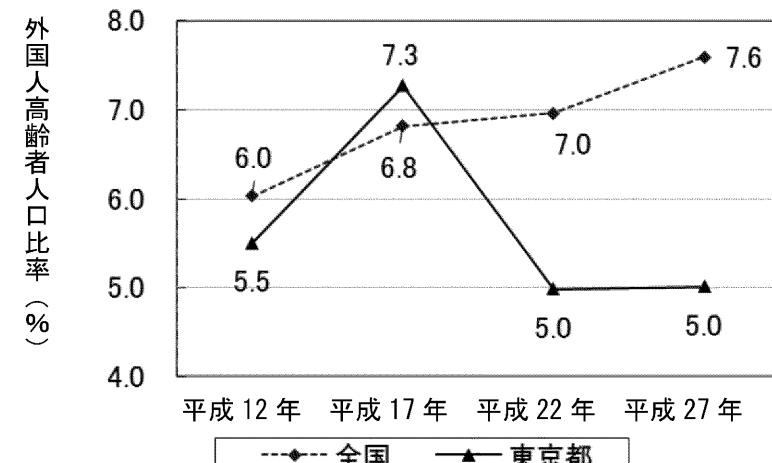
図表III-5 全国および東京都の外国人年少人口比率の推移



図表III-6 全国および東京都の外国人生産年齢人口比率の推移



図表III-7 全国および東京都の外国人高齢者人口比率の推移



(資料：国勢調査)

(2) 北区および東京23区における外国人の動向（国勢調査）

①外国人の推移（年齢不詳を含む）

平成7（1995）年～平成27（2015）年にかけての北区の外国人は、平成7（1995）年の6,691人から平成27（2015）年の15,152人（8,461人増：126.5%増）と増加傾向にある。

東京23区を見てみると、平成7（1995）年～平成27（2015）年への外国人の推移は、東京23区計で103.0%増、都心3区^{注1)}計で184.0%増、都心10区^{注2)}計で151.0%増、北区を含む周辺13区^{注3)}計でも78.2%増とすべてで増加傾向を示している。

東京23区と比較すると、北区の外国人増加率は東京23区計より大きく、平成7年以降、一貫して増加している。

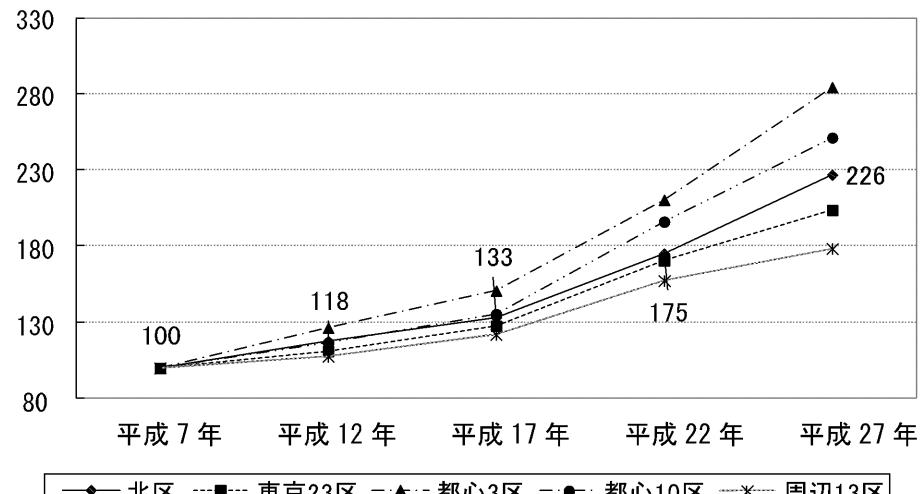
注1) 「都心3区」：千代田区、中央区、港区。

注2) 「都心10区」：都心3区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、渋谷区、豊島区。

注3) 「周辺13区」：品川区、目黒区、大田区、世田谷区、中野区、杉並区、荒川区、板橋区、練馬区、足立区、葛飾区、江戸川区、北区。

外国人	平成7年 1995	平成12年 2000	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成7年～ 平成27年 増減率
北区	6,691	7,873	8,909	11,706	15,152	126.5%
東京23区	156,855	173,615	198,949	267,229	318,457	103.0%
都心3区	8,415	10,628	12,707	17,674	23,900	184.0%
都心10区	53,469	62,300	72,473	104,544	134,221	151.0%
周辺13区	103,386	111,315	126,476	162,685	184,236	78.2%

図表III-8 北区および東京23区の外国人伸び率（指数）の推移



（資料：国勢調査）

②年齢3区分別人口比率の推移（年齢不詳を含まない）

平成7（1995）～12（2000）年の国勢調査では年齢の区分が行なわれていないため、年齢別の人口については平成17（2005）年から平成27（2015）年の調査を基に分析する。

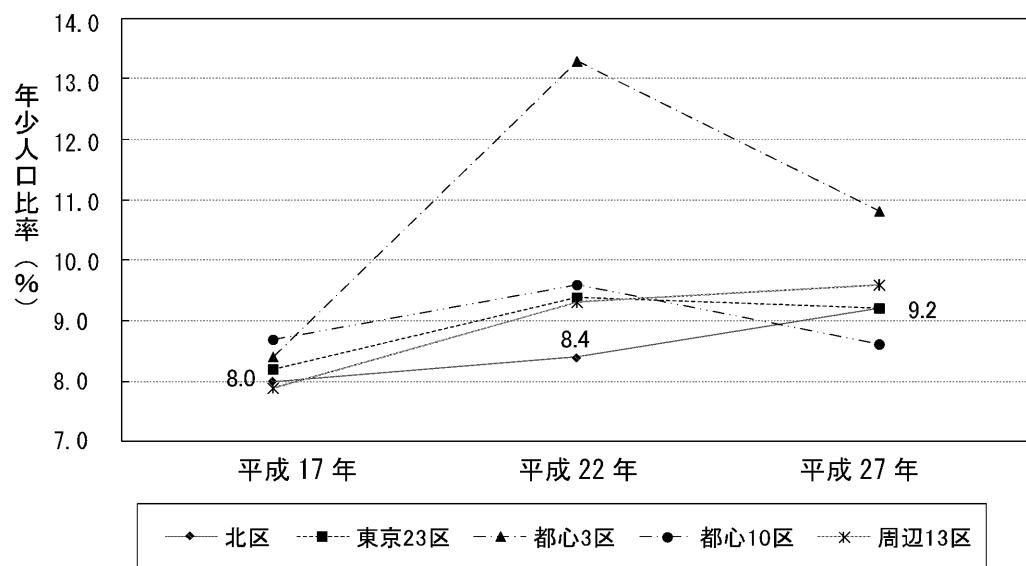
年齢3区分別人口比率の推移を見ると、年少人口では、北区は平成17（2005）年と比べ、外国人総数に占める構成比が1.2ポイント増加となり、東京23区の1.0ポイント増加より大きい。

生産年齢人口では、北区は平成17（2005）年の構成比が87.5%であり、東京23区平均を上回っていたが、その後0.8ポイント低下し、平成27（2015）年には86.7%となっている。一方、東京23区平均では1.7ポイントの増加となり、平成27（2015）年には86.0%となっている。北区の生産年齢人口の構成比は、東京23区平均と概ね同じ水準にある。

高齢者人口では、北区は平成17（2005）年には4.5%であり、東京23区平均を下回っていたが、その後0.4ポイント低下し、平成27（2015）年には4.1%となっている。東京23区平均では2.6ポイントの低下となり、平成27（2015）年には4.9%となっている。

外国人 年少 人口比率	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成17年～ 平成27年 増減ポイント
北区	8.0%	8.4%	9.2%	1.2ポイント
東京23区	8.2%	9.4%	9.2%	1.0ポイント
都心3区	8.4%	13.3%	10.8%	2.4ポイント
都心10区	8.7%	9.6%	8.6%	-0.1ポイント
周辺13区	7.9%	9.3%	9.6%	1.7ポイント

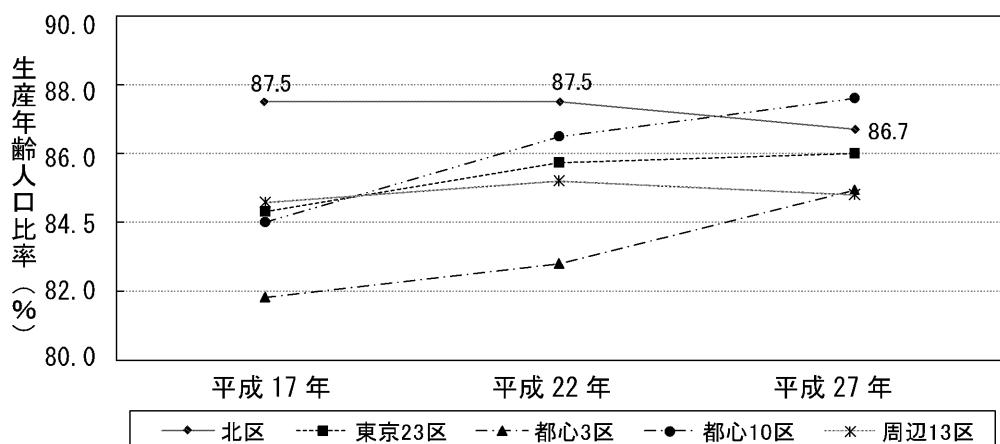
図表III-9 外国人年少人口比率の推移



（資料：国勢調査）

外国人 生産年齢 人口比率	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成17年～ 平成27年 増減ポイント
北区	87.5%	87.5%	86.7%	-0.8ポイント
東京23区	84.3%	85.7%	86.0%	1.7ポイント
都心3区	81.8%	82.8%	84.9%	3.1ポイント
都心10区	84.0%	86.5%	87.6%	3.6ポイント
周辺13区	84.6%	85.2%	84.8%	0.2ポイント

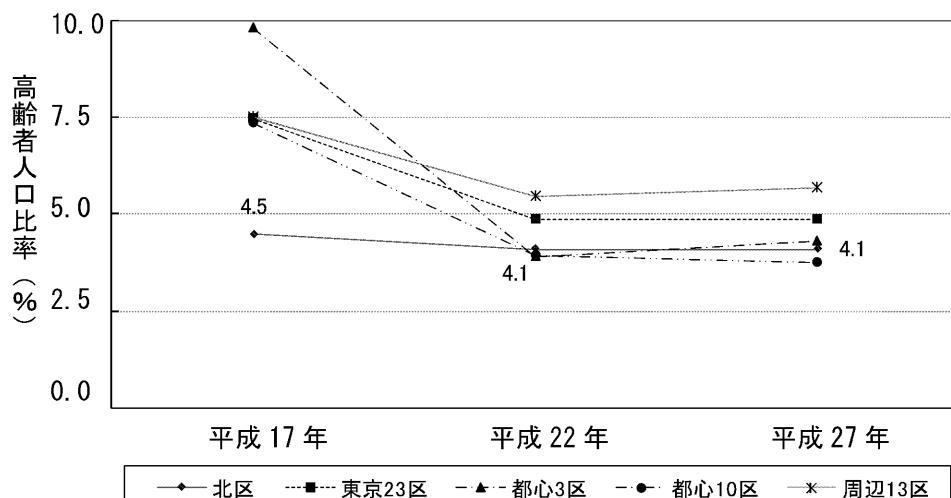
図表III-10 外国人生産年齢人口比率の推移



(資料：国勢調査)

外国人 高齢者 人口比率	平成17年 2005	平成22年 2010	平成27年 2015	平成17年～ 平成27年 増減ポイント
北区	4.5%	4.1%	4.1%	-0.4ポイント
東京23区	7.5%	4.9%	4.9%	-2.6ポイント
都心3区	9.8%	3.9%	4.3%	-5.5ポイント
都心10区	7.4%	3.9%	3.8%	-3.6ポイント
周辺13区	7.5%	5.4%	5.7%	-1.8ポイント

図表III-11 外国人高齢者人口比率の推移



(資料：国勢調査)

IV. 前回調査結果の分析

IV. 前回調査結果の分析

本章では、住民基本台帳のデータを基に、前回調査（平成 24 年度実施）結果と実績値の乖離について分析する。

（1）人口・世帯

前回調査の平成 30（2018）年の推計値と実績値を比較する。

前回調査では総人口を 334,597 人と推計していたが、実績値は 348,030 人であり、推計を 13,433 人上回る結果となった。

日本人については、前回調査で 318,850 人と推計していたが、実績値は 327,076 人であり、推計を 8,226 人上回る結果となった。また、外国人については、前回調査で 15,747 人と推計していたが、実績値は 20,954 人であり、推計を 5,207 人上回る結果となった。

実績値は、推計値と比べて日本人、外国人ともに増加が顕著であった。

世帯数については、前回調査で 181,711 世帯と推計していたが、実績値は 193,253 世帯であり、推計を 11,542 世帯上回る結果となった。

図表IV-1 前回調査の人口・世帯推計の乖離

		前回推計値 (平成30年) (2018年) (a)	実績値 (平成30年) (2018年) (b)	差 (c) = (b) - (a)	乖離率 (%) (d) = (c) / (b)	
人口	日本 人 口	年少人口 (0~14歳)	32,177	33,714	1,537	4.6
		生産年齢人口 (15~64歳)	199,692	206,123	6,431	3.1
		高齢者人口 (65歳以上)	86,981	87,239	258	0.3
		中計	318,850	327,076	8,226	2.5
	外国人 人口	外国人人口	15,747	20,954	5,207	24.8
		合計	334,597	348,030	13,433	3.9
世帯数		181,711	193,253	11,542	6.0	

V. 将来人口・世帯の推計方法

V. 将来人口・世帯の推計方法

(1) 人口推計にあたって

北区における将来人口の規模や構成を的確に把握することは、施策や将来の行政需要を見直すために重要となる。

北区では、基本計画の改定に合わせて、過去のデータ等から、推計時点における将来の人口を推測する人口推計を実施している。前章で示している通り、区を取り巻く様々な状況の変化などにより、当初の推計とは、差異が生じている。また、国や東京都が実施している区市町村の推計値が、区の実際の人口推移と異なっていることもあることから、北区の人口にかかるデータを極力使用して推計作業を行った。

なお、推計期間は、平成 50（2038）年までの 20 年間としている。ただし、北区では、人口推計の数値を 5 年ごとに見直し、新たな推計を行っていることから、平成 40（2028）年までの 10 年間については、人口推移が具体的にどのようになるのか（実数把握）を算出する。また、平成 40（2028）年～平成 50（2038）年までの 10 年間については、長期的な人口推移はどのような傾向を示していくのか（傾向把握）を参考値として算出する。

(2) 日本人人口の推計

① 使用データ

北区住民基本台帳の 7 地区别別・各年齢別・男女別人口の 5 年間のデータ（平成 25（2013）年～平成 30（2018）年の 6 時点、各年 1 月 1 日人口）を使用し、コーホート要因法による推計を行った。

7 地区别別の町丁目名一覧表

地区	該当町丁目
浮 間	浮間 1～5 丁目
赤 羽 西	赤羽北 1～3 丁目、桐ヶ丘 1・2 丁目、赤羽台 1～4 丁目、赤羽西 1～6 丁目、西が丘 1～3 丁目、上十条 5 丁目、十条仲原 3・4 丁目、中十条 4 丁目
赤 羽 東	赤羽 1～3 丁目、岩淵町、赤羽南 1・2 丁目、志茂 1～5 丁目、神谷 2・3 丁目、東十条 5・6 丁目
王 子 西	十条仲原 1・2 丁目、上十条 1～4 丁目、中十条 1～3 丁目、十条台 1・2 丁目、王子本町 1～3 丁目、岸町 1・2 丁目、滝野川 4 丁目
王 子 東	神谷 1 丁目、東十条 1～4 丁目、王子 1～6 丁目、豊島 1～8 丁目、堀船 1～4 丁目
滝野川 西	滝野川 1～3 丁目、滝野川 5～7 丁目、西ヶ原 1～4 丁目、中里 1～3 丁目、上中里 1 丁目、田端 1～6 丁目
滝野川 東	栄町、上中里 2・3 丁目、昭和町 1～3 丁目、東田端 1・2 丁目、田端新町 1～3 丁目

②コーホートの各年齢別・男女別生残率の設定

コーホートの生残率の設定には、国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」と言う。）編「日本の地域別将来推計人口」データをもとに設定した。

図表V-1 北区5歳階級別男女別生残率

生残率・男	平成25→30 2013→ 2018	平成30→35 2018→ 2023	平成35→40 2023→ 2028	平成40→45 2028→ 2033	平成45→50 2033→ 2038
0～4歳→5～9歳	0.999326	0.999412	0.999470	0.999520	0.999564
5～9歳→10～14歳	0.999580	0.999630	0.999662	0.999688	0.999712
10～4歳→15～19歳	0.999302	0.999360	0.999410	0.999448	0.999478
15～19歳→20～24歳	0.998396	0.998482	0.998546	0.998594	0.998628
20～24歳→25～29歳	0.997808	0.997864	0.997904	0.997932	0.997946
25～29歳→30～34歳	0.997310	0.997386	0.997440	0.997484	0.997518
30～34歳→35～39歳	0.996486	0.996616	0.996720	0.996808	0.996876
35～39歳→40～44歳	0.994632	0.994866	0.995052	0.995210	0.995342
40～44歳→45～49歳	0.991328	0.991742	0.992088	0.992388	0.992644
45～49歳→50～54歳	0.985932	0.986612	0.987172	0.987656	0.988080
50～54歳→55～59歳	0.976780	0.977924	0.978886	0.979736	0.980492
55～59歳→60～64歳	0.962286	0.964150	0.965748	0.967176	0.968458
60～64歳→65～69歳	0.936508	0.939184	0.941474	0.943532	0.945400
65～69歳→70～74歳	0.908718	0.912760	0.916134	0.919108	0.921752
70～74歳→75～79歳	0.858288	0.865212	0.870886	0.875752	0.879950
75～79歳→80～84歳	0.769666	0.780496	0.789420	0.797142	0.803848
80～84歳→85～89歳	0.646560	0.662136	0.675034	0.686324	0.696234
85歳以上→90歳以上	0.385082	0.398568	0.410130	0.420496	0.429794

生残率・女	平成25→30 2013→ 2018	平成30→35 2018→ 2023	平成35→40 2023→ 2028	平成40→45 2028→ 2033	平成45→50 2033→ 2038
0～4歳→5～9歳	0.999418	0.999486	0.999534	0.999568	0.999604
5～9歳→10～14歳	0.999668	0.999698	0.999722	0.999748	0.999766
10～4歳→15～19歳	0.999484	0.999518	0.999548	0.999572	0.999592
15～19歳→20～24歳	0.998976	0.999024	0.999064	0.999098	0.999128
20～24歳→25～29歳	0.998686	0.998740	0.998790	0.998834	0.998868
25～29歳→30～34歳	0.998438	0.998512	0.998576	0.998636	0.998684
30～34歳→35～39歳	0.997952	0.998054	0.998132	0.998202	0.998266
35～39歳→40～44歳	0.996848	0.997004	0.997138	0.997250	0.997350
40～44歳→45～49歳	0.995258	0.995502	0.995704	0.995882	0.996034
45～49歳→50～54歳	0.992470	0.992860	0.993192	0.993488	0.993750
50～54歳→55～59歳	0.988686	0.989268	0.989768	0.990212	0.990608
55～59歳→60～64歳	0.983980	0.984778	0.985460	0.986074	0.986622
60～64歳→65～69歳	0.976348	0.977516	0.978498	0.979368	0.980150
65～69歳→70～74歳	0.962468	0.964422	0.966054	0.967480	0.968740
70～74歳→75～79歳	0.936434	0.940172	0.943254	0.945916	0.948240
75～79歳→80～84歳	0.889388	0.896614	0.902558	0.907688	0.912158
80～84歳→85～89歳	0.796226	0.809990	0.821394	0.831294	0.839950
85歳以上→90歳以上	0.490238	0.504742	0.517240	0.528482	0.538628

(資料：国立社会保障・人口問題研究所編「日本の地域別将来推計人口」を基に作成)

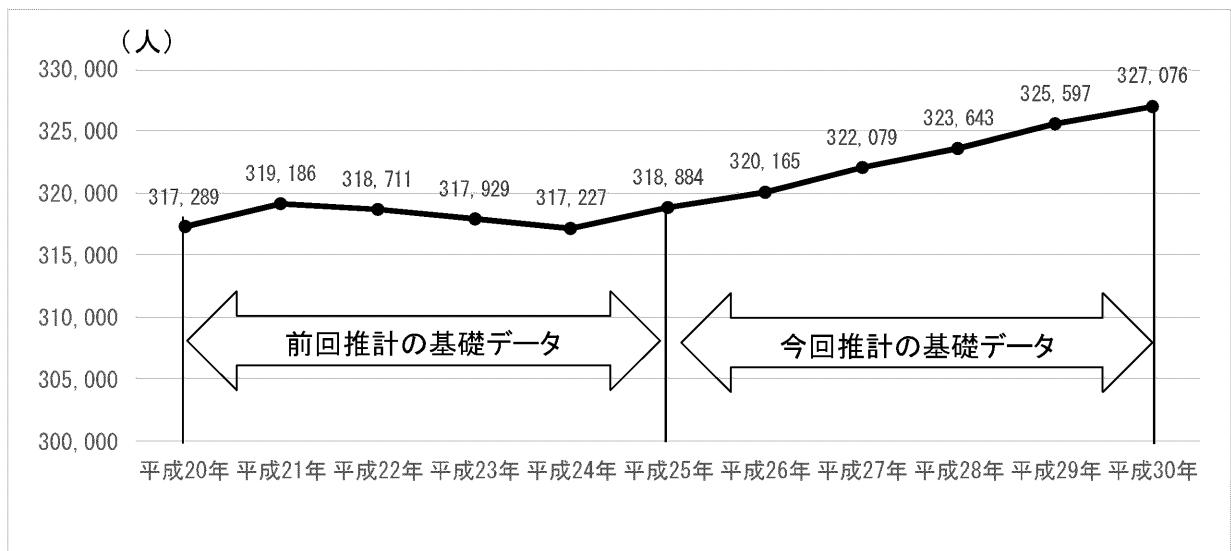
③コーホートの各年齢別・男女別の純移動率の設定

純移動率は、生残率とは異なり、社会経済の動向を強く受けることから、近年の北区の人口動向を分析した上で設定する。

(近年の北区の人口動向)

前回の推計期間である平成20(2008)年～平成25(2013)年の人口は、年次によって増減が見られ、期首と期末を比較すると微増となっている。これに対し、今回の推計期間は一貫して人口が増加傾向にある(8,192人増加)。

図表V-2 近年の人口の推移



※人口は各年1月1日現在

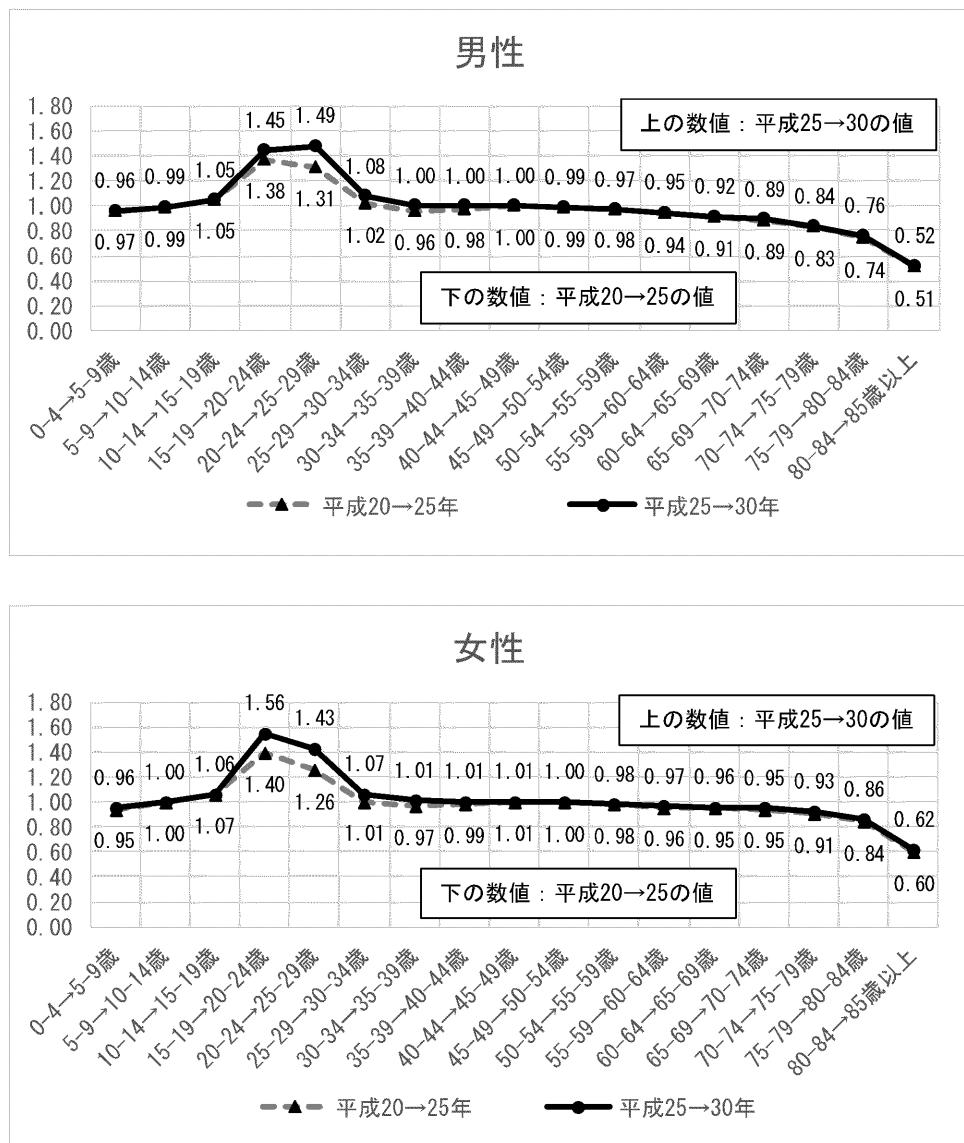
(資料：北区資料)

(男女別 5歳階級別変化率)

男性、女性ともに20歳代の変化率は1.0を大きく上回っており、転入超過傾向にあることがわかる。また、平成20(2008)年～平成25(2013)年、平成25(2013)年～平成30(2018)年の変化率を比較すると、平成25(2013)年～平成30(2018)年は、変化率の上昇が見られる。

また、30歳代の変化率も、平成20(2008)年～平成25(2013)年は1.0を下回っていたが、平成25(2013)年～平成30(2018)年は僅かに1.0を超えていることから、この世代も転入超過になっていると考えられる。

図表V-3 男女別5歳階級別の変化率



(資料：北区資料)

(純移動率の設定)

純移動率は、北区の平成 25（2013）年 1月 1日の人口と平成 30（2018）年 1月 1日の人口を基に算出するが、平成 30（2018）年 1月 1日の実績人口には、大規模な集合住宅の立地による転入人口の影響が含まれていることに留意する必要がある。こうした大規模な集合住宅の立地は、前述の平成 25（2013）年から平成 30（2018）年にかけての一貫した人口増加のひとつの大きな要因になっていると考えられる。しかし、大規模な集合住宅の適地量に一定の上限があることを踏まえると、今後とも中長期にわたり同様の開発が継続すると仮定した場合、過大な推計になる可能性がある。このため、大規模な集合住宅の立地に伴う影響を除外し、純移動率を設定した。また、将来の純移動率については、縮小しながら推移していくものとした。

図表 V-4 各年齢別男女別純移動率

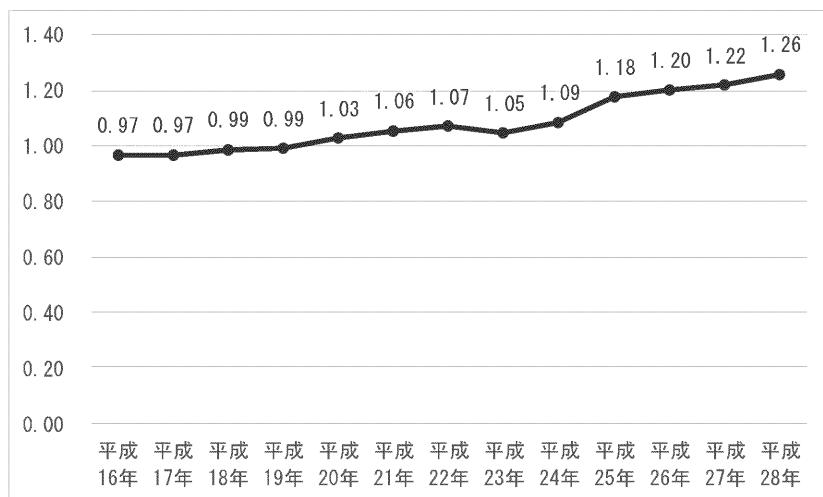
性別	年齢	平成30→35	平成35→40	平成40→45	平成45→50
		2018→ 2023	2023→ 2028	2028→ 2033	2033→ 2038
男性	0-4→5-9歳	-0.041990	-0.031692	-0.021394	-0.021420
	5-9→10-14歳	-0.005780	0.000986	0.007752	0.007732
	10-14→15-19歳	0.048400	0.048267	0.048134	0.047644
	15-19→20-24歳	0.409390	0.333946	0.258502	0.252768
	20-24→25-29歳	0.397540	0.264455	0.131370	0.126264
	25-29→30-34歳	0.043280	0.015940	-0.011400	-0.011558
	30-34→35-39歳	-0.020370	-0.021322	-0.022274	-0.022450
	35-39→40-44歳	-0.008100	-0.008844	-0.009588	-0.009670
	40-44→45-49歳	0.008130	0.002250	-0.003630	-0.003542
	45-49→50-54歳	0.000650	-0.002034	-0.004718	-0.004724
	50-54→55-59歳	-0.000520	-0.003480	-0.006440	-0.006490
	55-59→60-64歳	-0.018180	-0.017341	-0.016502	-0.016654
	60-64→65-69歳	-0.025880	-0.020476	-0.015072	-0.015258
	65-69→70-74歳	-0.021470	-0.016234	-0.010998	-0.010720
	70-74→75-79歳	-0.027090	-0.018893	-0.010696	-0.010084
	75-79→80-84歳	-0.024870	-0.018602	-0.012334	-0.013446
	80-84→85-89歳	-0.045500	-0.037791	-0.030082	-0.031726
	85歳以上→90歳以上	-0.020030	-0.011161	-0.002292	0.001626
女性	0-4→5-9歳	-0.044640	-0.033112	-0.021584	-0.021616
	5-9→10-14歳	-0.002960	0.001550	0.006060	0.006052
	10-14→15-19歳	0.062630	0.066086	0.069542	0.068948
	15-19→20-24歳	0.474250	0.365479	0.256708	0.251222
	20-24→25-29歳	0.340820	0.213264	0.085708	0.081850
	25-29→30-34歳	0.032060	0.012088	-0.007884	-0.008168
	30-34→35-39歳	-0.010260	-0.013140	-0.016020	-0.016168
	35-39→40-44歳	-0.001300	-0.002144	-0.002988	-0.002684
	40-44→45-49歳	0.008680	0.005708	0.002736	0.003358
	45-49→50-54歳	0.005960	0.003595	0.001230	0.000952
	50-54→55-59歳	-0.008760	-0.006419	-0.004078	-0.004116
	55-59→60-64歳	-0.021790	-0.014926	-0.008062	-0.008096
	60-64→65-69歳	-0.021050	-0.012011	-0.002972	-0.003054
	65-69→70-74歳	-0.013920	-0.007487	-0.001054	-0.001076
	70-74→75-79歳	-0.020580	-0.012855	-0.005130	-0.004764
	75-79→80-84歳	-0.035630	-0.028235	-0.020840	-0.021608
	80-84→85-89歳	-0.046540	-0.039609	-0.032678	-0.034254
	85歳以上→90歳以上	-0.019190	-0.025934	-0.032678	0.000996

④出生率の設定

(合計特殊出生率の動向)

北区の合計特殊出生率の推移を見ると、徐々に上昇傾向にあり、特に平成 24 (2012) 年から平成 25 (2013) 年にかけて、これまでになる大きく伸び 1.18 となっている。その後も上昇傾向が続き、平成 28 (2016) 年には 1.26 となっている。

図表 V-5 合計特殊出生率の推移

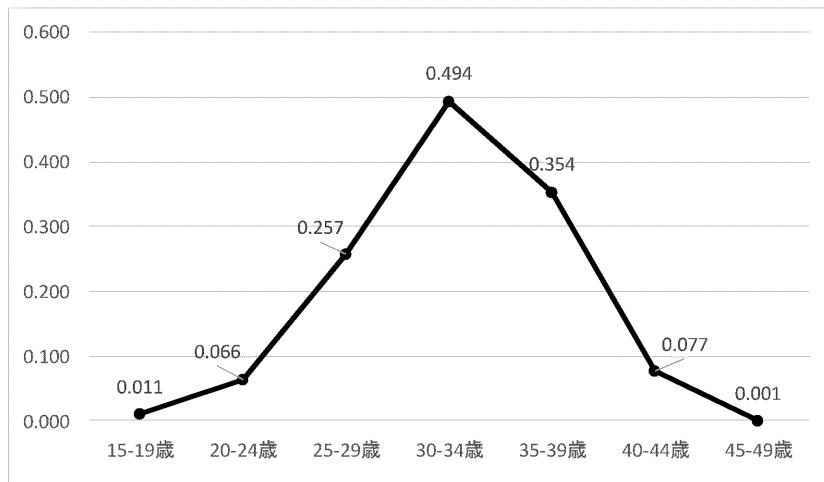


(資料：東京都「人口動態統計年報」)

(年齢別出生率の設定)

平成 28 年における合計特殊出生率と 5 歳階級別の出生数を基に、5 歳階級別の女子の出生率を設定した。将来の出生率は、社人研の「日本の将来推計人口（平成 29 年推計）」と同様に推移していくものとした。

図表 V-6 5 歳階級別出生数



⑤男女出生性比の設定

社人研の「日本の将来推計人口（平成 29 年推計）」の出生性比を参考に、全国値と北区の値の乖離を考慮し、女 100 に対して男 105.1 とした。将来の男女児の出生比は一定とした。

⑥大規模開発の設定

今後想定される大規模開発については、赤羽西地区における大規模団地の建て替え計画、赤羽東地区、王子西地区、王子東地区の民間の大型マンション建設を想定した。

入居者の性別・年齢別構成は、都営住宅、UR、民間の 3 つに区分し、過去の事例を参考に設定した。

戸数当たりの居住人口は、大きく変動する要素ではないため、前回推計の設定条件に従い 2.41 人とした。なお、単身向け住宅は 1 人とした。入居率は、一定の空室があることを想定し、都営住宅が 99%、UR が 95%、民間が 90% とした。

図表 V-7 大規模開発の入居者の性別・年齢別構成比

	年齢	都営住宅	UR	民間
男性	0-4歳	0.000	0.055	0.071
	5-9歳	0.004	0.009	0.018
	10-14歳	0.000	0.009	0.010
	15-19歳	0.027	0.009	0.004
	20-24歳	0.012	0.014	0.008
	25-29歳	0.004	0.044	0.033
	30-34歳	0.006	0.073	0.105
	35-39歳	0.000	0.041	0.089
	40-44歳	0.004	0.037	0.046
	45-49歳	0.033	0.016	0.030
	50-54歳	0.035	0.018	0.022
	55-59歳	0.016	0.030	0.007
	60-64歳	0.031	0.011	0.008
	65-69歳	0.041	0.030	0.012
	70-74歳	0.027	0.002	0.007
	75-79歳	0.072	0.023	0.009
	80-84歳	0.027	0.032	0.003
	85-89歳	0.027	0.014	0.002
	90歳以上	0.008	0.002	0.001
	小計	0.374	0.469	0.485
女性	0-4歳	0.000	0.030	0.078
	5-9歳	0.000	0.009	0.015
	10-14歳	0.000	0.018	0.008
	15-19歳	0.031	0.011	0.007
	20-24歳	0.010	0.025	0.015
	25-29歳	0.010	0.041	0.045
	30-34歳	0.014	0.079	0.113
	35-39歳	0.000	0.044	0.076
	40-44歳	0.006	0.028	0.039
	45-49歳	0.023	0.037	0.025
	50-54歳	0.037	0.041	0.016
	55-59歳	0.027	0.014	0.018
	60-64歳	0.045	0.016	0.009
	65-69歳	0.049	0.028	0.013
	70-74歳	0.064	0.016	0.009
	75-79歳	0.088	0.034	0.009
	80-84歳	0.103	0.039	0.009
	85-89歳	0.080	0.007	0.008
	90歳以上	0.039	0.014	0.003
	小計	0.626	0.531	0.515

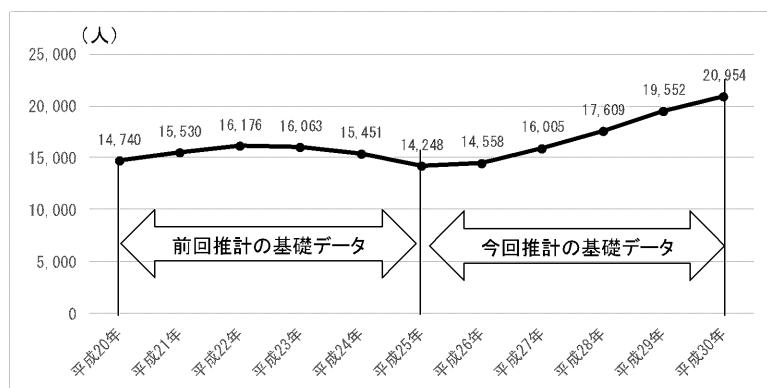
(3) 外国人口の推計

①推計方法

(近年の北区の外国人人口の動向)

前回の推計期間である平成 20 年（2008）年～平成 25（2013）年の外国人人口は、年次によって増減が見られ、期首と期末を比較すると微減となっている。これに対し、今回は一貫して外国人人口が増加傾向にある（6,706 人増加）。

図表 V-8 外国人人口の推移

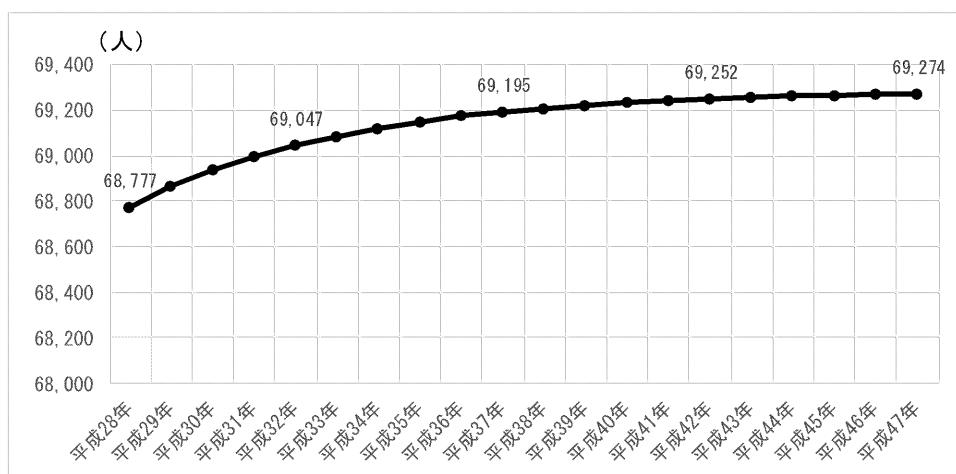


（資料：北区資料を基に作成）

(外国人人口の推計)

外国人人口は、外国人入国超過数と関係があると想定し、社人研の外国人入国超過数の推計値から、北区の外国人増加数を算出した。

図表 V-9 我が国の外国人超過数の将来推計



（資料：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成 29 年推計）」）

(4) 家族類型別の世帯数の推計

家族類型は、次のように区分する。

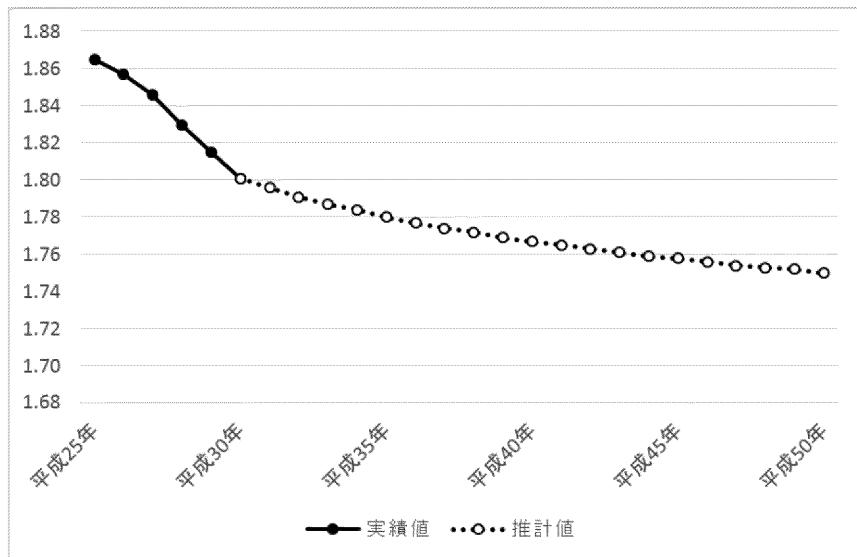
- ・夫婦世帯
- ・夫婦と子の世帯
- ・ひとり親世帯
- ・単身世帯
- ・その他世帯（上記以外）

①推計方法

（総世帯数）

将来の1世帯当たりの人員数を回帰分析の手法で推計し、将来人口で割り戻すことにより総世帯数を推計した。なお、直線式による回帰分析を行うと、平成50（2038）年の1世帯当たり人員が1.5程度まで減少するため、ここでは対数式による回帰分析を行った。この結果、平成50（2038）年の1世帯当たり人員は1.75と推計される。

図表V-10 1世帯当たりの人員数の推計



（家族類型別世帯数）

家族類型別の世帯数は、総世帯数に家族類別の構成比を乗じて推計した。

家族類型別の世帯数は、平成27（2015）年の国勢調査を基礎データとして活用して、男女別5歳階級別家族類型別の世帯主率を算出し、これに男女別5歳階級別の人口推計結果を乗じて求める。次頁に平成27（2015）年の国勢調査結果から算出した世帯主率を示す。

図表 V-11 家族類型別世帯主率の設定

性別	年齢層	①家族類型別世帯数				②人口				家族類型別世帯主率(①÷②)			
		夫婦世帯	夫婦と子世帯	ひとり親と子	単独世帯	その他世帯	計	夫婦世帯	夫婦と子世帯	ひとり親と子	単独世帯	その他世帯	
男	15歳未満	0	0	0	0	1	1	17,408	0,00000	0,00000	0,00000	0,00000	
	15～19歳	3	3	1	504	8	519	6,213	0,00048	0,00048	0,00016	0,00129	
	20～24歳	117	72	8	4,418	153	4,773	9,529	0,01228	0,00756	0,00084	0,46364	
	25～29歳	1,432	733	36	6,800	305	9,306	13,039	0,10982	0,05622	0,00276	0,52151	
	30～34歳	2,285	2,981	79	5,574	275	11,194	14,094	0,16213	0,21151	0,00561	0,39549	
	35～39歳	1,952	4,462	114	4,443	38	11,289	14,013	0,13930	0,31842	0,00814	0,31706	
	40～44歳	1,832	4,936	228	4,399	344	11,799	14,620	0,12531	0,34772	0,01560	0,30089	
	45～49歳	1,441	4,467	328	3,751	383	10,370	12,582	0,11453	0,35503	0,02607	0,29812	
	50～54歳	1,341	3,705	396	3,299	564	9,305	10,854	0,12355	0,34135	0,03648	0,30394	
	55～59歳	1,415	3,104	401	2,884	620	8,424	9,344	0,15143	0,33219	0,04292	0,30865	
	60～64歳	2,287	2,729	360	3,388	738	9,322	10,293	0,22219	0,26513	0,03498	0,32916	
	65～69歳	3,671	2,787	331	3,779	736	11,354	12,016	0,30551	0,23194	0,02755	0,31450	
	70～74歳	3,698	1,959	255	2,629	549	9,090	9,506	0,38902	0,20608	0,02683	0,27656	
	75～79歳	3,251	1,424	208	1,828	339	7,050	7,409	0,43879	0,19220	0,02807	0,24673	
	80～84歳	2,456	908	199	1,061	236	4,860	5,220	0,47050	0,17395	0,03812	0,20326	
	85歳以上	1,461	489	229	778	239	3,196	3,689	0,39604	0,13256	0,06208	0,21090	
	計	28,642	34,819	3,173	49,536	5,882	122,052	169,829	-	-	-	-	
女	15歳未満	0	0	0	1	0	1	16,536	0,00000	0,00000	0,00000	0,00000	
	15～19歳	1	0	3	585	4	593	5,958	0,00017	0,00000	0,00050	0,09819	
	20～24歳	38	5	40	3,637	158	3,878	9,176	0,00414	0,00054	0,00436	0,39636	
	25～29歳	151	42	140	4,744	222	5,299	12,099	0,01248	0,00347	0,01157	0,39210	
	30～34歳	153	129	319	3,251	141	3,993	12,541	0,01220	0,01029	0,02544	0,1124	
	35～39歳	94	149	500	2,413	98	3,254	12,328	0,00762	0,01209	0,04056	0,19573	
	40～44歳	79	124	923	2,373	121	3,620	13,169	0,00600	0,00942	0,01009	0,18020	
	45～49歳	68	104	1,74	1,941	158	3,445	11,335	0,00600	0,00918	0,010357	0,17124	
	50～54歳	62	56	1,138	1,573	167	2,996	9,935	0,00624	0,00564	0,11454	0,15833	
	55～59歳	44	24	923	1,528	169	2,688	8,647	0,00509	0,00278	0,01674	0,17671	
	60～64歳	53	24	878	1,968	187	3,110	9,506	0,00553	0,00252	0,01236	0,20703	
	65～69歳	69	22	1,048	3,079	270	4,488	12,112	0,00570	0,00182	0,08653	0,02229	
	70～74歳	63	17	1,029	3,165	248	4,527	11,019	0,00617	0,00154	0,09338	0,28723	
	75～79歳	37	4	1,061	3,414	245	4,761	9,816	0,00377	0,00041	0,10809	0,34780	
	80～84歳	27	1	959	3,497	251	4,735	8,438	0,00320	0,00012	0,11365	0,41443	
	85歳以上	11	1	1,064	3,356	305	4,737	8,632	0,00127	0,00012	0,12326	0,38879	
	計	955	702	11,199	40,525	2,744	56,125	171,247	-	-	-	-	

※家族類型別世帯数、人口の実績値は「不詳」を推定している。

(資料：平成27年国勢調査)

VI. 推計結果のまとめ

VI. 推計結果のまとめ

(1) 前回推計との違い

①人口

前回推計では、日本人を対象に区全体及び地区別の推計を行ったが、今回は日本人と外国人を合わせた総人口により区全体及び地区別の推計を行った。

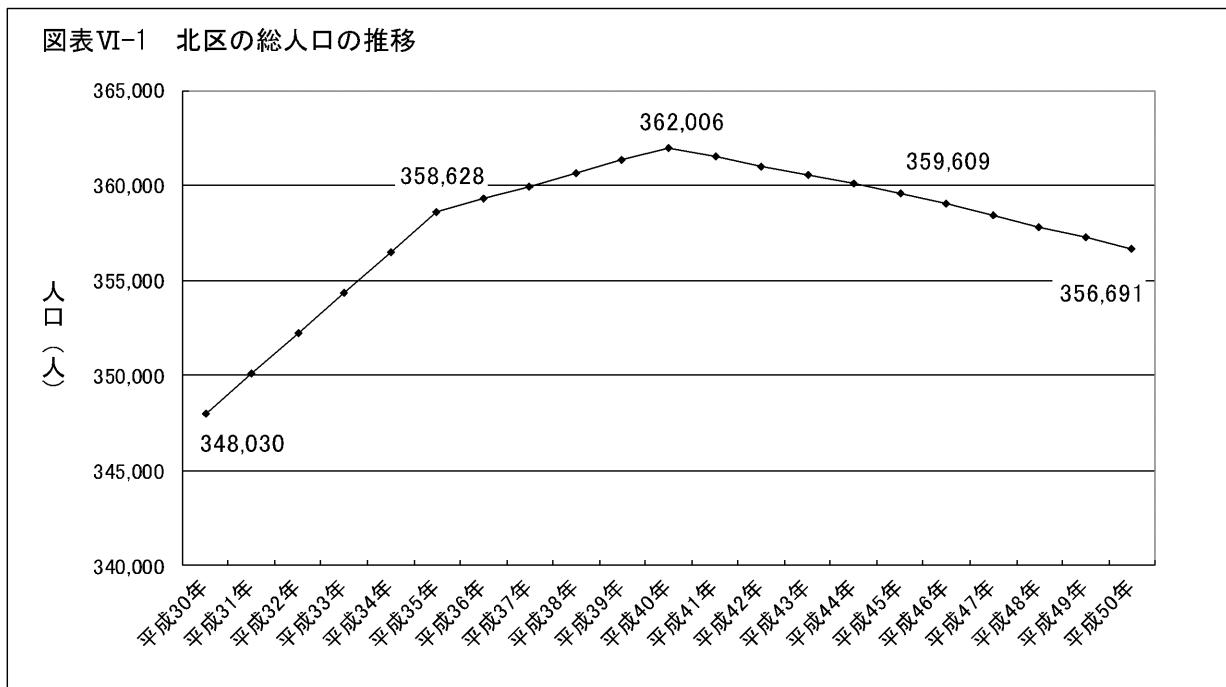
②世帯数

前回推計では、世帯数（総数）について区全体及び地区別の推計を行ったが、今回は家族類型別の世帯数の推計を行った。

(2) 総人口の推計結果

①北区の総人口

北区の総人口の推移を見ると、平成 30（2018）年に 348,030 人であった人口は、10 年後の平成 40（2028）年の 362,006 人をピークに、以降は減少局面となり、20 年後の平成 50（2038）年には 356,691 人へと減少（平成 30（2018）年比 8,661 人増、2.5% 増）する。



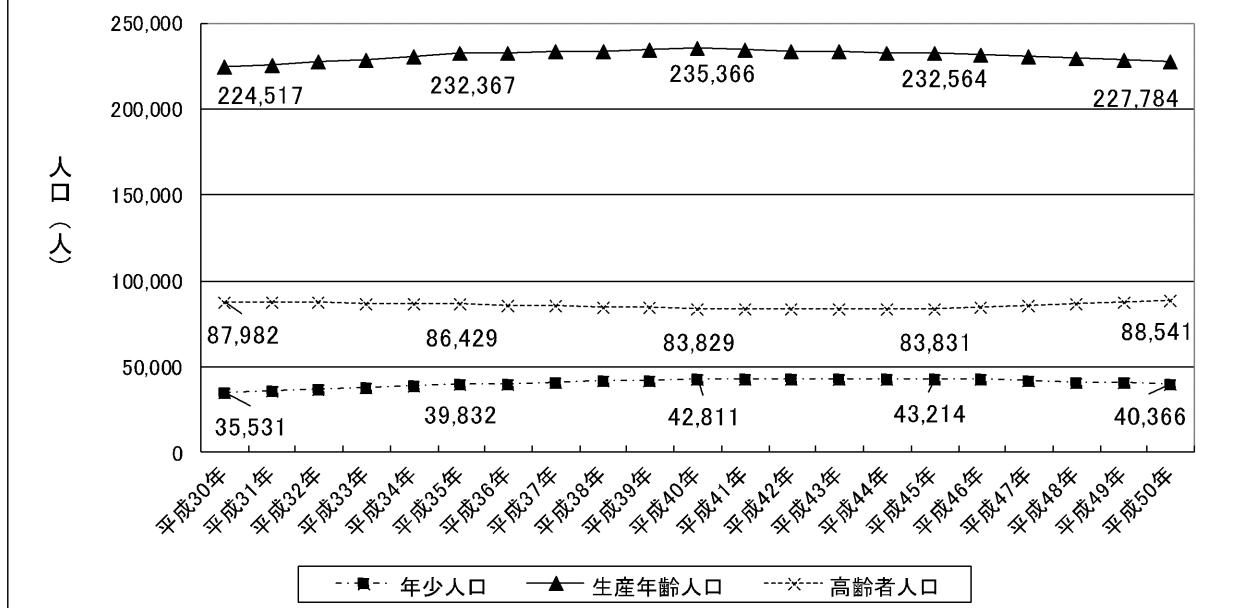
②北区の年齢3区分別人口の推移

年齢3区分別人口の推移をみると、年少人口（0～14歳）は、平成45（2033）年に43,214人となりピークを迎え、その後減少に転じ、平成50（2038）年には40,366人（平成30（2018）年比較で4,835人増加）となる。

生産年齢人口（15～64歳）は、平成40（2028）年に235,366人となりピークを迎え、その後減少に転じ、平成50（2038）年には227,784人（平成30（2018）年比較で3,267人増加）となる。

高齢者人口（65歳以上）は、平成40（2028）年まで減少を続け、その後は横ばいとなるが、平成45（2033）年以降は増加に転じ、平成50（2038）年には88,541人（平成30（2018）年比較で559人増加）となる。

図表VI-2 年齢3区分別人口の推移



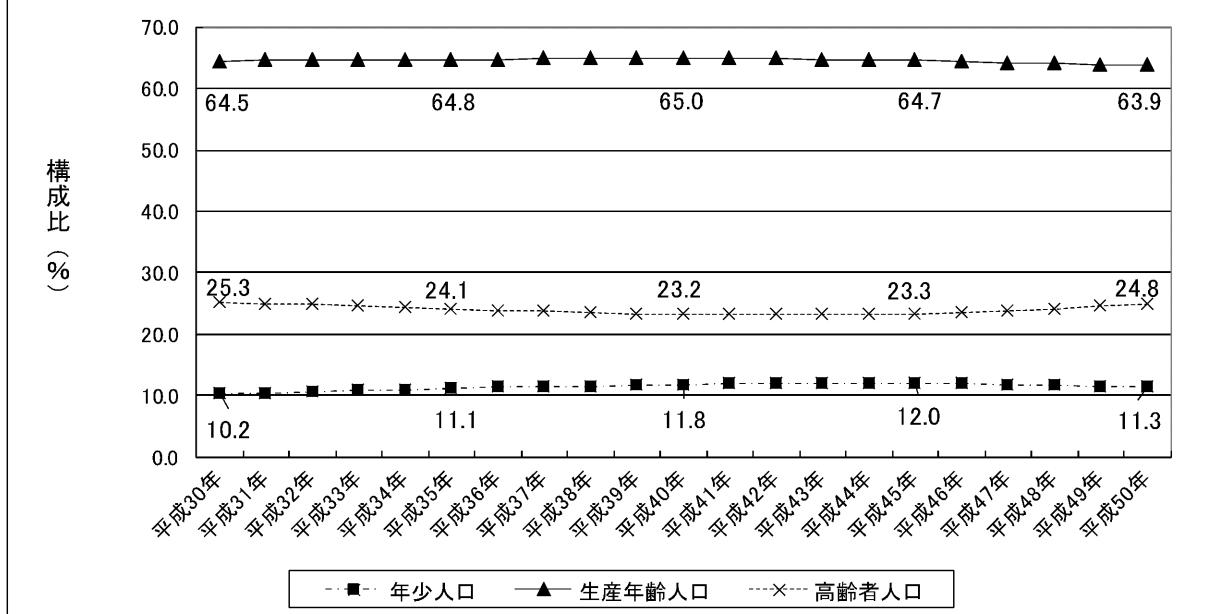
③年齢3区分別人口比率の推移

年齢3区分別人口比率の推移をみると、年少人口（0～14歳）の構成比は、平成30（2018）年で10.2%であり、15年後の平成45（2033）年には12.0%まで増加するが、20年後の平成50（2038）年には11.3%となる。

生産年齢人口（15～64歳）の構成比は、平成30（2018）年で64.5%であり、10年後の平成40（2028）年には65.0%まで増加するが、20年後の平成50（2038）年には63.9%まで減少する。

高齢者人口（65歳以上）の構成比は、平成30（2018）年で25.3%であり、10年後の平成40（2028）年には23.2%まで減少するが、20年後の平成50（2038）年には24.8%まで増加する。

図表VI-3 年齢3区分別人口比率の推移



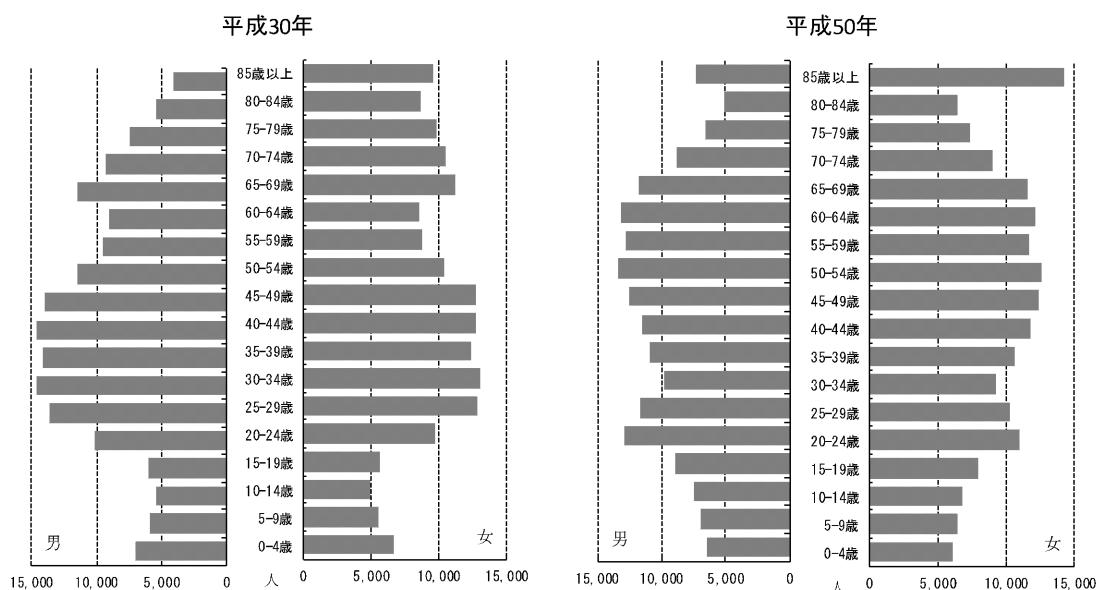
④人口ピラミッド

人口ピラミッドで人口構成を見ると、以下のようになる。

○平成 30（2018）年に 65～74 歳に含まれる団塊の世代（昭和 22～24（1947～1949）年の出生）が自然減少しながら、平成 50（2038）年で 85 歳以上に移行する。一方、平成 30（2018）年の 55～64 歳の世代は、人口の厚みが薄く、今後 10 年間は高齢化が抑制される要因となる。

○団塊ジュニア世代（昭和 45～49（1970～1974）年の出生）は、平成 50（2038）年に 64～68 歳になっており、人口に厚みをもっている。また、20 歳代においても外国人の転入による厚みが形成されている。

図表VI-4 人口ピラミッド



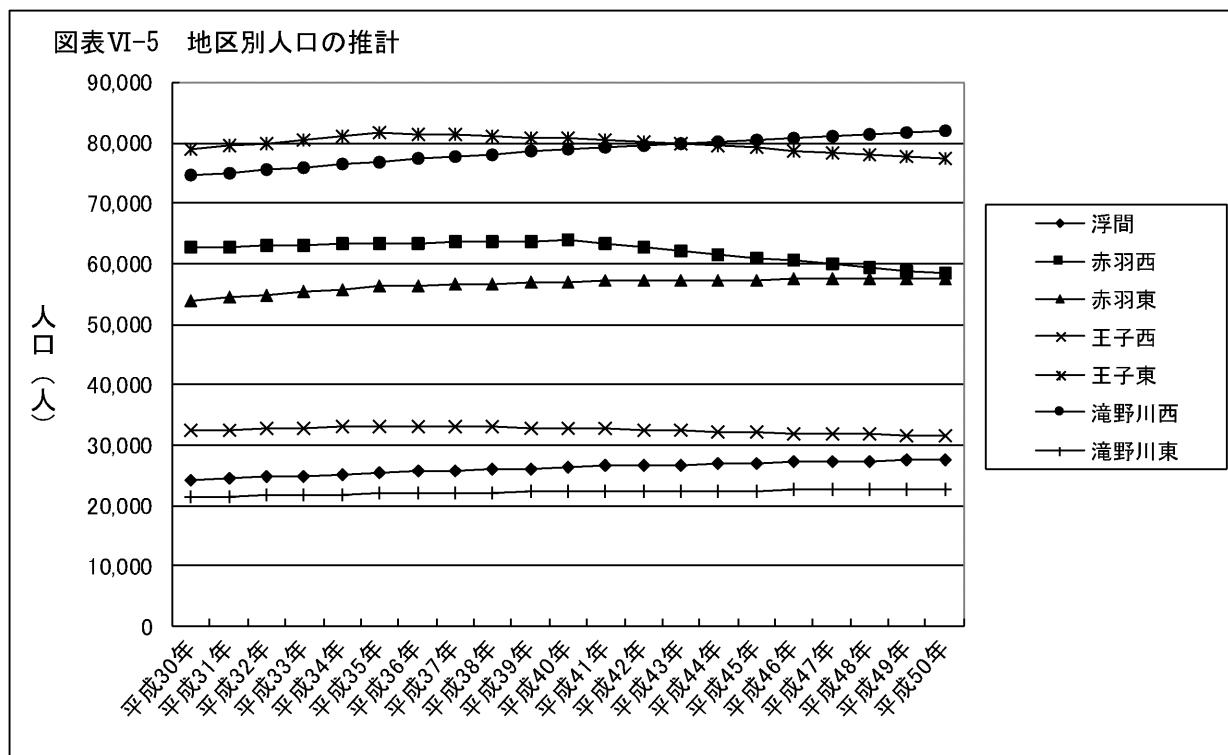
⑤総人口の地区別推計結果

平成 30 (2018) 年～平成 50 (2038) 年の 20 年間を見ると以下のようになる。

○ほぼ横ばいの地区：滝野川東地区

○増加から減少へ転じる地区：赤羽西地区、王子西地区、王子東地区

○増加で推移する地区：浮間地区、赤羽東地区、滝野川西地区



	平成30年 2018	平成35年 2023	平成40年 2028	平成45年 2033	平成50年 2038	平35/30 増減率	平40/35 増減率	平45/40 増減率	平50/45 増減率	平50/30 増減率
浮間	24,217	25,358	26,314	27,031	27,561	4.7%	3.8%	2.7%	2.0%	13.8%
赤羽西	62,613	63,370	63,864	61,052	58,346	1.2%	0.8%	-4.4%	-4.4%	-6.8%
赤羽東	53,869	56,242	57,062	57,364	57,521	4.4%	1.5%	0.5%	0.3%	6.8%
王子西	32,412	33,145	32,706	32,056	31,453	2.3%	-1.3%	-2.0%	-1.9%	-3.0%
王子東	78,921	81,634	80,767	79,179	77,324	3.4%	-1.1%	-2.0%	-2.3%	-2.0%
滝野川西	74,658	76,963	78,989	80,482	81,919	3.1%	2.6%	1.9%	1.8%	9.7%
滝野川東	21,340	21,916	22,304	22,445	22,567	2.7%	1.8%	0.6%	0.5%	5.7%
計	348,030	358,628	362,006	359,609	356,691	3.0%	0.9%	-0.7%	-0.8%	2.5%

(ア) 浮間地区の人口推計

浮間地区の人口は、平成 30（2018）年 1月 1日現在、24,217人である。今後も増加傾向を示しながら、平成 50（2038）年には 27,561人となる（平成 30（2018）年比較で 3,344人増加）。

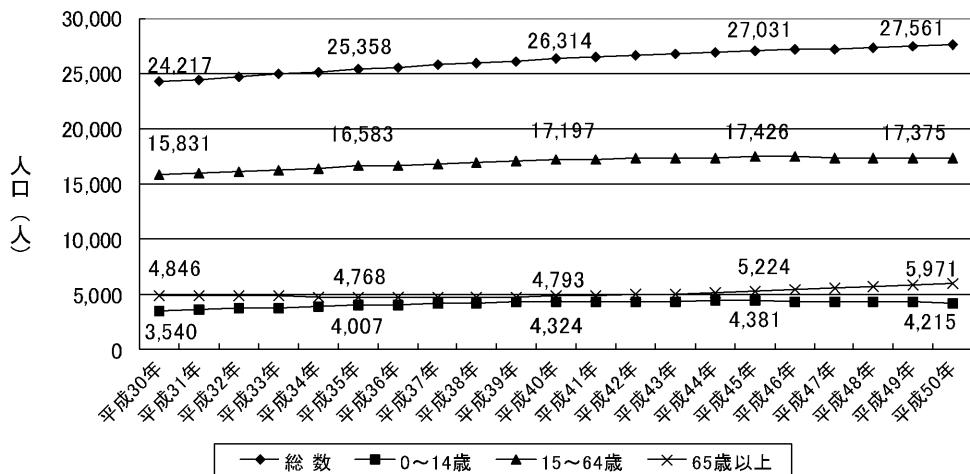
年齢 3 区分別人口の推移をみると、年少人口（0～14歳）は、平成 45（2033）年に 4,381人となりピークを迎える、平成 50（2038）年には 4,215人（平成 30（2018）年比較で 675人増加）となる。

生産年齢人口（15～64歳）は、平成 45（2033）年に 17,426人となりピークを迎える、平成 50（2038）年には 17,375人（平成 30（2018）年比較で 1,544人増加）となる。

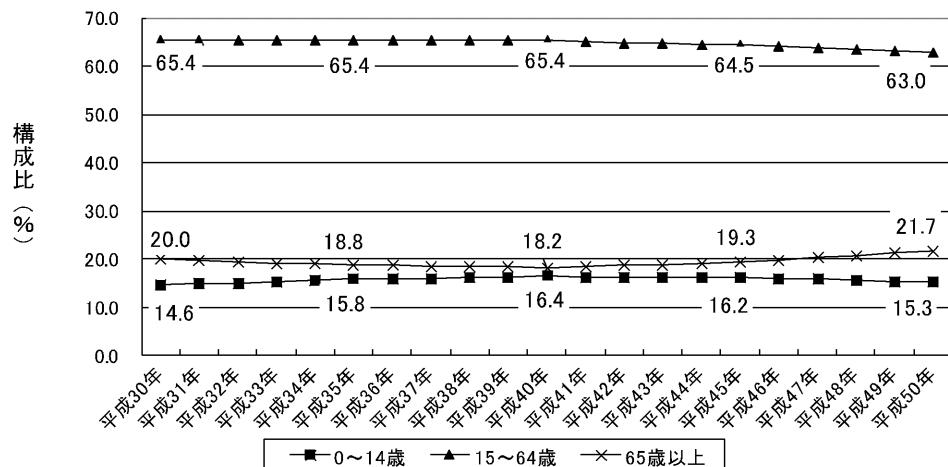
高齢者人口（65歳以上）は、平成 35（2033）年以降増加を続け、平成 50（2038）年には 5,971人となる（平成 30（2018）年比較で 1,125人増加）となる。

人口構成比をみると、年少人口比率は、平成 40（2028）年が 16.4%とピークとなる。生産年齢人口比率は、緩やかに減少し平成 50（2038）年には 63.0%となる。高齢者人口比率は、平成 40（2028）年まで減少を続け 18.2%となるが、以降は増加に転じ、平成 50（2038）年には 21.7%となる。

図表VI-6 浮間地区の人口推計



図表VI-7 浮間地区の年齢 3 区分別人口比率の推移



(イ) 赤羽西地区の人口推計

赤羽西地区の人口は、平成 30 (2018) 年 1 月 1 日現在、62,613 人である。今後は平成 40 (2028) 年に 63,864 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 58,346 人となる（平成 30 (2018) 年比較で 4,267 人減少）。

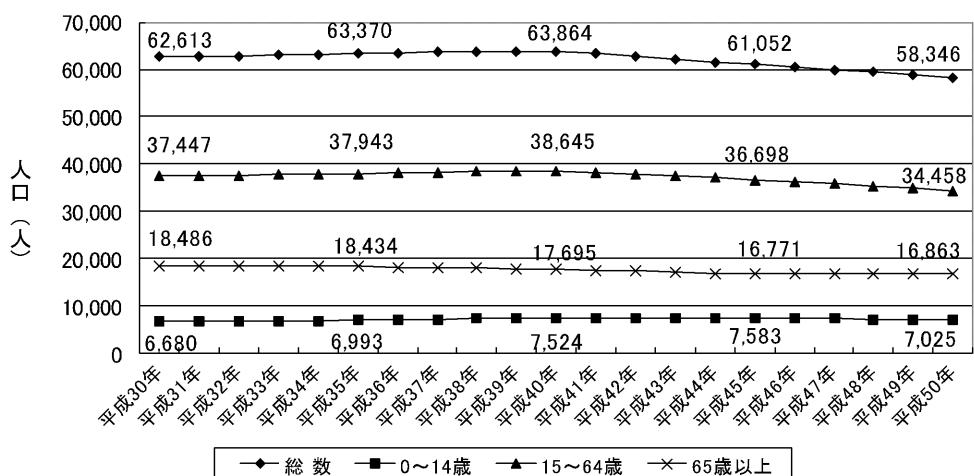
年齢 3 区別人口の推移をみると、年少人口（0～14 歳）は、平成 45 (2033) 年に 7,583 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 7,025 人（平成 30 (2018) 年比較で 345 人増加）となる。

生産年齢人口（15～64 歳）は、平成 40 (2028) 年に 38,645 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 34,458 人（平成 30 (2018) 年比較で 2,989 人減少）となる。

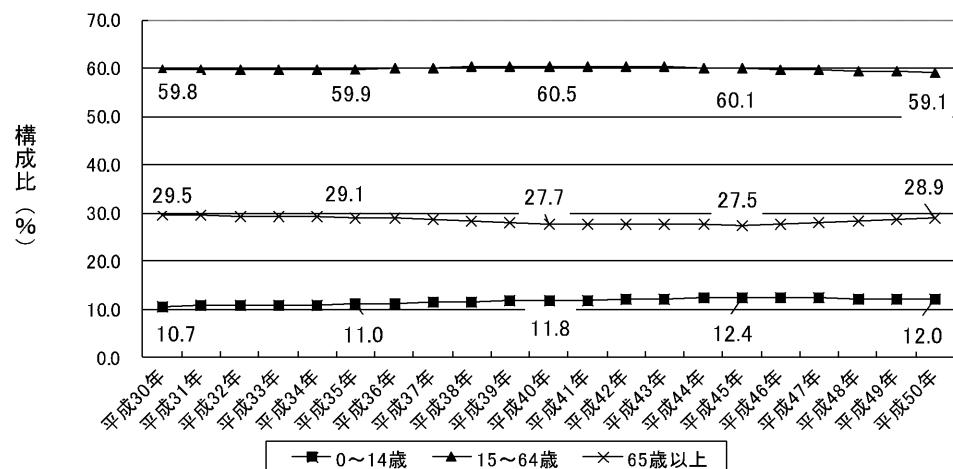
高齢者人口（65 歳以上）は、減少を続け平成 50 (2038) 年には 16,863 人となる（平成 30 (2018) 年比較で 1,623 人減少）となる。

人口構成比をみると、年少人口比率は、平成 45 (2033) 年が 12.4% とピークとなる。生産年齢人口比率は、平成 40 (2028) 年が 60.5% とピークとなる。高齢者人口比率は、平成 45 (2033) 年まで減少を続け 27.5% となるが、以降は増加に転じ平成 50 (2038) 年には 28.9% となる。

図表VI-8 赤羽西地区の人口推計



図表VI-9 赤羽西地区の年齢 3 区別人口比率の推移



(ウ) 赤羽東地区の人口推計

赤羽東地区の人口は、平成 30（2018）年 1月 1日現在、53,869人である。今後も増加傾向を示しながら、平成 50（2038）年には 57,521人となる（平成 30（2018）年比較で 3,652人増加）。

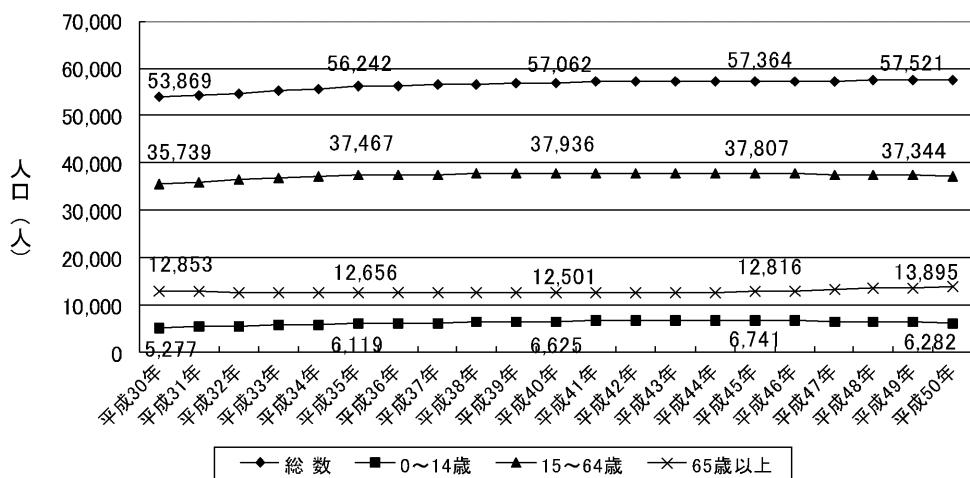
年齢 3 区別人口の推移をみると、年少人口（0～14歳）は、平成 45（2033）年に 6,741人となりピークを迎える、平成 50（2038）年には 6,282人（平成 30（2018）年比較で 1,005人増加）となる。

生産年齢人口（15～64歳）は、平成 40（2028）年に 37,936人となりピークを迎える、平成 50（2038）年には 37,344人（平成 30（2018）年比較で 1,605人増加）となる。

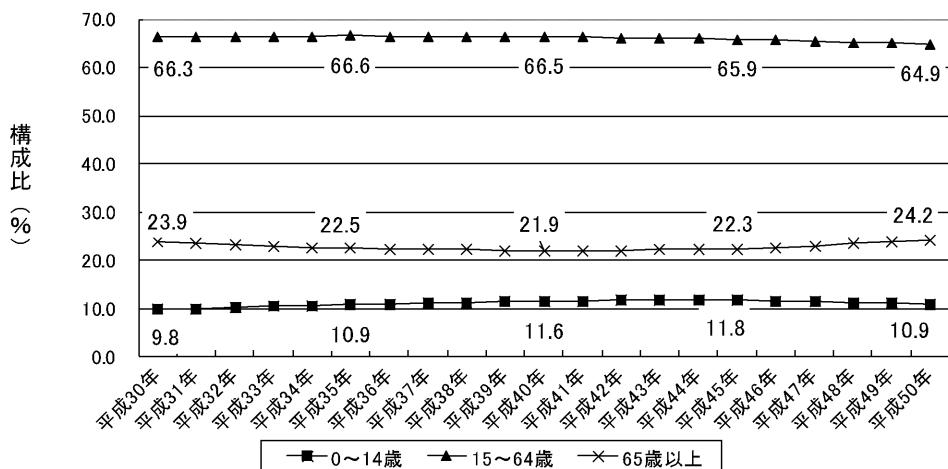
高齢者人口（65歳以上）は、平成 40（2028）年まで減少を続け 12,501人となるが、以降は増加に転じ平成 50（2038）年には 13,895人（平成 30（2018）年比較で 1,042人増加）となる。

人口構成比をみると、年少人口比率は、平成 45（2033）年が 11.8%とピークとなる。生産年齢人口比率は、平成 35（2023）年が 66.6%とピークとなる。高齢者人口比率は、平成 40（2028）年まで減少を続け 21.9%となるが、以降は増加に転じ平成 50（2038）年には 24.2%となる。

図表 VI-10 赤羽東地区の人口推計



図表 VI-11 赤羽東地区の年齢 3 区別人口比率の推移



(エ) 王子西地区の人口推計

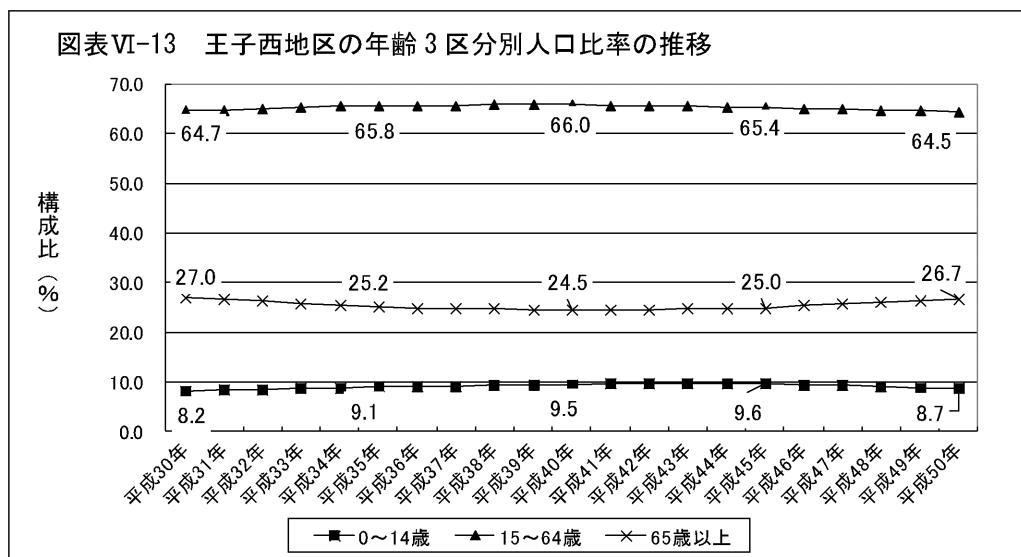
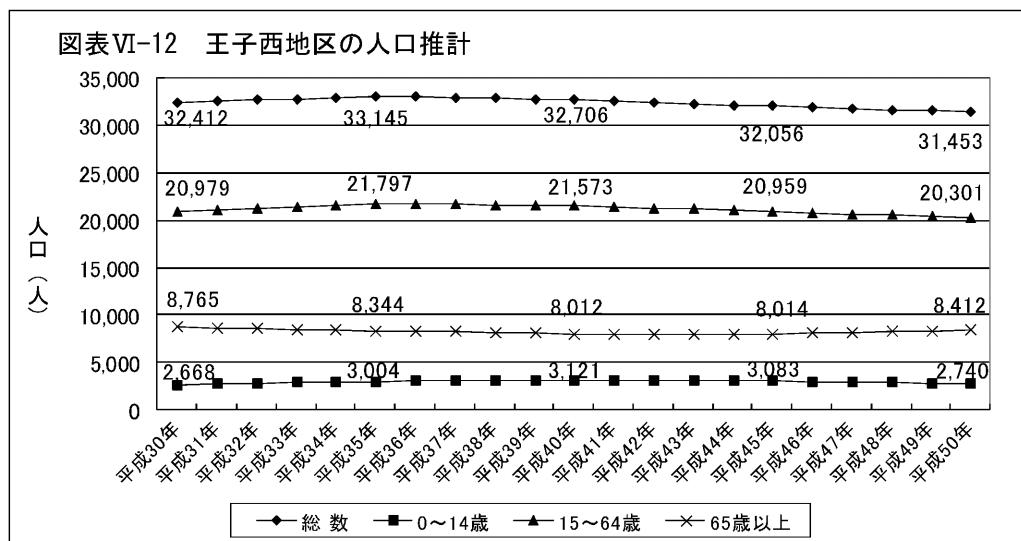
王子西地区の人口は、平成 30 (2018) 年 1 月 1 日現在、32,412 人である。今後は平成 35 (2023) 年に 33,145 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 31,453 人となる（平成 30 (2018) 年比較で 959 人減少）。

年齢 3 区別人口の推移をみると、年少人口（0～14 歳）は、平成 40 (2028) 年に 3,121 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 2,740 人（平成 30 (2018) 年比較で 72 人増加）となる。

生産年齢人口（15～64 歳）は、平成 35 (2023) 年に 21,797 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 20,301 人（平成 30 (2018) 年比較で 678 人減少）となる。

高齢者人口（65 歳以上）は、平成 40 (2028) 年まで減少を続け 8,012 人となるが、以降は増加に転じ平成 50 (2038) 年には 8,412 人（平成 30 (2018) 年比較で 353 人減少）となる。

人口構成比をみると、年少人口比率は、平成 45 (2033) 年が 9.6% とピークとなる。生産年齢人口比率は、平成 40 (2028) 年が 66.0% とピークとなる。高齢者人口比率は、平成 40 (2028) 年まで減少を続け 24.5% となるが、以降は増加に転じ平成 50 (2038) 年には 26.7% となる。



(才) 王子東地区の人口推計

王子東地区の人口は、平成 30 (2018) 年 1 月 1 日現在、78,921 人である。今後は平成 35 (2023) 年に 81,634 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 77,324 人となる（平成 30 (2018) 年比較で 1,597 人減少）。

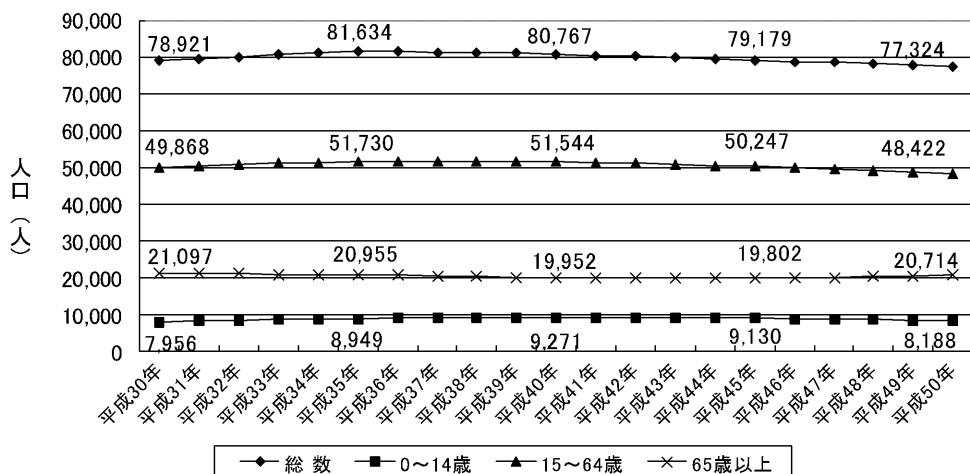
年齢 3 区別人口の推移をみると、年少人口（0～14 歳）は、平成 40 (2028) 年に 9,271 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 8,188 人（平成 30 (2018) 年比較で 232 人増加）となる。

生産年齢人口（15～64 歳）は、平成 35 (2023) 年に 51,730 人となりピークを迎える、平成 50 (2038) 年には 48,422 人（平成 30 (2018) 年比較で 1,446 人減少）となる。

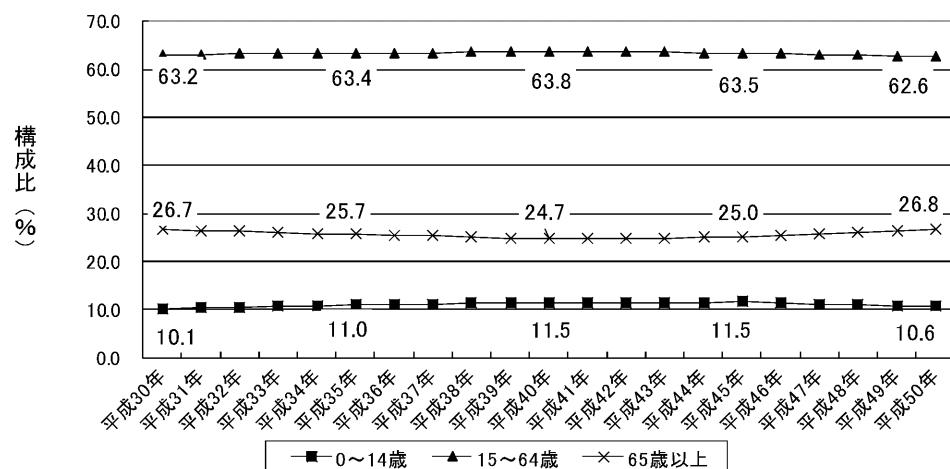
高齢者人口（65 歳以上）は、平成 45 (2033) 年まで減少を続け 19,802 人となるが、以降は増加に転じ平成 50 (2038) 年には 20,714 人（平成 30 (2018) 年比較で 383 人減少）となる。

人口構成比をみると、年少人口比率は、平成 40 (2028) 年が 11.5% とピークとなる。生産年齢人口比率は、平成 40 (2028) 年が 63.8% とピークとなる。高齢者人口比率は、平成 40 (2028) 年まで減少を続け 24.7% となるが、以降は増加に転じ平成 50 (2038) 年には 26.8% となる。

図表VI-13 王子東地区の人口推計



図表VI-14 王子東地区の年齢 3 区別人口比率の推移



(力) 滝野川西地区の人口推計

滝野川西地区の人口は、平成 30（2018）年 1月 1日現在、74,658人である。今後も増加傾向を示しながら、平成 50（2038）年には81,919人となる（平成 30（2018）年比較で7,261人増加）。

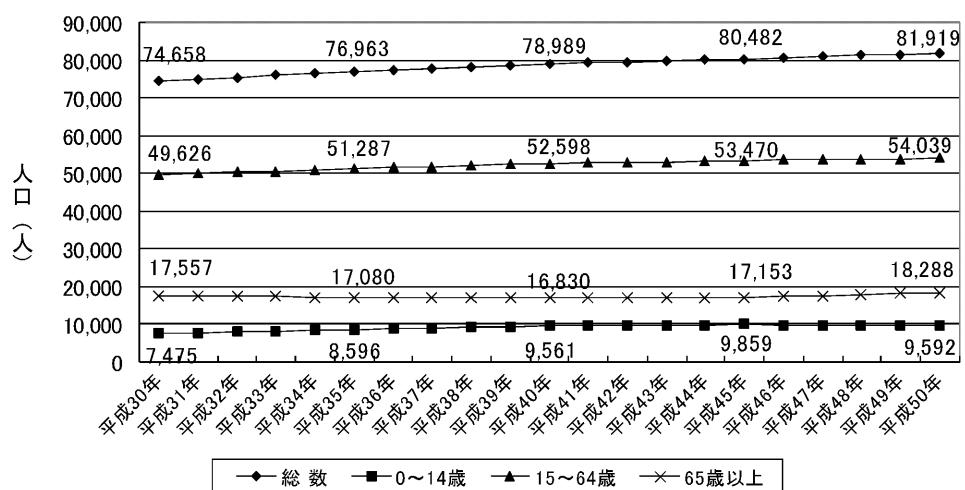
年齢 3 区別人口の推移をみると、年少人口（0～14 歳）は、平成 45（2033）年に9,859人となりピークを迎え、平成 50（2038）年には9,592人（平成 30（2018）年比較で2,117人増加）となる。

生産年齢人口（15～64 歳）は、今後も増加傾向を示しながら、平成 50（2038）年には54,039人となる（平成 30（2018）年比較で4,413人増加）。

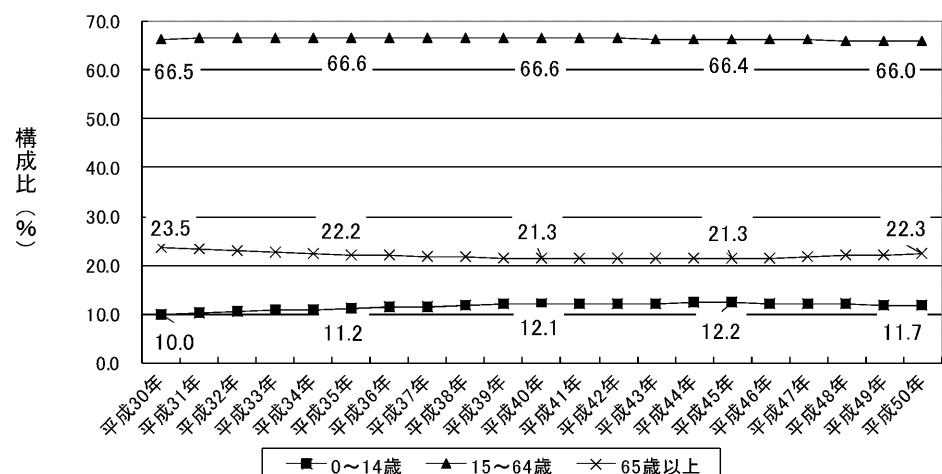
高齢者人口（65 歳以上）は、平成 40（2028）年まで減少を続け 16,830 人となるが、以降は増加に転じ平成 50（2038）年には18,288人（平成 30（2018）年比較で731人増加）となる。

人口構成比をみると、年少人口比率は、平成 45（2033）年が12.2%とピークとなる。生産年齢人口比率は、平成 35（2023）年が66.6%とピークとなる。高齢者人口比率は、平成 40（2028）年まで減少を続け 21.3%となるが、以降は増加に転じ平成 50（2038）年には22.3%となる。

図表VI-15 滝野川西地区の人口推計



図表VI-16 滝野川西地区の年齢 3 区別人口比率の推移



(キ) 滝野川東地区の人口推計

滝野川東地区の人口は、平成 30（2018）年 1月 1日現在、21,340 人である。今後も増加傾向を示しながら、平成 50（2038）年には 22,567 人となる（平成 30（2018）年比較で 1,227 人増加）。

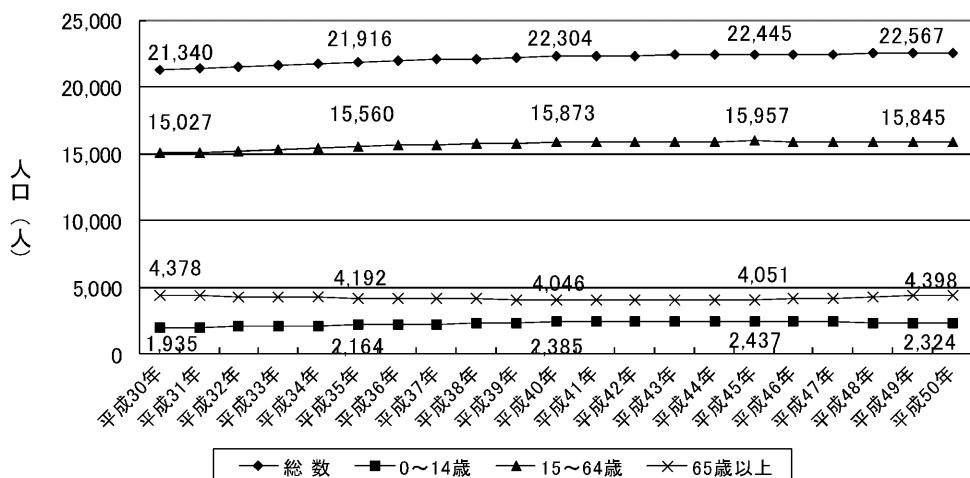
年齢 3 区別人口の推移をみると、年少人口（0～14 歳）は、平成 45（2033）年に 2,437 人となりピークを迎え、平成 50（2038）年には 2,324 人（平成 30（2018）年比較で 389 人増加）となる。

生産年齢人口（15～64 歳）は、平成 45（2033）年に 15,957 人となりピークを迎え、平成 50（2038）年には 15,845 人（平成 30（2018）年比較で 818 人増加）となる。

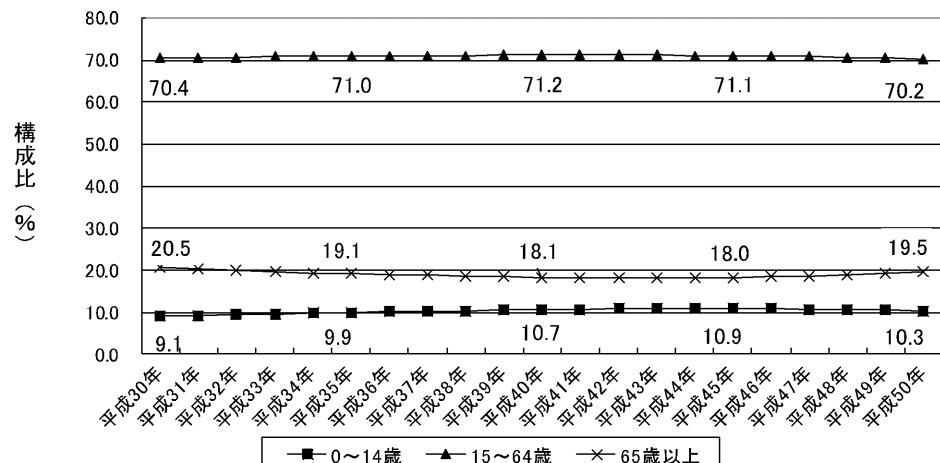
高齢者人口（65 歳以上）は、平成 40（2028）年まで減少を続け 4,046 人となるが、以降は増加に転じ平成 50（2038）年には 4,398 人（平成 30（2018）年比較で 20 人増加）となる。

人口構成比をみると、年少人口比率は、平成 45（2033）年が 10.9% とピークとなる。生産年齢人口比率は、平成 40（2028）年が 71.2% とピークとなる。高齢者人口比率は、平成 45（2033）年まで減少を続け 18.0% となるが、以降は増加に転じ平成 50（2038）年には 19.5% となる。

図表VI-17 滝野川東地区の人口推計



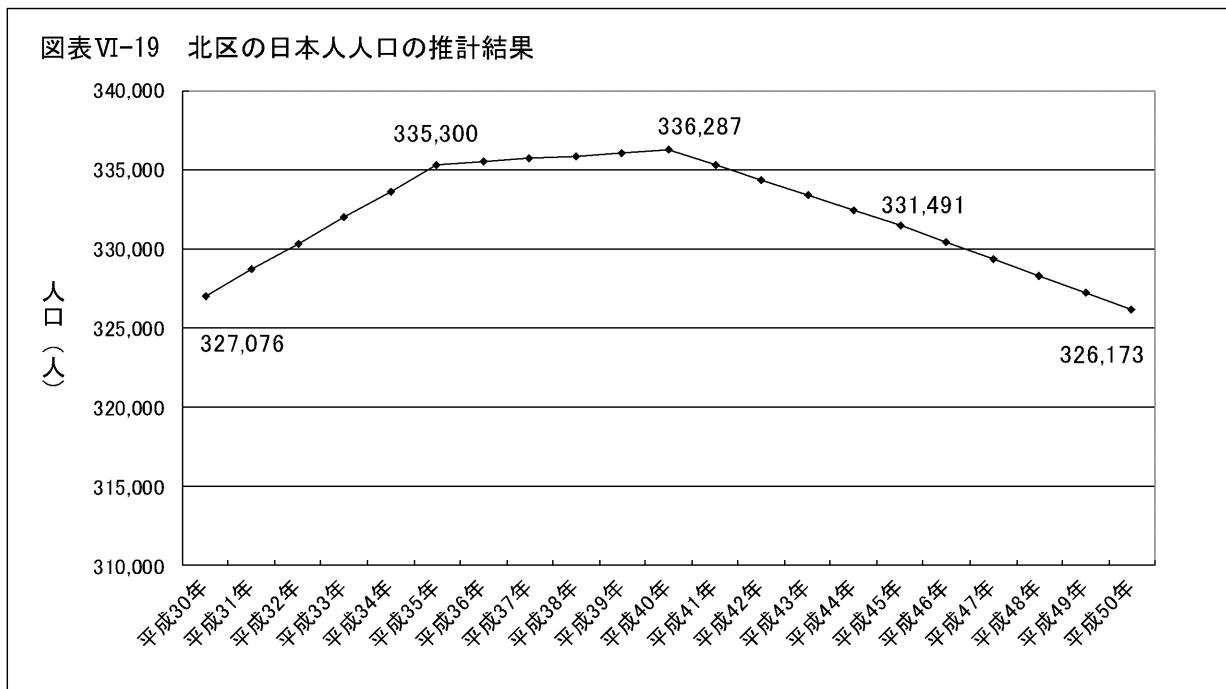
図表VI-18 滝野川東地区の年齢 3 区別人口比率の推移



(3) 日本人人口の推計結果

①北区の日本人人口

北区の日本人人口の推移を見ると、平成 30（2018）年に 327,076 人であった人口は、10 年後の平成 40（2028）年の 336,287 人をピークに、以降は減少局面となり、20 年後の平成 50（2038）年には 326,173 人へと減少（平成 30（2018）年比較で 903 人減少）する。



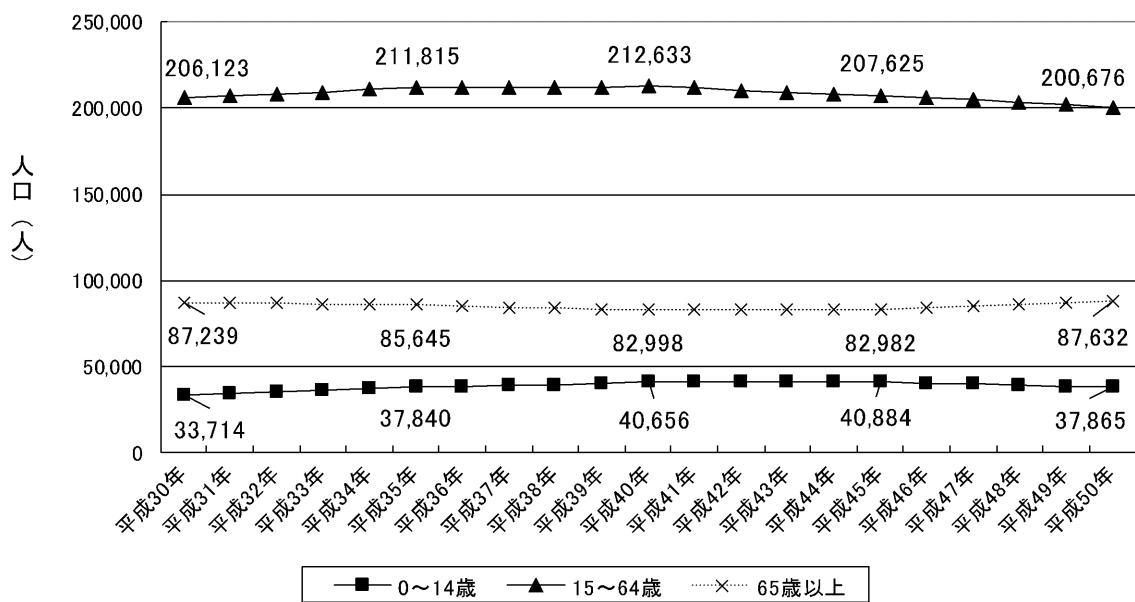
②北区日本人の年齢3区分別日本人口の推移

年齢3区分別人口の推移をみると、年少人口（0～14歳）は、平成45（2033）年に40,884人となりピークを迎え、その後減少に転じ、平成50（2038）年には37,865人（平成30（2018）年比較で4,151人増加）となる。

生産年齢人口（15～64歳）は、平成40（2028）年に212,633人となりピークを迎え、その後減少に転じ、平成50（2038）年には200,676人（平成30（2018）年比較で5,447人減少）となる。

高齢者人口（65歳以上）は、平成45（2033）年まで減少を続け82,982人となり、その後増加に転じ、平成50（2038）年には87,632人（平成30（2018）年比較で393人増加）となる。

図表VI-20 北区日本人の3区分別人口の推移



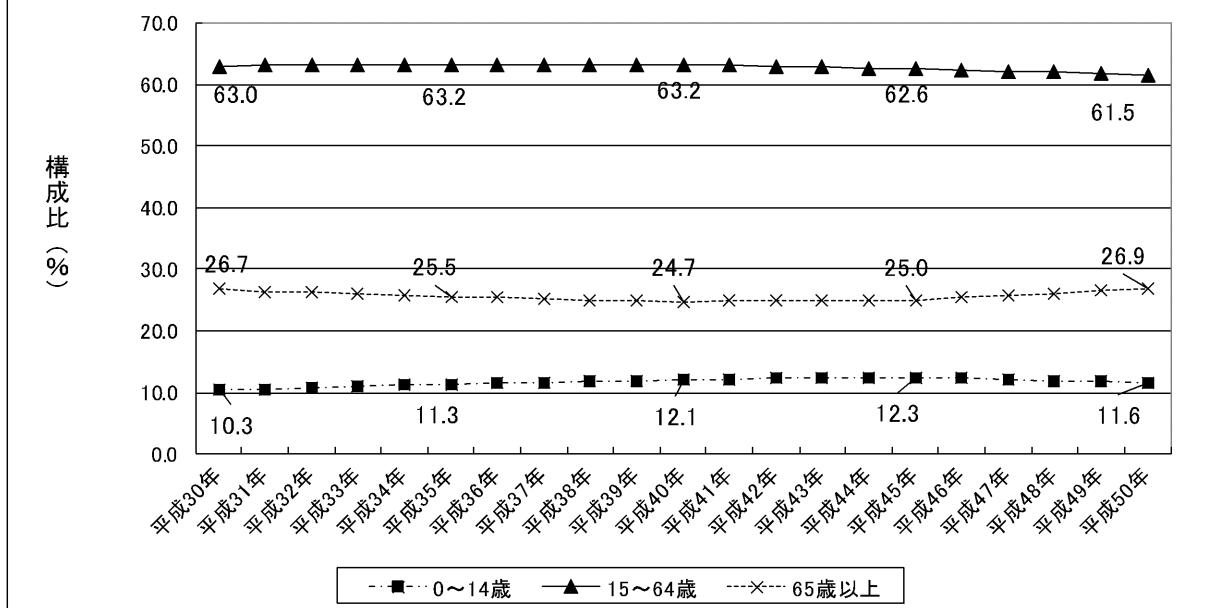
③北区日本人の年齢3区分別人口比率の推移

年齢3区分別人口比率の推移をみると、年少人口（0～14歳）の構成比は、平成30（2018）年で10.3%であり、15年後の平成45（2033）年には12.3%まで増加するが、20年後の平成50（2038）年には11.6%となる。

生産年齢人口（15～64歳）の構成比は、平成30（2018）年で63.0%であり、10年後の平成40（2028）年には63.2%まで増加するが、20年後の平成50（2038）年には61.5%まで減少する。

高齢者人口（65歳以上）の構成比は、平成30（2018）年で26.7%であり、10年後の平成40（2028）年には24.7%まで減少するが、20年後の平成50（2038）年には26.9%まで増加する。

図表VI-21 北区日本人の年齢3区分別人口比率の推移



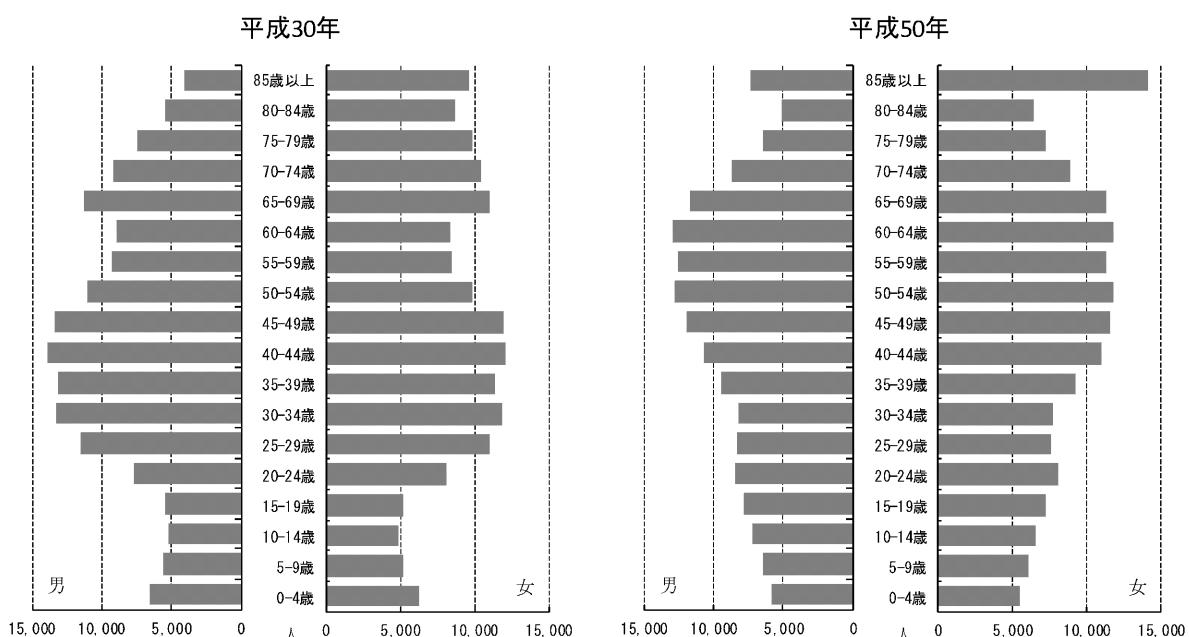
④人口ピラミッド

人口ピラミッドで人口構成を見ると、以下のようになる。

○平成 30 (2018) 年に 65~74 歳に含まれる団塊の世代（昭和 22~24 (1947~1949) 年の出生）が自然減少しながら、平成 50 (2038) 年で 85 歳以上に移行する。一方、平成 30 (2018) 年の 55~64 歳の世代は、人口の厚みが薄く、今後 10 年間は高齢化が抑制される要因となる。

○平成 50 (2038) 年に膨らみの大きい 60 歳代は、団塊ジュニア世代（昭和 45~49 (1970~1974) 年の出生）によるものである。しかし、団塊ジュニア世代より若い世代は、人口の厚みが薄くなっている。今後、人口ピラミッドは逆三角形型への移行が進む。

図表VI-22 人口ピラミッド



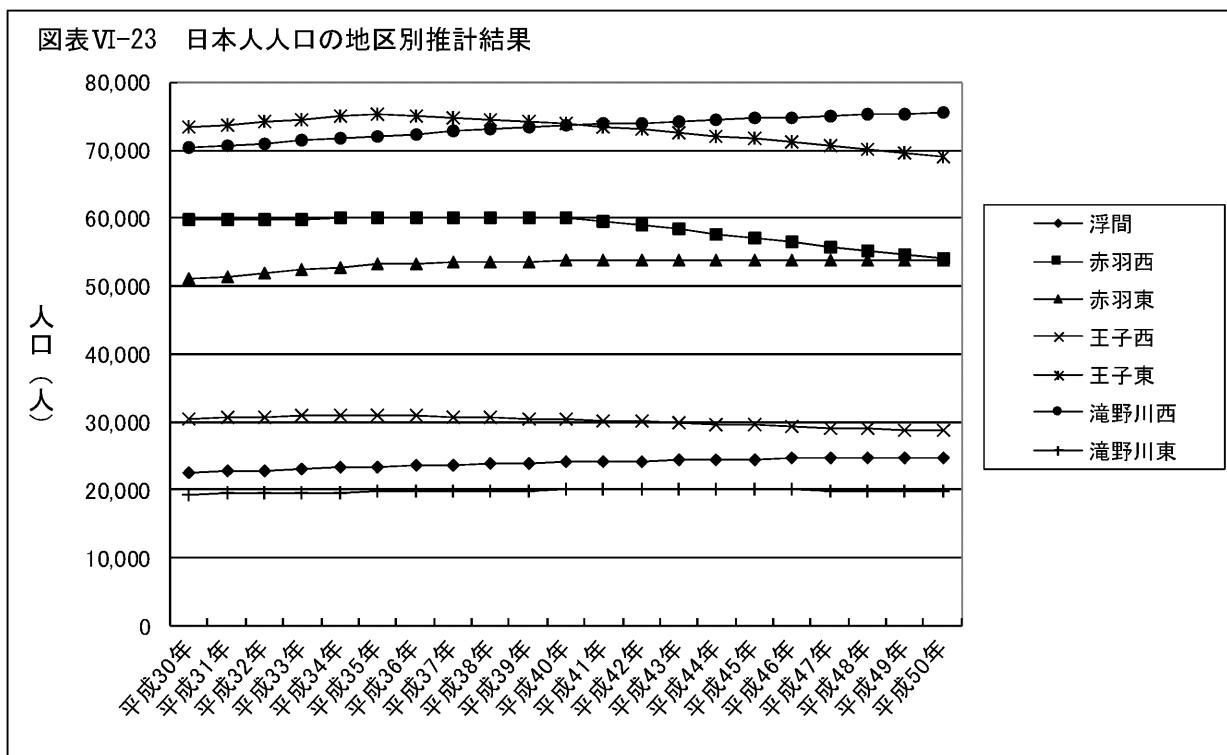
⑤日本人人口の地区別推計結果

平成 30 (2018) 年～平成 50 (2038) 年の 20 年間を見ると以下のようになる。

○ほぼ横ばい（微増・微減）の地区：滝野川東地区

○増加から減少へ転じる地区：赤羽西地区、赤羽東地区、王子西地区、王子東地区

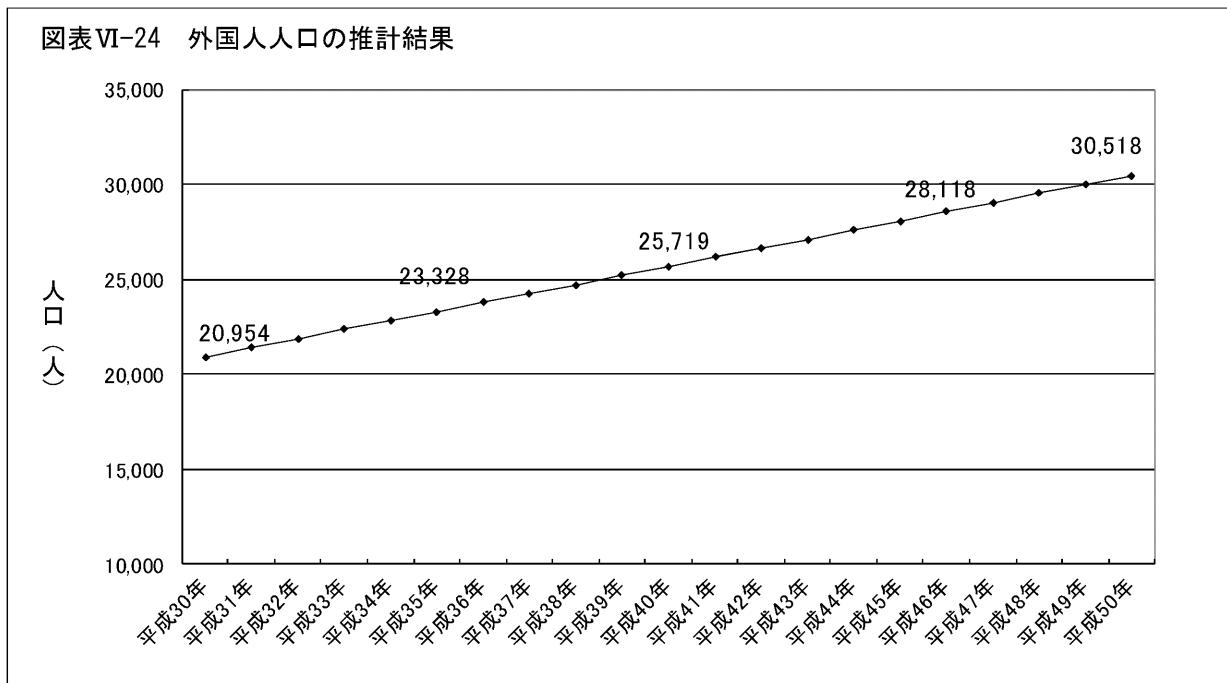
○増加で推移する地区：浮間地区、滝野川西地区



	平成30年 2018	平成35年 2023	平成40年 2028	平成45年 2033	平成50年 2038	平35/30 増減率	平40/35 増減率	平45/40 増減率	平50/45 増減率	平50/30 増減率
浮間	22,553	23,437	24,131	24,586	24,858	3.9%	3.0%	1.9%	1.1%	10.2%
赤羽西	59,717	60,123	60,258	57,089	54,023	0.7%	0.2%	-5.3%	-5.4%	-9.5%
赤羽東	51,122	53,233	53,791	53,840	53,741	4.1%	1.0%	0.1%	-0.2%	5.1%
王子西	30,577	31,079	30,415	29,537	28,709	1.6%	-2.1%	-2.9%	-2.8%	-6.1%
王子東	73,399	75,478	73,981	71,746	69,243	2.8%	-2.0%	-3.0%	-3.5%	-5.7%
滝野川西	70,366	72,186	73,718	74,715	75,655	2.6%	2.1%	1.4%	1.3%	7.5%
滝野川東	19,342	19,764	19,993	19,978	19,944	2.2%	1.2%	-0.1%	-0.2%	3.1%
总计	327,076	335,300	336,287	331,491	326,173	2.5%	0.3%	-1.4%	-1.6%	-0.3%

(4) 外国人口の推計結果

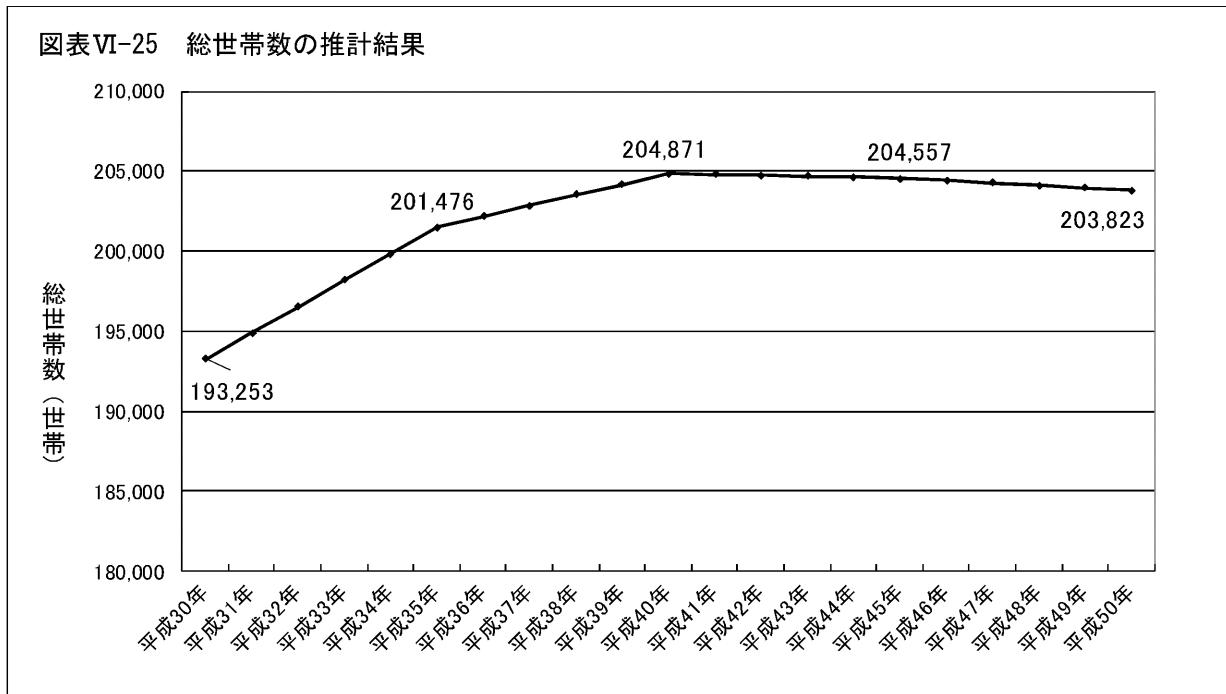
外国人人口は、平成 30（2018）年 1 月 1 日現在 20,954 人であった。日本全体として外国人入国超過数の増加が見込まれることから、北区においても増加を続け、平成 50（2038）年には 30,518 人（平成 30（2018）年比較で 9,564 人増加）となる。



(5) 世帯数の推計結果

①総世帯数

北区の総世帯数の推移を見ると、平成 30（2018）年に 193,253 世帯であった世帯数は、10 年後の平成 40（2028）年の 204,871 世帯をピークに、以降は減少局面となり、20 年後の平成 50（2038）年には 203,823 世帯へと減少（平成 30（2018）年比較で 10,570 世帯増加）する。



②家族類型別世帯数

北区の家族類型別世帯数の推移を見ると、夫婦世帯は、今後も増加傾向を示しながら、平成50（2038）年には33,835世帯（平成30（2018）年比較で2,142世帯増加）となる。

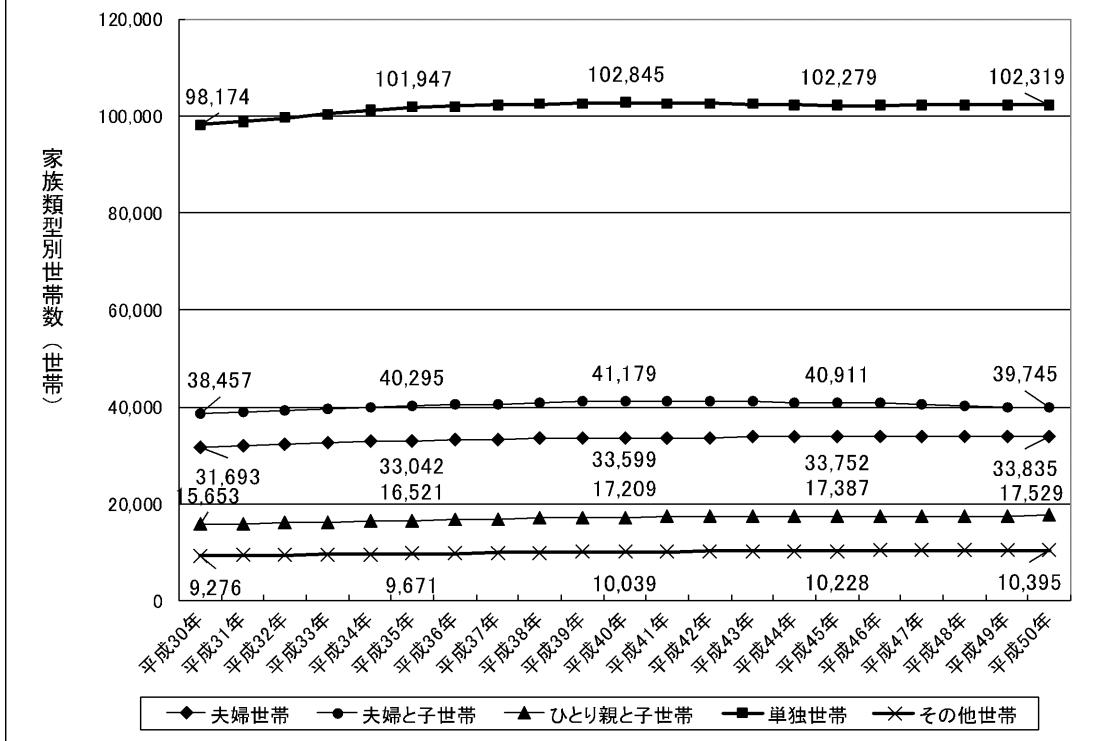
夫婦と子世帯は、平成40（2028）年まで増加を続け41,179世帯となるが、以降は減少に転じ、平成50（2038）年には39,745世帯（平成30（2018）年比較で1,288世帯増加）となる。

ひとり親と子世帯は、今後も増加傾向を示しながら、平成50（2038）年には17,529世帯（平成30（2018）年比較で1,876世帯増加）となる。

単独世帯は、平成40（2028）年まで増加を続け102,845世帯となるが、以降は減少に転じ、平成50（2038）年には102,319世帯（平成30（2018）年比較で4,145世帯増加）となる。

その他世帯は、今後も増加傾向を示しながら、平成50（2038）年には10,395世帯（平成30（2018）年比較で1,119世帯増加）となる。

図表VI-26 家族類型別世帯数の推移



資料

1. 総人口推計

1-1. 総人口推計・世帯数推計

2. 年齢別人口推計

2-1. 北区

2-2. 浮間地区

2-3. 赤羽西地区

2-4. 赤羽東地区

2-5. 王子西地区

2-6. 王子東地区

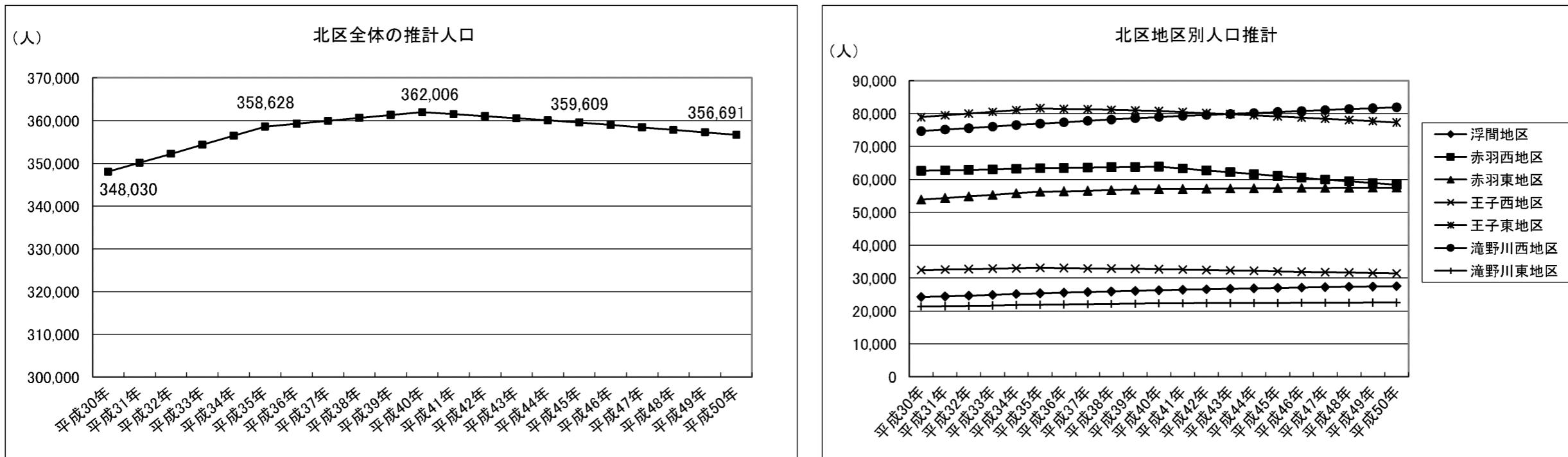
2-7. 滝野川西地区

2-8. 滝野川東地区

資料1. 北区総人口推計

1-1 総人口推計・世帯数推計

人口推計	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
総人口	348,030	350,162	352,267	354,392	356,497	358,628	359,297	359,976	360,671	361,332	362,006	361,528	361,046	360,570	360,101	359,609	359,039	358,454	357,852	357,263	356,691
(日本人人口)	(327,076)	(328,730)	(330,368)	(332,099)	(333,647)	(335,300)	(335,487)	(335,692)	(335,908)	(336,287)	(335,325)	(334,367)	(333,412)	(332,467)	(331,491)	(330,437)	(329,371)	(328,299)	(327,229)	(326,173)	
(外国人人口)	(20,954)	(21,432)	(21,899)	(22,383)	(22,850)	(23,328)	(23,810)	(24,284)	(24,763)	(25,237)	(25,719)	(26,203)	(26,679)	(27,158)	(27,634)	(28,118)	(28,602)	(29,083)	(29,553)	(30,034)	(30,518)
浮間地区	24,217	24,450	24,666	24,903	25,132	25,358	25,548	25,737	25,934	26,123	26,314	26,459	26,604	26,739	26,893	27,031	27,134	27,238	27,351	27,443	27,561
赤羽西地区	62,613	62,769	62,917	63,060	63,218	63,370	63,473	63,573	63,669	63,764	63,861	63,301	62,741	62,179	61,607	61,052	60,522	59,974	59,436	58,878	58,346
赤羽東地区	53,869	54,340	54,815	55,295	55,766	56,242	56,405	56,570	56,737	56,899	57,062	57,119	57,179	57,246	57,302	57,364	57,395	57,426	57,459	57,490	57,521
王子西地区	32,412	32,559	32,710	32,856	32,997	33,145	33,053	32,967	32,887	32,790	32,706	32,575	32,441	32,321	32,190	32,056	31,935	31,819	31,686	31,575	31,453
王子東地区	78,921	79,462	80,007	80,554	81,092	81,634	81,457	81,289	81,114	80,944	80,767	80,451	80,131	79,819	79,502	79,179	78,804	78,440	78,060	77,701	77,324
滝野川西地区	74,658	75,122	75,579	76,041	76,494	76,963	77,367	77,771	78,181	78,591	78,989	79,291	79,590	79,878	80,187	80,482	80,771	81,062	81,345	81,636	81,919
滝野川東地区	21,340	21,460	21,573	21,683	21,798	21,916	21,994	22,069	22,149	22,221	22,304	22,332	22,360	22,388	22,420	22,445	22,478	22,495	22,515	22,540	22,567



世帯推計	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
総世帯数	193,253	194,895	196,541	198,188	199,834	201,476	202,156	202,833	203,514	204,191	204,871	204,809	204,746	204,682	204,619	204,557	204,412	204,262	204,118	203,968	203,823
夫婦世帯	31,693	31,962	32,233	32,502	32,773	33,042	33,154	33,265	33,376	33,487	33,599	33,630	33,659	33,692	33,721	33,752	33,769	33,785	33,802	33,818	33,835
夫婦と子世帯	38,457	38,824	39,192	39,560	39,928	40,295	40,472	40,648	40,826	41,002	41,179	41,126	41,072	41,018	40,964	40,911	40,680	40,444	40,212	39,976	39,745
ひとり親と子世帯	15,653	15,826	15,999	16,175	16,348	16,521	16,659	16,797	16,933	17,071	17,209	17,245	17,281	17,315	17,351	17,387	17,416	17,442	17,474	17,500	17,529
単独世帯	98,174	98,928	99,684	100,437	101,193	101,947	102,127	102,305	102,487	102,665	102,845	102,731	102,618	102,506	102,393	102,279	102,286	102,296	102,302	102,312	102,319
その他世帯	9,276	9,355	9,433	9,514	9,592	9,671	9,744	9,818	9,892	9,966	10,039	10,077	10,116	10,151	10,190	10,228	10,261	10,295	10,328	10,362	10,395
世帯人員	1.80	1.80	1.79	1.79	1.78	1.78	1.78	1.77	1.77	1.77	1.77	1.77	1.76	1.76	1.76	1.76	1.76	1.75	1.75	1.75	1.75

資料2. 年齢別人口推計

資料2-1 北区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	13,711	14,078	14,438	14,806	15,168	15,533	15,440	15,340	15,256	15,158	15,063	14,849	14,638	14,427	14,215	13,999	13,714	13,428	13,147	12,863	12,573
5～9	11,410	11,737	12,061	12,388	12,715	13,041	13,405	13,765	14,128	14,484	14,844	14,777	14,706	14,639	14,573	14,500	14,296	14,078	13,870	13,659	13,450
10～14	10,410	10,580	10,747	10,917	11,086	11,258	11,584	11,912	12,245	12,575	12,904	13,265	13,631	13,991	14,354	14,715	14,641	14,568	14,495	14,416	14,343
15～19	11,733	11,779	11,823	11,869	11,911	11,958	12,162	12,362	12,558	12,764	12,964	13,347	13,726	14,102	14,484	14,862	15,279	15,694	16,108	16,529	16,943
20～24	19,831	19,951	20,075	20,196	20,313	20,438	20,401	20,379	20,351	20,319	20,290	20,448	20,607	20,766	20,927	21,084	21,666	22,255	22,834	23,414	24,000
25～29	26,531	26,494	26,459	26,417	26,384	26,352	25,955	25,557	25,162	24,772	24,373	23,825	23,267	22,723	22,168	21,622	21,697	21,775	21,856	21,938	22,013
30～34	27,776	27,619	27,465	27,310	27,150	26,996	26,668	26,336	26,011	25,676	25,352	24,718	24,086	23,458	22,828	22,195	21,573	20,948	20,326	19,696	19,072
35～39	26,608	26,782	26,964	27,137	27,320	27,490	27,262	27,031	26,788	26,564	26,325	25,986	25,627	25,277	24,928	24,578	23,975	23,369	22,762	22,156	21,554
40～44	27,394	27,133	26,866	26,605	26,339	26,078	26,184	26,299	26,412	26,525	26,631	26,356	26,080	25,797	25,519	25,242	24,872	24,511	24,139	23,771	23,405
45～49	26,683	26,877	27,068	27,264	27,454	27,642	27,323	26,990	26,669	26,343	26,016	26,075	26,140	26,209	26,271	26,339	26,056	25,775	25,498	25,218	24,939
50～54	21,894	22,827	23,761	24,698	25,626	26,563	26,722	26,883	27,045	27,199	27,357	27,006	26,655	26,303	25,954	25,608	25,676	25,747	25,812	25,882	25,953
55～59	18,381	18,964	19,546	20,124	20,711	21,294	22,186	23,077	23,959	24,849	25,740	25,871	26,003	26,126	26,257	26,385	26,035	25,680	25,331	24,980	24,623
60～64	17,686	17,666	17,635	17,614	17,582	17,556	18,108	18,664	19,219	19,765	20,318	21,186	22,054	22,917	23,779	24,649	24,775	24,903	25,023	25,151	25,282
65～69	22,729	21,516	20,301	19,089	17,870	16,656	16,637	16,620	16,613	16,594	16,572	17,105	17,638	18,173	18,710	19,238	20,070	20,899	21,729	22,560	23,388
70～74	19,863	20,097	20,328	20,556	20,789	21,020	19,893	18,777	17,655	16,533	15,408	15,413	15,418	15,423	15,420	15,425	15,929	16,433	16,937	17,441	17,948
75～79	17,416	17,489	17,555	17,626	17,698	17,772	17,985	18,192	18,402	18,610	18,830	17,842	16,856	15,864	14,881	13,897	13,911	13,926	13,934	13,952	13,967
80～84	14,201	14,245	14,290	14,333	14,381	14,426	14,501	14,584	14,665	14,742	14,817	15,004	15,193	15,383	15,575	15,759	14,941	14,125	13,308	12,487	11,670
85～	13,773	14,328	14,885	15,443	16,000	16,555	16,881	17,208	17,533	17,860	18,202	18,455	18,721	18,992	19,258	19,512	19,933	20,340	20,743	21,150	21,568
総数	348,030	350,162	352,267	354,392	356,497	358,628	359,297	359,976	360,671	361,332	362,006	361,528	361,046	360,570	360,101	359,609	359,039	358,454	357,852	357,263	356,691

[年少人口内訳]

0～5歳	16,079	16,629	17,067	17,494	17,878	18,245	18,331	18,325	18,311	18,235	18,144	17,658	17,540	17,403	17,223	17,011	16,323	16,121	15,911	15,653	15,367
小学生(6～11歳)	13,238	13,474	13,849	14,142	14,464	14,867	15,288	15,838	16,166	16,516	16,970	17,430	17,569	17,470	17,392	17,423	17,440	17,005	16,767	16,549	16,441
中学生(12～14歳)	6,214	6,292	6,330	6,475	6,627	6,720	6,810	6,854	7,152	7,466	7,697	7,803	7,866	8,184	8,527	8,780	8,888	8,948	8,834	8,736	8,558

[年齢3区分別人口]

年少人口	35,531	36,395	37,246	38,111	38,969	39,832	40,429	41,017	41,629	42,217	42,811	42,891	42,975	43,057	43,142	43,214	42,651	42,074	41,512	40,938	40,366
生産年齢人口	224,517	226,092	227,662	229,234	230,790	232,367	232,971	233,578	234,174	234,776	235,366	234,818	234,245	233,678	233,115	232,564	231,604	230,657	229,68		

資料2－2 浮間地区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	1,404	1,418	1,434	1,450	1,466	1,481	1,481	1,484	1,484	1,487	1,487	1,473	1,463	1,449	1,439	1,423	1,401	1,378	1,355	1,330	1,309
5～9	1,182	1,228	1,269	1,317	1,359	1,405	1,425	1,446	1,467	1,487	1,508	1,515	1,515	1,521	1,526	1,529	1,516	1,504	1,493	1,478	1,468
10～14	954	986	1,020	1,052	1,086	1,121	1,159	1,202	1,246	1,288	1,329	1,348	1,370	1,391	1,413	1,429	1,431	1,434	1,434	1,435	1,438
15～19	1,126	1,118	1,108	1,103	1,092	1,083	1,121	1,163	1,200	1,239	1,280	1,329	1,376	1,427	1,475	1,523	1,549	1,573	1,598	1,623	1,646
20～24	1,450	1,484	1,518	1,553	1,586	1,620	1,603	1,590	1,578	1,561	1,547	1,586	1,623	1,660	1,700	1,740	1,797	1,859	1,919	1,979	2,039
25～29	1,489	1,519	1,547	1,579	1,608	1,639	1,645	1,647	1,656	1,661	1,621	1,571	1,526	1,478	1,432	1,462	1,489	1,522	1,549	1,579	
30～34	1,824	1,775	1,725	1,678	1,628	1,581	1,605	1,625	1,650	1,672	1,695	1,690	1,684	1,679	1,675	1,669	1,612	1,553	1,498	1,440	1,383
35～39	2,001	1,986	1,970	1,951	1,938	1,920	1,875	1,828	1,778	1,734	1,686	1,714	1,737	1,759	1,785	1,810	1,800	1,795	1,787	1,784	
40～44	2,016	2,005	1,992	1,983	1,970	1,959	1,941	1,923	1,905	1,888	1,870	1,817	1,769	1,717	1,668	1,615	1,639	1,661	1,683	1,704	1,726
45～49	2,019	2,022	2,021	2,025	2,027	2,029	2,021	2,005	1,997	1,985	1,974	1,956	1,939	1,921	1,902	1,885	1,834	1,783	1,737	1,686	1,637
50～54	1,634	1,700	1,767	1,834	1,900	1,966	1,964	1,966	1,964	1,963	1,951	1,940	1,925	1,912	1,899	1,878	1,858	1,837	1,817	1,796	
55～59	1,236	1,315	1,394	1,473	1,554	1,633	1,701	1,771	1,838	1,907	1,976	1,976	1,979	1,975	1,978	1,979	1,966	1,953	1,939	1,928	1,913
60～64	1,036	1,062	1,084	1,104	1,129	1,153	1,231	1,309	1,386	1,461	1,540	1,606	1,675	1,741	1,807	1,874	1,875	1,873	1,871	1,870	1,872
65～69	1,310	1,243	1,177	1,109	1,043	973	999	1,023	1,051	1,076	1,099	1,176	1,255	1,333	1,412	1,491	1,554	1,621	1,689	1,755	1,821
70～74	1,059	1,085	1,113	1,139	1,167	1,193	1,133	1,072	1,013	951	892	916	942	967	991	1,016	1,091	1,164	1,239	1,314	1,387
75～79	1,038	1,019	996	976	956	935	962	989	1,014	1,044	1,071	1,020	967	913	862	811	833	857	881	902	924
80～84	795	804	813	821	830	839	826	812	798	785	771	795	820	845	871	897	852	810	765	721	678
85～	644	681	718	756	793	828	856	882	907	933	960	970	979	990	999	1,009	1,039	1,068	1,096	1,125	1,161
総数 (内外国人)	24,217	24,450	24,666	24,903	25,132	25,358	25,548	25,737	25,934	26,123	26,314	26,459	26,604	26,739	26,893	27,031	27,134	27,238	27,351	27,443	27,561

[年少人口内訳]

0～5歳	1,656	1,700	1,696	1,753	1,767	1,781	1,779	1,764	1,808	1,810	1,809	1,774	1,745	1,777	1,766	1,749	1,689	1,649	1,670	1,644	1,622
小学生(6～11歳)	1,313	1,356	1,446	1,466	1,508	1,555	1,610	1,685	1,680	1,699	1,719	1,759	1,791	1,770	1,775	1,777	1,796	1,795	1,758	1,742	1,733
中学生(12～14歳)	571	576	581	600	636	671	676	683	709	753	796	803	812	814	837	855	863	872	854	857	860

[年齢3区分別人口]

年少人口	3,540	3,632	3,723	3,819	3,911	4,007	4,065	4,132	4,197	4,262	4,324	4,336	4,348	4,361	4,378	4,381	4,348	4,316	4,282	4,243	4,215
14.6%	14.9%	15.1%	15.3%	15.6%	15.8%	15.9%	16.1%	16.2%	16.3%	16.4%	16.4%	16.4%	16.3%	16.3%	16.3%	16.2%	16.0%	15.8%	15.7%	15.5%	15.3%
生産年齢人口	15,831	15,986	16,126	16,283	16,432	16,583	16,707	16,827	16,954	17,072	17,197	17,246	17,293	17,330	17,380	17,426	17,417	17,402	17,399	17,383	17,375
65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.4%	65.2%	65.0%	64.8%	64.6%	64.5%	64.2%	63.9%	63.6%	63.3%	63.0%
高齢者人口	4,846	4,832	4,817	4,801	4,789	4,768	4,776	4,778	4,783	4,793	4,877	4,963	5,048	5,135	5,224	5,369	5,520	5,670	5,817	5,971	
20.0%	19.8%	19.5%	19.3%	19.1%	18.8%	18.7%															

資料2－3 赤羽西地区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	2,268	2,335	2,400	2,467	2,533	2,599	2,621	2,641	2,665	2,682	2,702	2,639	2,577	2,512	2,447	2,383	2,330	2,271	2,218	2,160	2,104
5～9	2,246	2,238	2,228	2,219	2,210	2,198	2,279	2,358	2,435	2,514	2,589	2,603	2,612	2,623	2,635	2,646	2,582	2,513	2,447	2,381	2,314
10～14	2,166	2,173	2,179	2,183	2,191	2,196	2,201	2,211	2,217	2,226	2,233	2,296	2,361	2,425	2,490	2,554	2,566	2,576	2,589	2,597	2,607
15～19	2,326	2,337	2,349	2,357	2,369	2,380	2,379	2,378	2,376	2,375	2,375	2,376	2,376	2,375	2,375	2,446	2,513	2,582	2,650	2,720	
20～24	3,077	3,130	3,184	3,236	3,289	3,344	3,351	3,359	3,367	3,375	3,382	3,346	3,309	3,272	3,234	3,198	3,215	3,232	3,248	3,262	3,280
25～29	3,731	3,738	3,746	3,754	3,763	3,771	3,794	3,813	3,833	3,855	3,876	3,767	3,655	3,545	3,431	3,322	3,271	3,219	3,168	3,116	3,064
30～34	3,966	3,933	3,898	3,863	3,830	3,795	3,843	3,893	3,942	3,989	4,038	3,954	3,867	3,782	3,697	3,609	3,495	3,377	3,261	3,142	3,026
35～39	4,183	4,138	4,093	4,048	4,004	3,958	3,968	3,978	3,997	3,996	4,003	4,007	4,004	4,007	4,003	4,005	3,921	3,837	3,754	3,668	3,585
40～44	4,771	4,635	4,496	4,359	4,222	4,084	4,064	4,045	4,024	4,004	3,984	3,953	3,920	3,888	3,855	3,825	3,820	3,817	3,811	3,805	3,800
45～49	4,839	4,814	4,790	4,765	4,742	4,716	4,585	4,454	4,321	4,188	4,057	4,001	3,947	3,897	3,842	3,788	3,758	3,725	3,697	3,664	3,633
50～54	3,987	4,151	4,313	4,474	4,637	4,801	4,784	4,744	4,723	4,704	4,544	4,385	4,227	4,069	3,909	3,860	3,812	3,761	3,714	3,664	3,664
55～59	3,360	3,449	3,536	3,619	3,709	3,796	3,953	4,109	4,262	4,418	4,574	4,530	4,480	4,434	4,386	4,337	4,185	4,033	3,877	3,725	3,572
60～64	3,207	3,225	3,243	3,263	3,279	3,298	3,369	3,438	3,512	3,581	3,652	3,786	3,922	4,058	4,192	4,330	4,286	4,244	4,202	4,158	4,114
65～69	4,348	4,120	3,891	3,665	3,435	3,208	3,225	3,244	3,262	3,281	3,296	3,339	3,383	3,425	3,466	3,508	3,643	3,772	3,905	4,037	4,168
70～74	4,032	4,067	4,102	4,138	4,172	4,208	3,975	3,744	3,511	3,277	3,045	3,057	3,072	3,082	3,094	3,108	3,147	3,189	3,228	3,266	3,308
75～79	3,786	3,793	3,802	3,810	3,817	3,825	3,831	3,843	3,852	3,859	3,626	3,399	3,167	2,938	2,707	2,718	2,731	2,741	2,756	2,767	2,767
80～84	3,226	3,231	3,236	3,242	3,249	3,255	3,259	3,261	3,262	3,265	3,267	3,239	3,212	3,182	3,155	3,129	2,940	2,754	2,568	2,378	2,192
85～	3,094	3,262	3,431	3,598	3,767	3,938	3,992	4,048	4,106	4,162	4,228	4,239	4,260	4,278	4,299	4,319	4,339	4,379	4,399	4,428	
総数 (内外国人)	62,613	62,769	62,917	63,060	63,218	63,370	63,473	63,573	63,669	63,764	63,864	63,301	62,741	62,179	61,607	61,052	60,522	59,974	59,436	58,878	58,346
	(2,896)	(2,970)	(3,035)	(3,108)	(3,173)	(3,247)	(3,321)	(3,389)	(3,464)	(3,532)	(3,606)	(3,681)	(3,749)	(3,820)	(3,888)	(3,963)	(4,038)	(4,107)	(4,179)	(4,248)	(4,323)

[年少人口内訳]

0～5歳	2,716	2,777	2,853	2,894	3,005	3,037	3,130	3,165	3,161	3,233	3,218	3,166	3,119	3,024	3,014	2,912	2,795	2,746	2,666	2,657	2,565
小学生(6～11歳)	2,661	2,631	2,636	2,661	2,637	2,635	2,609	2,703	2,821	2,878	2,963	2,993	3,078	3,130	3,119	3,134	3,104	3,066	3,040	2,958	2,890
中学生(12～14歳)	1,303	1,338	1,318	1,314	1,292	1,321	1,362	1,335	1,311	1,343	1,379	1,353	1,406	1,439	1,537	1,579	1,548	1,548	1,523	1,570	

[年齢3区分別人口]

年少人口	6,680	6,746	6,807	6,869	6,934	6,993	7,101	7,210	7,317	7,422	7,524	7,538	7,550	7,560	7,572	7,583	7,478	7,360	7,254	7,138	7,025
10.7%	10.7%	10.8%	10.9%	11.0%	11.0%	11.2%	11.3%	11.5%	11.6%	11.8%	11.9%	12.0%	12.0%	12.2%	12.3%	12.4%	12.4%	12.3%	12.2%	12.1%	12.0%
生産年齢人口	37,447	37,550	37,648	37,738	37,844	37,943	38,090	38,228	38,368	38,505	38,645	38,263	37,865	37,485	37,083	36,698	36,257	35,809	35,361	34,904	34,458
59.8%	59.8%	59.8%	59.8%	59.9%	59.9%	59.9%	60.0%	60.1%	60.3%	60.4%	60.5%	60.4%	60.4%	60.3%							

資料2－4 赤羽東地区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	2,075	2,146	2,217	2,291	2,360	2,432	2,407	2,381	2,358	2,334	2,307	2,279	2,250	2,226	2,198	2,169	2,125	2,082	2,038	1,994	1,948
5～9	1,674	1,737	1,800	1,864	1,926	1,993	2,056	2,125	2,191	2,257	2,323	2,303	2,285	2,263	2,242	2,222	2,195	2,167	2,139	2,112	2,088
10～14	1,528	1,562	1,594	1,627	1,660	1,694	1,754	1,814	1,874	1,936	1,995	2,067	2,139	2,209	2,279	2,350	2,330	2,308	2,287	2,266	2,246
15～19	1,697	1,703	1,707	1,715	1,721	1,726	1,765	1,804	1,881	1,920	1,990	2,060	2,127	2,199	2,267	2,346	2,425	2,505	2,583	2,664	
20～24	3,046	3,034	3,025	3,014	3,002	2,990	2,971	2,954	2,937	2,918	2,898	2,926	2,959	2,990	3,022	3,050	3,146	3,243	3,339	3,435	3,532
25～29	4,322	4,322	4,322	4,322	4,325	4,327	4,216	4,110	4,003	3,896	3,787	3,693	3,599	3,510	3,417	3,325	3,350	3,376	3,402	3,429	3,454
30～34	4,561	4,540	4,519	4,497	4,473	4,455	4,381	4,306	4,236	4,162	4,089	3,959	3,829	3,700	3,569	3,440	3,336	3,238	3,135	3,034	2,933
35～39	4,281	4,361	4,447	4,525	4,609	4,691	4,638	4,585	4,528	4,476	4,423	4,350	4,278	4,205	4,133	4,061	3,931	3,801	3,669	3,540	3,409
40～44	4,386	4,353	4,321	4,288	4,256	4,224	4,280	4,340	4,398	4,457	4,513	4,460	4,404	4,347	4,293	4,239	4,161	4,084	4,011	3,933	3,856
45～49	4,204	4,271	4,341	4,407	4,476	4,543	4,499	4,453	4,407	4,362	4,317	4,376	4,438	4,498	4,558	4,620	4,569	4,519	4,468	4,417	4,366
50～54	3,441	3,600	3,758	3,922	4,080	4,240	4,295	4,353	4,408	4,464	4,518	4,470	4,420	4,372	4,323	4,275	4,332	4,390	4,449	4,507	4,564
55～59	3,004	3,091	3,180	3,271	3,358	3,446	3,604	3,759	3,917	4,072	4,230	4,287	4,344	4,404	4,461	4,519	4,471	4,422	4,377	4,329	4,281
60～64	2,797	2,804	2,807	2,814	2,820	2,825	2,908	2,992	3,076	3,158	3,241	3,396	3,552	3,703	3,858	4,011	4,067	4,122	4,174	4,231	4,285
65～69	3,267	3,133	3,003	2,871	2,737	2,605	2,611	2,615	2,623	2,634	2,720	2,804	2,890	2,976	3,060	3,209	3,356	3,504	3,652	3,799	
70～74	2,910	2,932	2,951	2,970	2,990	3,010	2,889	2,768	2,647	2,527	2,405	2,417	2,426	2,438	2,444	2,455	2,536	2,615	2,696	2,774	2,856
75～79	2,523	2,536	2,549	2,562	2,576	2,589	2,615	2,633	2,657	2,675	2,700	2,601	2,499	2,400	2,298	2,198	2,210	2,221	2,233	2,244	2,257
80～84	2,123	2,117	2,108	2,100	2,094	2,089	2,100	2,116	2,129	2,143	2,157	2,185	2,211	2,239	2,265	2,292	2,211	2,126	2,042	1,958	1,875
85～	2,030	2,098	2,166	2,235	2,303	2,363	2,416	2,462	2,506	2,552	2,605	2,640	2,725	2,767	2,811	2,870	2,931	2,991	3,052	3,108	
総数 (内 外国人)	53,869	54,340	54,815	55,295	55,766	56,242	56,405	56,570	56,737	56,899	57,062	57,119	57,179	57,246	57,302	57,364	57,395	57,426	57,459	57,521	
	(2,747)	(2,798)	(2,850)	(2,906)	(2,958)	(3,009)	(3,060)	(3,114)	(3,166)	(3,220)	(3,271)	(3,321)	(3,370)	(3,425)	(3,474)	(3,524)	(3,576)	(3,626)	(3,678)	(3,728)	(3,780)

[年少人口内訳]

0～5歳	2,438	2,535	2,619	2,696	2,743	2,864	2,862	2,852	2,833	2,783	2,809	2,711	2,697	2,678	2,625	2,650	2,531	2,502	2,462	2,394	2,400
小学生 (6～11歳)	1,928	1,993	2,063	2,124	2,217	2,245	2,339	2,440	2,500	2,602	2,625	2,738	2,760	2,734	2,750	2,688	2,708	2,627	2,596	2,604	2,542
中学生 (12～14歳)	911	917	929	962	986	1,010	1,016	1,028	1,090	1,142	1,191	1,200	1,217	1,286	1,344	1,403	1,411	1,428	1,406	1,374	1,340

[年齢3区分別人口]

年少人口	5,277	5,445	5,611	5,782	5,946	6,119	6,217	6,320	6,423	6,527	6,625	6,649	6,674	6,698	6,719	6,741	6,650	6,557	6,464	6,372	6,282
9.8%	10.0%	10.2%	10.5%	10.7%	10.9%	11.0%	11.2%	11.3%	11.5%	11.6%	11.6%	11.6%	11.7%	11.7%	11.7%	11.8%	11.6%	11.4%	11.2%	11.1%	10.9%
生産年齢人口	35,739	36,079	36,427	36,775	37,120	37,467	37,557	37,656	37,752	37,846	37,936	37,907	37,883	37,856	37,833	37,807	37,709	37,620	37,529	37,438	37,344
66.3%	66.4%	66.5%	66.5%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.6%	66.5%	66.5%	66.5%	66.4%	66.4%	66.3%	66.1%	66.0%	65.9%	6			

資料2－5 王子西地区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	992	1,038	1,080	1,123	1,166	1,212	1,184	1,153	1,125	1,092	1,066	1,049	1,027	1,009	988	971	948	926	903	883	860
5～9	845	866	886	904	926	943	982	1,017	1,056	1,091	1,129	1,102	1,077	1,051	1,026	1,000	983	965	946	926	910
10～14	831	834	838	840	842	849	863	878	894	909	926	963	1,000	1,038	1,073	1,112	1,175	1,219	1,262	1,307	1,351
15～19	967	972	982	989	996	1,001	1,007	1,013	1,017	1,024	1,027	1,049	1,069	1,090	1,112	1,132	1,175	1,219	1,262	1,307	1,351
20～24	2,111	2,130	2,146	2,165	2,182	2,200	2,204	2,206	2,209	2,212	2,216	2,219	2,225	2,229	2,231	2,279	2,328	2,376	2,422	2,469	
25～29	2,747	2,737	2,730	2,715	2,706	2,696	2,649	2,600	2,553	2,502	2,456	2,407	2,359	2,308	2,258	2,211	2,201	2,192	2,183	2,175	2,167
30～34	2,494	2,514	2,534	2,558	2,578	2,599	2,530	2,463	2,394	2,323	2,258	2,200	2,145	2,091	2,037	1,980	1,934	1,883	1,836	1,787	1,737
35～39	2,308	2,313	2,319	2,326	2,331	2,338	2,324	2,309	2,299	2,286	2,270	2,212	2,153	2,093	2,036	1,976	1,929	1,881	1,835	1,787	1,739
40～44	2,445	2,412	2,377	2,342	2,305	2,272	2,257	2,244	2,230	2,217	2,200	2,187	2,173	2,159	2,145	2,132	2,070	2,012	1,950	1,891	1,830
45～49	2,340	2,370	2,398	2,432	2,458	2,487	2,438	2,387	2,339	2,292	2,243	2,223	2,206	2,192	2,176	2,157	2,141	2,125	2,111	2,096	2,080
50～54	2,043	2,117	2,193	2,264	2,338	2,412	2,435	2,458	2,482	2,505	2,528	2,482	2,435	2,388	2,340	2,294	2,280	2,265	2,249	2,234	2,220
55～59	1,806	1,857	1,908	1,961	2,014	2,064	2,131	2,203	2,270	2,339	2,408	2,431	2,456	2,480	2,504	2,527	2,477	2,426	2,378	2,329	2,277
60～64	1,718	1,719	1,723	1,727	1,729	1,728	1,779	1,826	1,875	1,923	1,971	2,041	2,109	2,178	2,247	2,319	2,339	2,363	2,383	2,408	2,431
65～69	2,217	2,098	1,977	1,856	1,735	1,616	1,615	1,617	1,619	1,618	1,622	1,670	1,721	1,770	1,821	1,870	1,936	2,004	2,070	2,137	2,201
70～74	1,969	1,977	1,987	1,993	2,002	2,011	1,901	1,795	1,688	1,581	1,473	1,478	1,481	1,487	1,491	1,495	1,541	1,591	1,635	1,686	1,732
75～79	1,688	1,693	1,698	1,703	1,710	1,714	1,722	1,729	1,737	1,744	1,754	1,661	1,571	1,483	1,392	1,302	1,306	1,311	1,315	1,319	1,325
80～84	1,393	1,386	1,381	1,375	1,369	1,364	1,366	1,376	1,382	1,394	1,403	1,414	1,426	1,437	1,446	1,375	1,302	1,228	1,158	1,082	
85～	1,498	1,526	1,553	1,583	1,610	1,639	1,693	1,721	1,748	1,769	1,801	1,826	1,853	1,878	1,901	1,936	1,969	2,000	2,033	2,072	
総数 (内外国人)	32,412	32,559	32,710	32,856	32,997	33,145	33,053	32,967	32,887	32,790	32,706	32,575	32,441	32,321	32,190	32,056	31,935	31,819	31,686	31,575	31,453

[年少人口内訳]

0～5歳	1,163	1,210	1,277	1,329	1,356	1,404	1,394	1,389	1,374	1,319	1,294	1,233	1,236	1,229	1,189	1,174	1,116	1,117	1,104	1,066	1,045
小学生(6～11歳)	1,012	1,032	1,023	1,030	1,060	1,095	1,130	1,148	1,172	1,220	1,279	1,329	1,307	1,268	1,251	1,249	1,239	1,161	1,128	1,115	1,120
中学生(12～14歳)	493	496	504	508	518	505	505	511	529	553	548	552	561	601	647	660	661	670	643	625	575

[年齢3区分別人口]

年少人口	2,668	2,738	2,804	2,867	2,934	3,004	3,029	3,048	3,075	3,092	3,121	3,114	3,104	3,098	3,087	3,083	3,016	2,948	2,875	2,806	2,740
生産年齢人口	20,979	21,141	21,310	21,479	21,637	21,797	21,754	21,709	21,665	21,620	21,573	21,448	21,324	21,204	21,084	20,959	20,825	20,694	20,563	20,436	20,301
高齢者人口	8,765	8,680	8,596	8,510	8,426	8,344	8,270	8,210	8,147	8,078	8,012	8,013	8,019	8,014	8,094	8,177	8,248	8,333	8,412	8,300	8,271

[世帯数]

夫婦世帯	3,235	3,260	3,285	3,310	3,335	3,360	3,356	3,352	3,348	3,344	3,340	3,337	3,334	3,332	3,329	3,326	3,322	3,318	3,315	3,311	3,307

<tbl_r cells="

資料2－6 王子東地区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	3,142	3,253	3,360	3,470	3,578	3,688	3,612	3,535	3,458	3,382	3,305	3,247	3,188	3,132	3,072	3,013	2,940	2,868	2,796	2,723	2,652
5～9	2,534	2,596	2,659	2,724	2,785	2,848	2,939	3,028	3,115	3,205	3,295	3,233	3,171	3,115	3,054	2,993	2,939	2,883	2,833	2,778	2,724
10～14	2,280	2,306	2,333	2,360	2,387	2,413	2,466	2,517	2,567	2,618	2,671	2,760	2,853	2,943	3,032	3,124	3,059	2,998	2,938	2,876	2,812
15～19	2,622	2,629	2,632	2,639	2,643	2,652	2,685	2,718	2,751	2,786	2,820	2,886	2,950	3,017	3,081	3,148	3,250	3,358	3,460	3,568	3,671
20～24	4,049	4,087	4,126	4,166	4,203	4,241	4,214	4,189	4,159	4,134	4,108	4,129	4,150	4,169	4,188	4,209	4,299	4,388	4,477	4,567	4,657
25～29	5,454	5,480	5,509	5,534	5,561	5,588	5,502	5,416	5,329	5,245	5,158	5,036	4,914	4,794	4,674	4,552	4,560	4,573	4,599	4,592	4,599
30～34	6,158	6,144	6,131	6,115	6,101	6,085	5,962	5,836	5,711	5,587	5,463	5,338	5,215	5,090	4,969	4,845	4,702	4,559	4,414	4,271	4,127
35～39	6,052	6,094	6,138	6,182	6,224	6,265	6,176	6,086	5,995	5,909	5,817	5,704	5,588	5,475	5,361	5,244	5,133	5,021	4,907	4,797	4,685
40～44	6,207	6,137	6,065	5,996	5,925	5,855	5,847	5,840	5,836	5,828	5,822	5,737	5,651	5,563	5,478	5,389	5,275	5,162	5,046	4,934	4,820
45～49	6,137	6,164	6,195	6,221	6,250	6,278	6,168	6,057	5,953	5,841	5,732	5,718	5,703	5,686	5,672	5,659	5,565	5,473	5,380	5,289	5,196
50～54	4,956	5,185	5,418	5,652	5,882	6,112	6,122	6,132	6,141	6,152	6,161	6,058	5,953	5,850	5,749	5,647	5,636	5,625	5,614	5,603	5,595
55～59	3,981	4,142	4,302	4,462	4,623	4,786	4,994	5,202	5,410	5,618	5,827	5,835	5,842	5,848	5,853	5,861	5,759	5,653	5,550	5,445	5,340
60～64	4,252	4,177	4,099	4,022	3,944	3,868	4,019	4,176	4,330	4,484	4,636	4,849	5,061	5,270	5,481	5,693	5,700	5,715	5,723	5,732	5,397
65～69	5,779	5,424	5,071	4,715	4,365	4,008	3,929	3,850	3,772	3,691	3,611	3,766	3,921	4,079	4,232	4,387	4,588	4,791	4,993	5,195	5,397
70～74	5,056	5,114	5,170	5,227	5,284	5,341	5,012	4,690	4,364	4,039	3,713	3,641	3,573	3,505	3,436	3,514	3,661	3,811	3,960	4,108	4,108
75～79	4,348	4,377	4,406	4,435	4,464	4,493	4,551	4,610	4,667	4,723	4,781	4,500	4,218	3,939	3,658	3,378	3,317	3,256	3,192	3,134	3,073
80～84	3,215	3,296	3,378	3,462	3,543	3,624	3,655	3,687	3,720	3,750	3,780	3,844	3,909	3,971	4,038	4,101	3,860	3,622	3,383	3,142	2,905
85～	2,699	2,857	3,015	3,172	3,330	3,489	3,604	3,720	3,836	3,952	4,067	4,170	4,271	4,373	4,474	4,570	4,708	4,840	4,972	5,104	5,231
総数 (内外国人)	78,921 (5,522)	79,462 (5,646)	80,007 (5,772)	80,554 (5,906)	81,092 (6,032)	81,634 (6,156)	81,457 (6,282)	81,289 (6,407)	81,114 (6,535)	80,944 (6,660)	80,767 (6,786)	80,451 (6,917)	80,131 (7,043)	79,819 (7,176)	79,502 (7,302)	79,179 (7,433)	78,804 (7,563)	78,440 (7,692)	78,060 (7,822)	77,701 (7,951)	77,324 (8,081)

[年少人口内訳]

0～5歳	3,674	3,834	3,961	4,058	4,170	4,286	4,291	4,236	4,141	4,067	3,996	3,859	3,820	3,751	3,695	3,641	3,499	3,446	3,362	3,291	3,224
小学生(6～11歳)	2,924	2,958	3,023	3,079	3,139	3,225	3,285	3,399	3,478	3,567	3,684	3,783	3,786	3,717	3,654	3,628	3,573	3,432	3,366	3,312	3,289
中学生(12～14歳)	1,358	1,363	1,368	1,417	1,441	1,438	1,441	1,445	1,521	1,571	1,591	1,606	1,722	1,809	1,861	1,866	1,871	1,839	1,774	1,675	

[年齢3区分別人口]

年少人口	7,956	8,155	8,352	8,554	8,750	8,949	9,017	9,080	9,140	9,205	9,271	9,240	9,212	9,190	9,158	9,130	8,938	8,749	8,567	8,377	8,188
10.1%	10.3%	10.4%	10.6%	10.8%	11.0%	11.1%	11.2%	11.3%	11.4%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.5%	11.3%	11.2%	11.0%	10.8%	10.6%	
生産年齢人口	49,868	50,239	50,615	50,989	51,356	51,730	51,689	51,652	51,615	51,584	51,544	51,290	51,027	50,762	50,506	50,247	49,879	49,521	49,142	48,789	48,422
63.2%	63.2%	63.3%	63.3%	63.3%	63.4%	63.4%	63.5%	63.5%	63.6%	63.8%	63.8%	63.8%	63.7%	63.6%	63.5%	63.3%	63.1%	63.0%	6		

資料2－7 滝野川西地区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	2,998	3,040	3,081	3,125	3,169	3,210	3,223	3,233	3,252	3,263	3,277	3,253	3,231	3,208	3,188	3,165	3,112	3,060	3,010	2,959	2,905
5～9	2,367	2,487	2,607	2,726	2,848	2,968	3,022	3,076	3,132	3,185	3,239	3,258	3,281	3,301	3,324	3,343	3,322	3,298	3,274	3,255	3,228
10～14	2,110	2,172	2,233	2,296	2,356	2,418	2,543	2,666	2,796	2,922	3,045	3,107	3,168	3,227	3,292	3,351	3,372	3,395	3,416	3,438	3,459
15～19	2,372	2,392	2,413	2,432	2,452	2,472	2,553	2,627	2,703	2,780	2,857	3,003	3,149	3,290	3,435	3,579	3,655	3,728	3,803	3,879	3,951
20～24	4,582	4,583	4,585	4,585	4,586	4,589	4,602	4,620	4,637	4,653	4,669	4,762	4,854	4,946	5,039	5,132	5,354	5,575	5,796	6,017	6,240
25～29	6,446	6,376	6,303	6,230	6,161	6,091	5,970	5,855	5,735	5,620	5,500	5,404	5,305	5,208	5,111	5,013	5,086	5,159	5,230	5,304	5,378
30～34	6,629	6,571	6,512	6,456	6,396	6,337	6,237	6,136	6,035	5,934	5,833	5,681	5,527	5,377	5,220	5,070	4,953	4,839	4,725	4,609	4,494
35～39	5,939	6,029	6,119	6,210	6,300	6,389	6,345	6,304	6,258	6,215	6,171	6,076	5,976	5,878	5,781	5,683	5,530	5,378	5,225	5,073	4,920
40～44	5,870	5,874	5,877	5,881	5,886	5,890	5,981	6,073	6,167	6,260	6,349	6,303	6,259	6,210	6,164	6,118	6,012	5,910	5,803	5,699	5,594
45～49	5,526	5,608	5,685	5,765	5,843	5,923	5,927	5,932	5,933	5,937	5,940	6,030	6,119	6,209	6,298	6,389	6,344	6,298	6,251	6,205	6,161
50～54	4,621	4,788	4,957	5,124	5,292	5,460	5,540	5,622	5,700	5,779	5,859	5,861	5,864	5,870	5,873	5,963	6,053	6,142	6,230	6,318	6,318
55～59	3,956	4,047	4,138	4,228	4,319	4,410	4,573	4,733	4,893	5,057	5,217	5,292	5,371	5,445	5,523	5,599	5,597	5,595	5,593	5,593	5,593
60～64	3,685	3,694	3,702	3,711	3,716	3,726	3,821	3,918	4,013	4,108	4,203	4,366	4,528	4,692	4,853	5,014	5,089	5,164	5,241	5,314	5,390
65～69	4,567	4,327	4,085	3,847	3,602	3,362	3,380	3,397	3,412	3,430	3,445	3,546	3,643	3,741	3,840	3,938	4,092	4,247	4,397	4,553	4,706
70～74	3,858	3,922	3,988	4,052	4,115	4,180	3,967	3,751	3,536	3,323	3,105	3,131	3,151	3,173	3,195	3,218	3,311	3,405	3,498	3,589	3,683
75～79	3,280	3,301	3,321	3,343	3,362	3,386	3,457	3,525	3,596	3,665	3,735	3,556	3,374	3,186	3,004	2,822	2,849	2,873	2,895	2,920	2,944
80～84	2,778	2,756	2,735	2,710	2,688	2,666	2,690	2,714	2,742	2,766	2,789	2,859	2,930	3,002	3,074	3,142	2,989	2,836	2,686	2,534	2,381
85～	3,074	3,155	3,238	3,320	3,403	3,486	3,536	3,589	3,641	3,694	3,756	3,803	3,860	3,919	3,976	4,033	4,141	4,249	4,357	4,465	4,574
総数 (内外国人)	74,658 (4,292)	75,122 (4,390)	75,579 (4,488)	76,041 (4,581)	76,494 (4,679)	76,963 (4,777)	77,367 (4,877)	77,771 (4,977)	78,181 (5,071)	78,591 (5,171)	78,989 (5,271)	79,291 (5,370)	79,590 (5,473)	79,878 (5,565)	80,187 (5,668)	80,482 (5,668)	80,771 (5,767)	81,062 (5,868)	81,345 (5,968)	81,636 (6,063)	81,919 (6,264)

[年少人口内訳]

0～5歳	3,480	3,583	3,658	3,734	3,796	3,815	3,807	3,856	3,913	3,945	3,936	3,849	3,870	3,886	3,890	3,846	3,687	3,676	3,664	3,637	3,563
小学生(6～11歳)	2,752	2,847	2,965	3,054	3,159	3,358	3,524	3,627	3,649	3,684	3,833	3,934	3,930	3,915	3,921	4,041	4,102	4,010	3,951	3,915	3,993
中学生(12～14歳)	1,243	1,269	1,298	1,359	1,418	1,423	1,457	1,492	1,618	1,741	1,792	1,835	1,880	1,935	1,993	1,972	2,017	2,067	2,085	2,100	2,036

[年齢3区分別人口]

年少人口 10.0%	7,475 10.2%	7,699 10.5%	7,921 10.7%	8,147 10.9%	8,373 11.2%	8,596 11.4%	8,788 11.5%	8,975 11.7%	9,180 11.9%	9,370 12.1%	9,561 12.1%	9,618 12.2%	9,680 12.2%	9,736 12.2%	9,804 12.2%	9,859 12.1%	9,806 12.0%	9,753 11.9%	9,700 11.8%	9,652 11.7%	9,592
生産年齢人口 66.5%	49,626 66.5%	49,962 66.5%	50,291 66.5%	50,622 66.6%	50,951 66.6%	51,287 66.6%	51,549 66.6%	51,820 66.6%	52,074 66.6%	52,343 66.6%	52,598 66.6%	52,778 66.6%	52,952 66.5%	53,294 66.5%	53,470 66.4%	53,583 66.3%	53,699 66.2%	53,812 66.1%	53,923 66.0%	54,039	
高齢																					

資料2－8 滝野川東地区

年齢	平成30年 2018	平成31年 2019	平成32年 2020	平成33年 2021	平成34年 2022	平成35年 2023	平成36年 2024	平成37年 2025	平成38年 2026	平成39年 2027	平成40年 2028	平成41年 2029	平成42年 2030	平成43年 2031	平成44年 2032	平成45年 2033	平成46年 2034	平成47年 2035	平成48年 2036	平成49年 2037	平成50年 2038
0～4	832	848	866	880	896	911	912	913	914	918	919	909	902	891	883	875	858	843	827	814	795
5～9	562	585	612	634	661	686	702	715	732	745	761	763	765	766	767	759	748	738	729	718	
10～14	541	547	550	559	564	567	598	624	651	676	705	724	740	758	775	795	798	800	805	807	811
15～19	623	628	632	634	638	644	652	659	669	678	685	715	746	776	808	838	858	878	898	919	940
20～24	1,516	1,503	1,491	1,477	1,465	1,454	1,456	1,461	1,467	1,469	1,474	1,483	1,493	1,504	1,515	1,524	1,576	1,630	1,679	1,732	1,783
25～29	2,342	2,322	2,302	2,283	2,260	2,240	2,179	2,116	2,053	1,993	1,930	1,897	1,864	1,832	1,799	1,767	1,767	1,772	1,773	1,772	
30～34	2,144	2,142	2,146	2,143	2,144	2,110	2,077	2,043	2,009	1,976	1,896	1,819	1,739	1,661	1,582	1,541	1,499	1,457	1,413	1,372	
35～39	1,844	1,861	1,878	1,895	1,914	1,929	1,936	1,941	1,943	1,948	1,955	1,923	1,891	1,860	1,829	1,799	1,726	1,651	1,577	1,504	1,432
40～44	1,699	1,717	1,738	1,756	1,775	1,794	1,814	1,834	1,852	1,871	1,893	1,899	1,904	1,913	1,916	1,924	1,895	1,865	1,835	1,805	1,779
45～49	1,618	1,628	1,638	1,649	1,658	1,666	1,685	1,702	1,719	1,738	1,753	1,771	1,788	1,806	1,823	1,841	1,852	1,854	1,861	1,866	
50～54	1,212	1,286	1,355	1,428	1,497	1,572	1,582	1,591	1,604	1,612	1,624	1,640	1,658	1,675	1,691	1,711	1,727	1,744	1,760	1,777	1,796
55～59	1,038	1,063	1,088	1,110	1,134	1,159	1,230	1,300	1,369	1,438	1,508	1,520	1,531	1,540	1,552	1,563	1,580	1,598	1,614	1,631	1,647
60～64	991	985	977	973	965	958	981	1,005	1,027	1,050	1,075	1,142	1,207	1,275	1,341	1,408	1,419	1,428	1,437	1,447	1,458
65～69	1,241	1,171	1,097	1,026	953	884	878	874	874	869	865	888	911	935	963	984	1,048	1,108	1,171	1,231	1,296
70～74	979	1,000	1,017	1,037	1,059	1,077	1,016	957	896	835	775	773	771	769	767	789	808	830	852	874	
75～79	753	770	783	797	813	830	847	868	888	907	930	878	828	776	729	679	678	677	677	677	
80～84	671	655	639	623	608	589	605	618	632	646	659	679	718	735	752	714	675	636	596	557	
85～	734	749	764	779	794	812	811	814	816	819	832	843	854	865	869	900	924	948	972	994	
総数 (内外国人)	21,340	21,460	21,573	21,683	21,798	21,916	21,994	22,069	22,149	22,221	22,304	22,332	22,360	22,388	22,420	22,445	22,478	22,495	22,515	22,540	22,567
	(1,998)	(2,031)	(2,060)	(2,090)	(2,119)	(2,152)	(2,185)	(2,216)	(2,247)	(2,278)	(2,311)	(2,343)	(2,374)	(2,404)	(2,435)	(2,467)	(2,499)	(2,533)	(2,557)	(2,591)	(2,623)

[年少人口内訳]

0～5歳	952	990	1,003	1,030	1,041	1,058	1,068	1,063	1,081	1,078	1,082	1,066	1,053	1,058	1,044	1,039	1,006	985	983	964	948
小学生(6～11歳)	648	657	693	728	744	754	791	836	866	867	894	917	936	922	906	918	914	928	903	874	
中学生(12～14歳)	335	333	332	315	336	352	353	353	350	395	436	437	420	458	492	491	492	459	483	502	

[年齢3区分別人口]

年少人口	1,935	1,980	2,028	2,073	2,121	2,164	2,212	2,252	2,297	2,339	2,385	2,396	2,407	2,414	2,424	2,437	2,415	2,391	2,370	2,350	2,324
生産年齢人口	9.1%	9.2%	9.4%	9.6%	9.7%	9.9%	10.1%	10.2%	10.4%	10.5%	10.7%	10.7%	10.8%	10.8%	10.8%	10.9%	10.7%	10.6%	10.5%	10.4%	10.3%
高齢者人口	15,027	15,135	15,245	15,348	15,450	15,560	15,625	15,686	15,746	15,806	15,886	15,901	15,920	15,935	15,957	15,934	15,912	15,883	15,862	15,845	

単独世帯	70.4%	70.5%	70.7%	70.8%	70.9%	71.0%	71.1%	71.2%	71.1%	71.1%	71.1%	71.1%	71.1%	71.1%	71.1%	70.9%	70.7%	70.5%	70.4%	70.2%	
その他世帯	20.5%	20.2%	19.9%	19.7%	19.4%	19.1%	18.9%	18.7%	18.5%	18.3%	18.1%	18.1%									

北区人口推計調査報告書

平成30年3月

刊行物登録番号
29-1-142

発 行 北区政策経営部企画課

北区王子本町1-15-22

電話 03(3908)1104(直通)

調査分析 (株)総合環境計画

江東区牡丹1-14-1

KDX門前仲町ビル

電話 03(5639)1951